

令和3年度 実施事業

## 公の施設評価シート《指定管理用》

## 1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
		葦原コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市新和町21番27号				
指定管理者	葦原コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	1718.34(4042.12)	延床面積	703 m <sup>2</sup>	
	竣工年月	平成6年4月18日	改修年月	-	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(2室) 実習室(1室)、事務所(1室)			
	目的外使用	自動販売機設置(0.6m <sup>2</sup> )			
	備考	併設施設:葦原多世代交流センター・葦原老人デイサービスセンター			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (その他臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	287日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施)			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	有		
第5次 総合計画 関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

## 2 利用状況について

年間 利用数	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者	
				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
				実績	実績	実績	実績	目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間供 用回数	利用回数	569	486	409	468	440	618
			稼働率	55.1%	49.5%	46.7%	54.5%	49.5%
会議室の利用(2室)	同上	利用回数	522	528	451	429	490	566
			稼働率	25.3%	26.9%	25.7%	25.0%	27.6%
その他(和室、実習室) の利用(3室)	同上	利用回数	609	570	365	454	400	599
			稼働率	19.7%	19.4%	13.9%	17.7%	15.0%
利用人数	実数	人数	22,233	20,907	13,083	14,484	14,390	19,119
			稼働率	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

## 3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者		前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者		現指定管理者
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度		
	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額		
指定管理業務	支出	総支出額	3,489	3,584	2,967	3,662	3,378	92.2%	4,688
		報償費	1,534	1,599	1,835	2,023	1,994	98.6%	3,094
		消耗品費	28	117	174	250	227	90.8%	428
		会議費	23	21	25	24	7	29.2%	23
		印刷製本費	3	7	11	7	0	0.0%	8
		光熱水費	0	0	0	0	0		0
		修繕費	345	110	31	300	119	39.7%	300
		通信運搬費	37	39	70	110	159	144.5%	49
		備品費	246	310	316	110	223	202.7%	110
		研修費	249	0	0	166	0	0.0%	84
		その他雑費	82	29	16	58	7	12.1%	43
		還付金	9	63	192	0	137		0
		地域活動費	919	275	283	600	445	74.2%	520
		〔うち地域還元金〕	[300]	[180]	[210]	[300]	[210]		[280]
		積立金	0	1,000	0	0	0		0
		使用料賃借料	14	14	14	14	34	242.9%	14
		手数料	0	0	0	0	1		0
		委託料	0	0	0	0	0		0
		保険料	0	0	0	0	25		15
指定管理業務	収入	総収入額	5,197	5,347	5,198	5,890	6,069	103.0%	6,919
		指定管理料	3,143	2,413	2,236	2,562	2,562	100.0%	3,562
		利用料収入(部屋)	752	841	816	713	734	102.9%	722
		利用料収入(空調)	162	157	114	144	122	84.7%	129
		公民館負担金	60	60	60	60	60	100.0%	60
		事業収入	0	0	7	0	48		30
		雑収入	187	168	202	180	312	173.3%	185
		前年度繰越金	893	1,708	1,763	2,231	2,231	100.0%	2,231
収入—支出		1,708	1,763	2,231	2,228	2,691	120.8%	2,231	
自主事業	支出	総支出額	0	0	0	0	0		0
		総収入額	0	0	0	0	0		0
		収入—支出	0	0	0	0	0		0
【全体】収入—支出		1,708	1,763	2,231	2,228	2,691	120.8%	2,231	
市	支出	総支出額	4,502	4,430	2,708	3,772	4,646	123.2%	5,447
		指定管理料	3,143	2,413	2,236	2,562	2,561	100.0%	3,562
		光熱水費・委託料他	1,352	1,965	312	1,210	1,947	160.9%	1,885
		補償金	7	52	160	0	138		0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

## 4.利用者ニーズの把握と対応について

## ①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	66/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	59/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	55/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

## ②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
廊下でのスリッパがない。	お手数をお掛けするが、持参するよう伝えた。
駐輪場の屋根のところ狭い。	施設を総合的に管理している、多世代交流センターに意見を伝えると説明した。
ミラーのレンタルを無料にしてほしい。	利用者の方に負担いただいた使用料により、新たな備品の購入や施設の修繕をすることができているため、ご理解いただくよう伝えた。

## ③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	61	45	16	0	0	
				74%	26%	0%	0%	
	前指定管理者	R2	59	39	20	0	0	
				66%	34%	0%	0%	
	前指定管理者	R1	53	26	23	4	0	
				49%	43%	8%	0%	
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	58	40	16	2	0	
				69%	28%	3%	0%	
	前指定管理者	R2	58	38	19	0	1	
				66%	33%	0%	2%	
	前指定管理者	R1	55	27	20	7	1	
				49%	36%	13%	2%	
係員の対応への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	58	46	12	0	0	
				79%	21%	0%	0%	
	前指定管理者	R2	56	46	10	0	0	
				82%	18%	0%	0%	
	前指定管理者	R1	54	33	20	1	0	
				61%	37%	2%	0%	
利用時間帯への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	59	48	10	1	0	
				81%	17%	2%	0%	
	前指定管理者	R2	59	44	15	0	0	
				75%	25%	0%	0%	
	前指定管理者	R1	53	30	22	1	0	
				57%	42%	2%	0%	
料金、減免条件への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	59	47	12	0	0	
				80%	20%	0%	0%	
	前指定管理者	R2	57	37	20	0	0	
				65%	35%	0%	0%	
	前指定管理者	R1	53	32	18	3	0	
				60%	34%	6%	0%	

予約方法(受付方法など)への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	59	43	13	3	0	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	57	39	15	3	0	
	前指定管理者	R1	53	28	21	4	0	
安全・衛生面への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	61	42	19	0	0	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	58	41	17	0	0	
	前指定管理者	R1	54	28	22	4	0	
高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	57	40	16	1	0	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	55	36	18	1	0	
	前指定管理者	R1	54	25	22	7	0	

## 5.運営状況について

## ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った  
 A:達成すべき水準を達成した  
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	必要事項をもれなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
毎年5月						
点検方法						
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項をもれなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
提出時						
点検方法						
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
現地確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
	選択してください				
17	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	前指定管理期間時からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
	選択してください				
18	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
	選択してください				
19	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
点検方法	市評価		A	所見	
	現地確認				
20	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
点検方法	市評価		A	所見	
	ヒアリング				
21	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
点検方法	市評価		A	所見	
	ヒアリング				
22	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
点検方法	市評価		A	所見	
	書類確認				



独自設定項目	23		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	23	23	苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
			随時及び年度末					
			点検方法					
			書類確認					
	24		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	24	24	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
			年度末					
			点検方法					
			ヒアリング					
	25		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	25	25	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
年度末								
点検方法								
書類確認								

## ②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	A	所見	3施設合同感謝祭等実施	
			市評価	A	所見	複合館の強みを生かした事業を実施できている。	
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見	こみせんだよりNO.22発行	
			市評価	A	所見		
	地域団体への支援の状況	地域行事への協賛等	自己評価	A	所見	地域団体に地域還元金による支援	
			市評価	A	所見		
自主事業			自己評価		所見		
			市評価		所見		
				自己評価		所見	
				市評価		所見	
				自己評価		所見	
				市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	空気清浄機に加え、体温検査器を設置
			市評価	A	所見	
	利用促進に資する事業の実施	花と緑の街角づくり推進事業	自己評価	A	所見	花苗を植え、利用者やコミセン前を通る方に楽しんでもらった。
			市評価	A	所見	地域コミュニティの醸成及び利用促進に寄与していた。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	新型コロナウイルス感染症に伴う利用取消及び利用控えにより、稼働率は微増であった。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、コロナによる小さな部屋から大きな部屋への移動があったため、多目的室は前年比7.8%増加し、会議室は部屋移動の影響により、前年比0.7%減少している。また、和室・実習室は前年比3.8%増となっており、昨年度と比較し、全体稼働率は増加している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	こみせんだよりNO.22の発行の際にレイアウトを変更した備品一覧を掲載したことにより、昨年度よりも大幅に使用率が増加し、収入が増加した。	
		市評価	A	所見	広報誌の発行により備品使用料(雑収入)が増加するとともに、収支状況も安定(黒字)していることから、概ね適正に執行することができた。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	移動式ミラーが好評で利用者に喜ばれ、枚数の増加の要望があったため、追加購入し、複数団体の同時利用が可能となった。実習室の備品も更新し、衛生・健康面に配慮した。	
		市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出する利用状況報告書による意見・要望等を施設の管理運営に反映(ミラーの購入等)させるとともに、必要に応じて、指定管理者内で協議し、できること、できないことを判断するなど、利用者の利便性の向上に努めることができています。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	区分間の鍵渡し、夜間の戸締り(セコムの管理)をコミセンスタッフで行うことで、利用者の負担を軽減し、安心安全な施設運営に努めた。同敷地内の保育所建設に伴うコミセンとしての要望等を施設内部で会議をもち、運営に支障の出ないよう努めることができた。
			市評価	A	所見	多世代交流センターと連携を図り、地域コミュニティの醸成に積極的に取り組むとともに、鍵受渡しの時間延長等を行い、利用者負担の軽減に努めることができています。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	3施設合同感謝祭、地域交流会、その他講習会を実施し、地域コミュニティの醸成に努め、また、「こみせんだより」を発行し、施設の利用促進に努めている。
			市評価	A	所見	令和3年度は、新規事業として3施設合同感謝祭及び花植え事業を実施するとともに、引き続き、地域還元金による地域団体への支援を行い、地域コミュニティの醸成に努めることができていた。

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
<b>総合評価</b> (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	新型コロナウイルス感染症に伴う利用取消及び利用控えにより、稼働率は上がらないが、空気清浄機に加え体温検査器を設置し、又使用済みスリッパの消毒作業するなど今年度も利用箇所を徹底消毒し、感染症防止対策に努め、利用者に喜ばれている。また、和室2の畳の入替、ミラーの追加購入、実習室の備品交換等、利用者の立場になり、より利用しやすい場の提供に努めることができた。さらに、区分間の利用者への鍵渡し、夜間の戸締り(セコム管理)をコミセンスタッフで行うことで、利用者の負担軽減、安心安全な施設運営に努めている。
	市評価	A	利用者に対して、チェックリストを配布・記載し、適切な感染対策がとれているかを確認するほか、各部屋に空気清浄機や体温検査機を配置するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。また、地域還元金を用いた地域団体への支援に加え、コロナ対策し、新たに3施設合同感謝祭及び花植え事業を実施を行い、地域コミュニティの醸成に取り組むことができていた。 収支状況も概ね良好であり、利用者からの目立った苦情もなく、利用者満足度も良好である。 以上のことから、地域の活動拠点として設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。

令和3年度 実施事業

## 公の施設評価シート《指定管理用》

## 1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
		中津コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市桑田町13番29号				
指定管理者	中津コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	1617.57(2041.49)	延床面積	750 m <sup>2</sup>	
	竣工年月	平成7年5月1日	改修年月	-	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(2室) 実習室(1室)、事務所(1室)			
	目的外使用	自動販売機設置(0.6m <sup>2</sup> )			
	備考	-			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	286日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	有		
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

## 2 利用状況について

年間利用数	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者	
				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
				実績	実績	実績	実績	目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間供用回数	利用回数	716	626	512	525	570	693
			稼働率	68.8%	63.8%	58.2%	61.3%	64.2%
会議室の利用(2室)	同上	利用回数	747	686	886	592	620	781
			稼働率	35.9%	35.0%	50.4%	35.8%	34.9%
その他(和室、実習室)の利用(2室)	同上	利用回数	462	380	381	282	340	372
			稼働率	22.6%	19.4%	21.7%	16.6%	12.8%
利用人数	実数	人数	30,002	26,425	24,536	22,421	24,220	29,596
			稼働率	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

## 3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者		前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者		現指定管理者
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度		
	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額		
指定管理業務	支出	総支出額	5,377	5,139	5,739	5,080	7,905	155.6%	6,887
		報償金	1,660	2,221	2,049	3,016	2,918	96.8%	4,156
		消耗品費	260	133	268	250	225	90.0%	509
		会議費	0	5	10	6	3	50.0%	6
		印刷製本費	6	7	22	7	0	0.0%	12
		光熱水費	77	81	53	83	53	63.9%	71
		修繕費	0	15	391	300	459	153.0%	300
		通信運搬費	94	97	100	95	104	109.5%	98
		備品費	173	350	360	110	1,603	1457.3%	110
		研修費	128	98	11	110	0	0.0%	80
		その他雑費	19	24	25	30	0	0.0%	23
		還付金	11	45	134	0	159		0
		地域活動費	2,681	1,025	1,741	870	810	93.1%	1,382
		〔うち地域還元金〕	〔80〕	〔80〕	〔127〕	〔130〕	〔114〕		〔120〕
		手数料	253	0	10	0	2		4
		使用料賃借料	15	38	58	107	37	34.6%	121
		積立金	0	1,000	0	0	1,500		0
		委託料	0	0	507	96	32	33.3%	0
		保険料	0	0	0	0	0		15
		指定管理業務	収入	総収入額	10,111	10,142	9,991	10,083	10,760
指定管理料	3,451			3,348	3,057	3,324	3,324	100.0%	4,870
利用料収入(部屋)	1,193			1,037	1,129	982	902	91.9%	1,007
利用料収入(空調)	217			214	187	193	167	86.5%	185
公民館負担金	60			60	60	60	60	100.0%	60
事業収入	364			587	0	350	0	0.0%	470
雑収入	170			162	555	171	2,055	1201.8%	295
前年度繰越金	4,656			4,734	5,003	5,003	4,252	85.0%	4,252
収入—支出		4,734	5,003	4,252	5,003	2,855	57.1%	4,252	
自主事業	支出	総支出額	0	0	0	0	0		0
		総収入額	0	0	0	0	0		0
		収入—支出	0	0	0	0	0		0
【全体】収入—支出		4,734	5,003	4,252	5,003	2,855	57.1%	4,252	
市	支出	総支出額	7,456	10,463	11,008	9,615	13,432	139.7%	8,979
		指定管理料	3,451	3,348	3,057	3,324	3,324	100.0%	4,870
		光熱水費・委託料等	3,996	7,085	7,793	6,291	9,959	158.3%	4,109
		補償金	9	30	158	0	149		0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

## 4.利用者ニーズの把握と対応について

## ①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	92/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	90/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	53/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

## ②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
冷暖房の無料化を希望	負担いただいている冷暖房費により、センターの修繕を実施している旨を伝えた。
キャンセルした際の返金の有無について教えてほしい	窓口で説明し、コミュニティセンターの利用に関する資料を渡した。
エアコン温度上がらない時がある	第1会議室のエアコンの修繕を行った。

## ③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	88	56	29	2	1	
			64%	33%	2%	1%		
	前指定管理者	R2	89	56	32	1	0	
			63%	36%	1%	0%		
	前指定管理者	R1	52	35	14	0	0	
			67%	27%	0%	0%		

駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	86	53	27	5	1	
			62%	31%	6%	1%		
	前指定管理者	R2	89	48	37	4	0	
			54%	42%	4%	0%		
	前指定管理者	R1	52	33	8	11	0	
			63%	15%	21%	0%		

係員の対応への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	90	74	16	0	0	
			82%	18%	0%	0%		
	前指定管理者	R2	90	67	22	1	0	
			74%	24%	1%	0%		
	前指定管理者	R1	53	45	8	0	0	
			85%	15%	0%	0%		

利用時間帯への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	89	68	20	1	0	
			76%	22%	1%	0%		
	前指定管理者	R2	89	65	23	1	0	
			73%	26%	1%	0%		
	前指定管理者	R1	53	43	7	3	0	
			81%	13%	6%	0%		

料金、減免条件への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	88	60	25	2	1	
			68%	28%	2%	1%		
	前指定管理者	R2	88	62	23	3	0	
			70%	26%	3%	0%		
	前指定管理者	R1	52	37	10	5	0	
			71%	19%	10%	0%		



予約方法(受付方法など)への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	87	61	19	4	3	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	90	58	26	6	0	
	前指定管理者	R1	53	28	18	7	0	
安全・衛生面への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	89	63	23	3	0	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	90	63	26	1	0	
	前指定管理者	R1	55	35	19	1	0	
高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	76	55	21	0	0	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	82	59	23	0	0	
	前指定管理者	R1	52	33	19	0	0	

## 5.運営状況について

## ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った  
 A:達成すべき水準を達成した  
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
毎年5月						
点検方法						
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
提出時						
点検方法						
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見	会計、指定管理書類専用書庫を設置。パソコンもそれぞれ専用。
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見	会計3名、受付員でそれぞれに確認し、最終的に総務、委員長が確認
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
現地確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見	マニュアルで判断できない時、疑問点は市に確認し、必ず内容を共有している
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見	屋根雨漏り修理、外周一括タイマー交換等自己修理を行っている。
	点検時期	随時		市評価	A	所見	修繕を実施し、利便性の向上に努めることができる。
	点検方法	現地確認					
	点検項目	達成すべき水準					
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見	夜間利用のある部屋の、午後利用後の点検は不可能
	点検時期	随時		市評価	A	所見	
	点検方法	現地確認					
	点検項目	達成すべき水準					
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見	
	点検時期	年度末		市評価	A	所見	
	点検方法	書類確認					
	点検項目	達成すべき水準					
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見	夜間の鍵受け渡しを配置し、利用者には喜ばれると同時に、より安全な管理ができています。
	点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認						
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	年度初め		市評価	A	所見		
点検方法	書類確認						
点検項目	達成すべき水準						評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	S	所見	毎年通報訓練、消火訓練をコミセンで実施、校区防災訓練に参加	
点検時期	実施時		市評価	S	所見	コミセン内だけではなく、地域内で実施する活動にも積極的に参加	
点検方法	書類確認						
点検項目	達成すべき水準						評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	年度末		市評価	A	所見		
点検方法	書類確認						
点検項目	達成すべき水準						評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	随時		市評価	A	所見		
点検方法	ヒアリング						
点検項目	達成すべき水準						評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法 選択してください		市評価		所見
17	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	点検方法 選択してください		市評価		所見
18	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	点検方法 選択してください		市評価		所見
19	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期 随時				
	点検方法 現地確認		市評価	A	所見
20	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期 年度末				
	点検方法 ヒアリング		市評価	A	所見
21	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期 随時				
	点検方法 ヒアリング		市評価	A	所見
22	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期 四半期ごと				
	点検方法 書類確認		市評価	A	所見

独自設定項目	23		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	点検項目	達成すべき水準	自己評価	A	所見	
	苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	市評価	A	所見	
	点検時期					
	随時及び年度末					
	点検方法					
	書類確認					
	24		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	点検項目	達成すべき水準	自己評価	A	所見	コミセンだより年2回の発行、地域協議会だより全世帯5800世帯に配布
	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	市評価	A	所見	利用促進に資する事業を実施できている。
	点検時期					
	年度末					
	点検方法					
	ヒアリング					
	25		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
点検項目	達成すべき水準	自己評価	A	所見	コロナ禍でも映画会、七夕飾り、広報活動、イルミネーション事業を実施。	
施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	市評価	A	所見	様々な事業を実施し、地域の活性化に寄与している。	
点検時期						
年度末						
点検方法						
書類確認						

## ②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	A	所見	映画会、児童による七夕飾りを実施
			市評価	A	所見	様々な事業を実施し、地域の活性化に寄与している。
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見	コミセンだより年2回、地域協議会だより(全世帯)2回共催発行
			市評価	A	所見	全世帯に発行し、コミュニティセンターの周知を図っている。
	地域団体への支援の状況	地域還元金等	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
自主事業			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	非常口開放、利用のチェックリスト等
			市評価	A	所見	
	感染症対策について	新型コロナウイルス感染主対策事業	自己評価	A	所見	体温計の設置及び受付員によるスリッパ消毒
			市評価	A	所見	感染症対策に資する事業を実施できている。
	地域コミュニティの醸成及び利用促進に資する事業	イルミネーション事業	自己評価	A	所見	新規事業としてイルミネーションを実施
			市評価	A	所見	地域コミュニティの醸成に資する事業を実施できている。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	コロナ禍での利用状況向上は難しいが、体温計の設置やスリッパの消毒を行い、利用者が安全に使えるように努めた。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、多目的室は前年比3.1%増、会議室は前年比14.6%減、和室・実習室は前年比5.1%減となっている。令和2年度は、近隣コミセンの工事休館のため、稼働率が増加したことから、今年度は昨年度と比較し稼働率が減少しているものである。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	積立金を解約し、備品を購入したため、備品費が予算と比較し超過したが、その他は適正に執行することができた。また、展示ボードを購入したことにより、コミセンフェスタでの作品展示が、利用者が楽にかつ美しく展示できるようになるとともに、来館者が見やすくなったため好評であった。	
		市評価	A	所見	事業実施に必要な備品を購入したことにより、備品費が予算時より超過しているが、その他は、適正に執行することができている。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	利用者から意見があり、修繕が必要なものについては、業者に連絡し、早急に対応するなど、状況を見極め迅速な対応を行うことができた。	
		市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出する利用状況報告書による意見・要望等を施設の管理運営に反映させるとともに、必要に応じて、センター内で協議し、対応の可否を判断するなど、利用者の利便性の向上に努めた。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	利用者から問合せがあった場合、分からないことは担当課に確認したうえで、利用者へ適切な回答を行うことができた。また、修繕が必要となった場合は、担当課と相談し、できる限り、繰越金を活用しながら、センターで実施した。
			市評価	A	所見	ソフト面・ハード面双方に不明な点があった場合は、市と協議し、適正に管理運営を実施することができている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	映画会、七夕笹飾りを毎年運営委員全員参加で実施している。委員全員が関わることで、地域の連帯感を高めている。また、イルミネーションは利用者に非常に喜ばれた。
			市評価	A	所見	コロナ禍でありながら、感染対策を十分に行った上で、事業を積極的に実施し、地域コミュニティの活性化に寄与することができている。また、今年度は、新たにイルミネーション事業を実施し、これまで以上に地域コミュニティの醸成に取り組むことができていた。

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
<b>総合評価</b> (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	所見 コロナ禍で稼働率については、前年度と比較すると厳しいものがあつたが、市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進を図るという設置目的は高い評価で達成できている。地域の利用しやすい施設として、特に福祉関係、子ども関係には、広く利用いただけているとともに、それぞれの活動に大きく寄与することができた。一方で地域団体(免除団体)が活発に活動を行うことで、コミセンの利用率を上げることができても、利用料金の向上にはつながらないことが、今後の課題であると捉えている。
	市評価	A	所見 利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。また、特色のある事業(映画祭等)の実施や地域還元金を用いた地域団体への支援のほか、今年度は新たにイルミネーション事業を実施し、これまで以上に地域コミュニティの醸成に取り組むことができていた。さらに、収支状況も概ね良好であり、利用者からの目立った苦情もなく、利用者満足度も良好である。以上のことから、地域の活動拠点として設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。



令和3年度 実施事業

## 公の施設評価シート《指定管理用》

## 1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
		庄栄コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市庄二丁目26番12号				
指定管理者	庄栄コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	540.85(1216.73)	延床面積	749 m <sup>2</sup>	
	竣工年月	平成10年4月8日	改修年月	-	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(2室) 実習室(1室)、事務所(1室)			
	目的外使用	-			
	備考	併設施設:茨木市立庄栄図書館			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	288日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	有		
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

## 2 利用状況について

年間利用数	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者	
				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
				実績	実績	実績	実績	目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間利用回数	利用回数	738	695	514	548	560	723
			稼働率	71.7%	72.1%	58.9%	63.4%	63.1%
会議室の利用(3室)	同上	利用回数	1,056	1,316	800	887	880	1,171
			稼働率	34.2%	45.5%	30.5%	34.2%	33.0%
その他(和室、実習室)の利用(2室)	同上	利用回数	701	840	605	606	660	800
			稼働率	34.1%	43.6%	23.1%	23.5%	24.8%
利用人数	実数	人数	38,328	41,757	20,246	22,058	22,270	29,117
			稼働率	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

## 3.収支状況について

(単位：千円)

	内訳	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者			現指定管理者	
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度	
		決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額	
指定管理者	支出	総支出額	4,027	5,678	5,530	6,092	5,786	95.0%	6,613
		報償金	2,173	2,434	2,763	4,545	3,600	79.2%	4,667
		消耗品費	117	187	300	250	412	164.8%	529
		会議費	0	0	5	0	0	0.0%	2
		印刷製本費	0	0	0	0	0		0
		光熱水費	417	520	418	430	134	31.2%	245
		修繕費	382	826	1,019	300	566	188.7%	300
		通信運搬費	105	110	108	107	106	99.1%	108
		備品費	113	816	623	110	587	533.6%	110
		研修費	0	0	0	0	0		0
		その他雑費	12	30	14	27	1	3.7%	19
		還付金	45	166	266	0	308		0
		地域活動費	638	575	0	300	0	0.0%	600
		[うち地域還元金]	[300]	[300]	[0]	[0]	[0]		[300]
		使用料賃借料	25	14	14	22	13	59.1%	18
	手数料	0	0	0	0	3		0	
	委託料	0	0	0	0	0		0	
	保険料	0	0	0	0	56		15	
						0		0	
	収入	総収入額	6,650	8,198	8,352	8,612	9,198	106.8%	9,435
指定管理料		3,178	3,587	3,831	4,491	4,491	100.0%	4,878	
利用料収入(部屋)		1,384	1,498	1,516	1,229	1,273	103.6%	1,319	
利用料収入(空調)		268	347	232	264	245	92.8%	254	
公民館負担金		60	60	60	60	60	100.0%	60	
事業収入		0	0	0	0	0		0	
雑収入		30	83	193	48	307	639.6%	102	
前年度繰越金		1,730	2,623	2,520	2,520	2,822	112.0%	2,822	
収入—支出	2,623	2,520	2,822	2,520	3,412	135.4%	2,822		
自主事業	総支出額	0	0	0	0	0		0	
	総収入額	0	0	0	0	0		0	
	収入—支出	0	0	0	0	0		0	
【全体】収入—支出		2,623	2,520	2,822	2,520	3,412	135.4%	2,822	
市	支出	総支出額	4,745	4,164	4,227	5,215	6,046	115.9%	5,336
		指定管理料	3,178	3,587	3,831	4,491	4,491	100.0%	4,878
		光熱水費・委託料等	1,557	452	162	724	1,285	177.5%	458
		補償金	10	125	234	0	270		0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

## 4.利用者ニーズの把握と対応について

## ①利用者意見の把握状況

現指定管理者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	144/144 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前指定管理者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	44/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前指定管理者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	56/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

## ②利用者からの主な意見・要望と対応

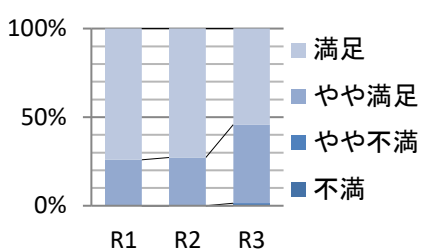
意見・要望	対応
午前中に鍵を取りに来るのを改善してほしい。	夜間区分の方への鍵受渡しについて、人員含めて検討している旨を伝えた。
施設、設備が老朽化してきているので、改修してほしい。	備品等設備の状況を定期的に確認し、必要に応じて買い替えや修繕をしている旨を伝えた。
駐車場がないのが不便	施設の立地上、駐車場を提供することが困難であるため、近隣の有料駐車場を活用いただいた。
公民館やコミセンの利用については無料にしていきたい。	地域で施設を管理運営していく上で、一定の受益者負担は必要であることを説明した。
三島コミセンのように電子錠を導入してほしい	電子錠へのニーズがあることを市と共有すると伝えた。

## ③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								回答割合推移	
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満			
			回答数	回答数	回答数	回答数			
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合			
1	現指定管理者	R3	141	71	62	7	1		
				50%	44%	5%	1%		
	前指定管理者	R2	44	28	14	2	0		
				64%	32%	5%	0%		
2	前指定管理者	R1	54	34	18	2	0		
				63%	33%	4%	0%		
	現指定管理者	R3	127	33	62	20	12		
				26%	49%	16%	9%		
3	前指定管理者	R2	44	12	16	15	1		
				27%	36%	34%	2%		
	前指定管理者	R1	55	19	18	13	5		
				35%	33%	24%	9%		
4	現指定管理者	R3	133	82	48	3	0		
				62%	36%	2%	0%		
	前指定管理者	R2	44	37	7	0	0		
				84%	16%	0%	0%		
5	前指定管理者	R1	55	48	6	1	0		
				87%	11%	2%	0%		
	現指定管理者	R3	141	82	57	2	0		
				58%	40%	1%	0%		
6	前指定管理者	R2	44	29	14	1	0		
				66%	32%	2%	0%		
	前指定管理者	R1	56	42	11	3	0		
				75%	20%	5%	0%		
7	現指定管理者	R3	133	75	55	2	1		
				56%	41%	2%	1%		
	前指定管理者	R2	44	29	14	1	0		
				66%	32%	2%	0%		
8	前指定管理者	R1	56	39	16	1	0		
				70%	29%	2%	0%		

予約方法(受付方法など)への満足度							
6	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移 
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	130	62 48%	60 46%	5 4%	3 2%	
前指定管理者	R2	44	25 57%	16 36%	3 7%	0 0%	
前指定管理者	R1	55	37 67%	13 24%	5 9%	0 0%	

安全・衛生面への満足度							
7	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移 
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	142	77 54%	63 44%	2 1%	0 0%	
前指定管理者	R2	44	32 73%	12 27%	0 0%	0 0%	
前指定管理者	R1	54	40 74%	14 26%	0 0%	0 0%	

高齢者・障害者への配慮への満足度							
8	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移 
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	128	64 50%	59 46%	3 2%	2 2%	
前指定管理者	R2	42	27 64%	13 31%	2 5%	0 0%	
前指定管理者	R1	54	40 74%	14 26%	0 0%	0 0%	

## 5.運営状況について

## ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った  
 A:達成すべき水準を達成した  
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
毎年5月						
点検方法						
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
提出時						
点検方法						
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
現地確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間時からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
書類確認					



独自設定項目	23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		随時及び年度末					
		点検方法					
	書類確認						
	24	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
	年度末						
	点検方法						
	ヒアリング						
	25	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
年度末							
点検方法							
書類確認							

## ②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	B	所見	コロナの為未実施
			市評価	A	所見	開催に向けた検討をしたが、コロナ禍で実施できなかった。
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	B	所見	事業実施の際には、地域掲示板等を活用し、周知している
			市評価	A	所見	広報誌の検討いただきたい。掲示板等により広報はできている。
自主事業			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	感染症対策について	空気清浄機等のコロナ関連物品の購入	自己評価	A	所見	加湿空気清浄機設置・貸出用アクリル板設置
			市評価	A	所見	独自で空気清浄機等を購入し、感染症対策に取り組むことができた。
	利用促進に資する事業の実施	利用者用端末の設置	自己評価	A	所見	利用者用のタブレットを購入し、自身での申し込みを促した。
			市評価	A	所見	来なくても良い窓口の推進に取り組むことができています。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	コロナ休館の影響でキャンセルが多くあったが、昨年度と比較し稼働率は増加した。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、多目的室は前年比4.5%増、会議室は前年比3.7%増、和室・実習室は前年比0.4%増加している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	当初予定していた修繕があったが、業者と調整がつかなかったため、次年度に修繕日程を変更した。そのため、繰越金が増加した。	
		市評価	A	所見	図書館による水道管の修繕により、光熱水費を当初の予定より抑えることができた。当初予定していた修繕を実施できていないため、次年度は計画的な予算執行を心掛けていただきたい。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	利用状況報告書欄へ意見の記載をお願いし、意見があれば随時対応している。	
		市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出する報告書により、利用者ニーズの把握に努めるとともに、カーテンを修理する等、必要に応じて対応を行うことができている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	軽微な修繕については、市と協議し、積極的にコミセンで対応することができた。
			市評価	A	所見	修繕等必要に応じて、市と協議し、軽微なものは積極的に指定管理者にて対応することができている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	コロナ禍で制限事項も多くあり、イベントをやむを得ず中止した。次年度の企画として、地域コミュニティの活性化を図る。
			市評価	A	所見	コロナ禍での事業実施にあたっては制限事項が多く、今年度は開催を見合わせた。次年度の企画を検討するなど、地域コミュニティの醸成を意識した運営を行っていた。

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
<b>総合評価</b> (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	<p>所見</p> <p>外壁工事やコロナ休館・自粛により、事業が思うようにできなかったが、利用者数・稼働率は昨年よりも増加し、少しではあるが地域に活気が戻ってきている。また、利用される際には、昨年を引き続き、コロナのチェックリストへの記載、利用後は消毒を行うよう周知するなど、感染症対策も実施した。</p> <p>事業の中止を除き、収支状況は概ね良好であるため庄栄コミュニティセンターの指定管理者として適切な管理運営を行っている判断した。</p>
	市評価	A	<p>所見</p> <p>利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。</p> <p>また、日頃から点検を施設の点検を行い、異常があれば、市と協議し、対応を行うことができている</p> <p>収支状況も概ね良好で、利用者からの目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好である。以上のことから、庄栄コミュニティセンターの管理者として適切な管理運営を行っていると考えられる。</p>

令和3年度 実施事業

## 公の施設評価シート《指定管理用》

## 1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
		水尾コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市水尾二丁目9番15号				
指定管理者	水尾コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	2264 m <sup>2</sup>	延床面積	832 m <sup>2</sup>	
	竣工年月	平成11年4月20日	改修年月	-	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(2室) 実習室(1室)、事務所(1室)			
	目的外使用	自動販売機設置(0.6m <sup>2</sup> )			
	備考	-			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	285日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	有		
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

## 2 利用状況について

年間利用数	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者	
				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
				実績	実績	実績	実績	目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間供用回数	利用回数	679	640	627	627	580	828
			稼働率	64.3%	64.3%	70.6%	73.4%	65.3%
会議室の利用(2室)	同上	利用回数	1,027	974	945	794	890	1,048
			稼働率	48.6%	48.9%	53.2%	46.7%	50.1%
その他(和室、実習室)の利用(3室)	同上	利用回数	1,518	1,353	1,143	913	1,240	1,205
			稼働率	47.9%	45.3%	42.9%	35.9%	46.5%
利用人数	実数	人数	37,880	32,311	20,998	19,589	29,610	25,857
			稼働率	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

## 3.収支状況について

(単位：千円)

	内訳	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者			現指定管理者	
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度	
		決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額	
指定管理業務	支出	総支出額	3,392	3,900	5,282	5,235	5,674	108.4%	5,310
		報償金	1,367	1,935	1,854	3,054	2,495	81.7%	3,134
		消耗品費	356	384	366	250	346	138.4%	645
		会議費	37	26	25	34	29	85.3%	30
		印刷製本費	19	26	13	20	0	0.0%	20
		光熱水費	245	209	146	237	138	58.2%	200
		修繕費	253	113	2,051	305	2,106	690.5%	300
		通信運搬費	116	123	109	121	117	96.7%	117
		備品費	0	57	256	110	60	54.5%	110
		研修費	333	319	0	324	0	0.0%	0
		その他雑費	142	115	54	125	97	77.6%	104
		還付金	16	113	205	0	192		0
		地域活動費	394	415	67	570	65	11.4%	570
		〔うち地域還元金〕	[260]	[260]	[0]	[260]	0		[210]
		積立金	0	0	0	0	0		0
		手数料	99	50	0	17	0	0.0%	17
		委託料	0	0	121	0	0		0
		使用料賃借料	15	15	15	68	29	42.6%	48
		保険料	0	0	0	0	0		15
	収入	総収入額	6,075	7,769	10,957	9,104	10,889	119.6%	10,985
指定管理料		2,238	3,045	2,943	3,348	3,348	100.0%	2,752	
利用料収入(部屋)		1,233	1,298	1,506	1,144	1,178	103.0%	1,211	
利用料収入(空調)		306	294	232	274	228	83.2%	249	
公民館負担金		60	60	60	60	60	100.0%	60	
事業収入		0	0	0	0	0		0	
雑収入		380	389	2,347	409	400	97.8%	1,038	
前年度繰越金		1,858	2,683	3,869	3,869	5,675	146.7%	5,675	
収入—支出	2,683	3,869	5,675	3,869	5,215	134.8%	5,675		
自主事業	総支出額	0	0	0	0	0		0	
	総収入額	0	0	0	0	0		0	
	収入—支出	0	0	0	0	0		0	
【全体】収入—支出		2,683	3,869	5,675	3,869	5,215	134.8%	5,675	
市	支出	総支出額	6,603	7,234	9,635	8,361	11,463	137.1%	26,078
		指定管理料	2,238	3,045	2,943	3,348	3,348	100.0%	2,752
		光熱水費・委託料等	4,354	4,179	6,507	5,013	7,924	158.1%	23,326
		補償金	11	10	185	0	191		0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

## 4.利用者ニーズの把握と対応について

## ①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	54/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	81/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	49/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

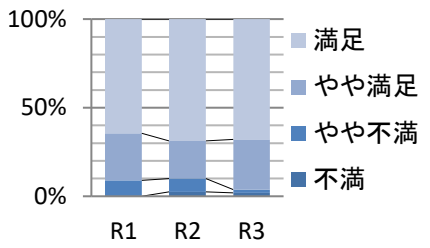
## ②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
トイレの便座の保温機能が壊れている。	把握しているため、予算の都合がつき次第、修繕を実施する旨を伝えた。
様式トイレをウォシュレット化してほしい。	管理運営委員会の中で検討し、ウォシュレット化を実施。
エアコン代が高い、区分100円にしてほしい。	負担いただいている冷暖房費により、センターの修繕を実施している旨を伝えた。

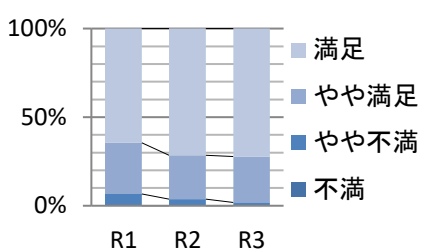
## ③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	54	37 69%	15 28%	1 2%	1 2%	
	前指定管理者	R2	81	57 70%	24 30%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R1	43	30 70%	12 28%	1 2%	0 0%	
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	54	40 74%	13 24%	1 2%	0 0%	
	前指定管理者	R2	80	60 75%	19 24%	1 1%	0 0%	
	前指定管理者	R1	45	29 64%	15 33%	1 2%	0 0%	
係員の対応への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	54	46 85%	8 15%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	81	64 79%	15 19%	1 1%	1 1%	
	前指定管理者	R1	49	31 63%	18 37%	0 0%	0 0%	
利用時間帯への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	54	41 76%	12 22%	1 2%	0 0%	
	前指定管理者	R2	81	63 78%	16 20%	2 2%	0 0%	
	前指定管理者	R1	45	29 64%	16 36%	0 0%	0 0%	
料金、減免条件への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	54	42 78%	11 20%	0 0%	1 2%	
	前指定管理者	R2	81	61 75%	18 22%	1 1%	1 1%	
	前指定管理者	R1	45	31 69%	11 24%	2 4%	1 2%	

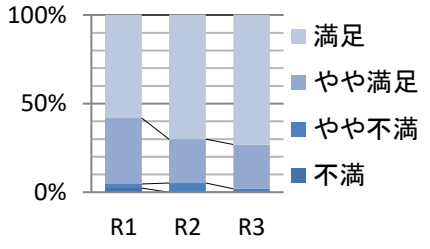


予約方法(受付方法など)への満足度							
6	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移 
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	53	36	15	1	1	
			68%	28%	2%	2%	
	前指定管理者	R2	80	55	17	6	
69%				21%	8%	3%	
前指定管理者	R1	45	29	12	4	0	
			64%	27%	9%	0%	

安全・衛生面への満足度							
7	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移 
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	54	39	14	1	0	
			72%	26%	2%	0%	
前指定管理者	R2	81	58	20	3	0	
			72%	25%	4%	0%	
前指定管理者	R1	45	29	13	3	0	
			64%	29%	7%	0%	

高齢者・障害者への配慮への満足度							
8	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移 
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
現指定管理者	R3	52	38	13	1	0	
			73%	25%	2%	0%	
前指定管理者	R2	77	54	19	4	0	
			70%	25%	5%	0%	
前指定管理者	R1	43	25	16	1	1	
			58%	37%	2%	2%	

## 5.運営状況について

## ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った  
 A:達成すべき水準を達成した  
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	必要事項をもれなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
毎年5月						
点検方法 書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項をもれなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	提出時					
点検方法 書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	年度末					
点検方法 現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	四半期ごと					
点検方法 書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	四半期ごと					
点検方法 書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	四半期ごと					
点検方法 現地確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	年度末					
点検方法 書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
	選択してください				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間時からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
	選択してください				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
	選択してください				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
	現地確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
	ヒアリング				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
	ヒアリング				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
	書類確認				

独自設定項目	23		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	23	23	苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
			随時及び年度末					
			点検方法					
			書類確認					
	24		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	24	24	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
			年度末					
			点検方法					
			ヒアリング					
	25		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	25	25	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
年度末								
点検方法								
書類確認								

## ②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	B	所見	事業を計画していたが、コロナ影響により中止
			市評価	A	所見	コロナにより事業が中止となったが、開催に向け努力した。
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	B	所見	現状広報誌の発行ができていないが、検討はしている。
			市評価	B	所見	他センターを参考に、発行をめざして取り組んでいただきたい。
	地域団体への支援の状況	地域行事への協賛等	自己評価	B	所見	新型コロナの影響により中止となった。
			市評価	A	所見	協賛予定の事業がコロナにより中止となったが開催に向け努力した
自主事業	利用者の満足度を高めるための取組	各団体と協力して館外の清掃や草引きを行う。	自己評価	A	所見	老人クラブと連携し、草引きを実施。
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	コロナが少し落ち着いてきたため、昨年よりも老若男女、様々な方に利用いただけるようになった。また、親子交流による和室の利用が増えたり、新しく教室を始めたいと利用の申込みがあった。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、多目的室は前年比2.8%増、会議室は前年比6.5%減、和室・実習室は前年比7.0%減となっている。令和2年度は、近隣コミセンの工事休館のため、稼働率が増加したことから、今年度は昨年度と比較し稼働率が減少しているものである。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	臨時休館等により、利用料金が予算よりも減少、また、地域行事が中止になったことにより、印刷物が減り、印刷代が減少したが、概ね予定どおりに執行することができた。	
		市評価	A	所見	前年度と比較し、利用料金収入が増加した。また、支出面では、繰越金を活用し、積極的に施設の改修を実施したため、大きく予算額を上回ったが、その他は概ね適正に執行することができた。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	利用状況報告書に、要望や意見など記入いただき、3年度は「トイレのウォシュレットが故障しているので直して欲しい」との要望をきっかけに修繕を行い、快適に利用していただけるようになった。	
		市評価	A	所見	施設利用後に提出する利用状況報告書で意見等を把握するとともに、意見等を管理運営に反映し、利用者の利便性の向上に努めることができています。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	利用者からの問合せを窓口で対応出来ない場合は、市に連絡し解決を図るとともに、修繕が必要となった場合は、市と協議し、繰越金を活用しながら対応できた。
			市評価	A	所見	施設の管理運営を行う中で不明な点があった場合は、市に連絡し、解決を図るとともに、修繕等が必要な際には、市と協議し、繰越金を活用しながら、センター自ら実施し、難しい場合には、市と連携し適切な対応を行うことができていた。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	コロナ感染によりイベントは中止になったが、老人クラブと一緒に草引きなど行い管理運営委員で植木・芝生の手入れ、館内の大掃除を実施して、利用者の皆様に気持ちよく利用していただけるように取り組むことができた。
			市評価	A	所見	新型コロナウイルスにより、イベントがすべて中止となったが、他団体と連携して施設内の草引き等を行い、利用者が気持ちよく利用できるよう取り組んでいた。

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
<b>総合評価</b> (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	利用者に対して、チェックリストを配付し、適切な感染対策がとれているか確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に取り組むことができた。利用者から、目立った苦情もなく、交流の場所として利用していただいている。『水尾コミセンは、いいね』と言われて励みになっている。
	市評価	A	利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。 収支状況については、新型コロナウイルスに伴うイベント等の中止により、事業費の支出が減少した一方で、施設をより良くするため、エアコンを修繕するなど、センターの機能向上のための改修を実施することができていた。 また、利用者からの目立った苦情もなく、利用者満足度も良好である。 以上のことから、地域の活動拠点として設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。



令和3年度 実施事業

## 公の施設評価シート《指定管理用》

## 1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
		郡コミュニティセンター		市民協働推進課
施設所在地	茨木市郡五丁目12番11号			
指定管理者	郡コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日	
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。			
施設概要	敷地面積	1343 m <sup>2</sup>	延床面積	772 m <sup>2</sup>
	竣工年月	平成12年8月25日	改修年月	-
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務		
	主な自主事業	-		
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(1室) 実習室(1室)、事務所(1室)		
	目的外使用備考	自動販売機設置(0.6m <sup>2</sup> )、朝市開催(24.24m <sup>2</sup> +9.5m <sup>2</sup> )		
	備考	-		
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時		
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)		
	年間利用日数	285日		
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館		
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い	
	有料	利用料金制	有	
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤	
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する	
	取組	2	コミュニティ施設の整備	

## 2 利用状況について

年間利用数	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者	
				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
				実績	実績	実績	実績	目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間供用回数	利用回数	710	663	503	532	550	702
			稼働率	68.6%	68.3%	58.0%	62.4%	61.9%
会議室の利用(2室)	同上	利用回数	1,332	1,136	910	947	1,000	1,250
			稼働率	64.3%	58.5%	52.5%	55.5%	56.3%
その他(和室、実習室)の利用(2室)	同上	利用回数	1,258	1,116	882	910	970	1,201
			稼働率	60.8%	57.5%	50.9%	53.3%	36.4%
利用人数	実数	人数	34,983	30,901	16,502	19,859	18,150	26,214
			稼働率	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

## 3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者		前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者			
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度			R4年度
	決算額		決算額		決算額		予算額	決算額	執行率	予算額
指定管理業務	支出	総支出額	5,464	5,266	5,805	6,572	7,159	108.9%	6,902	
		報償金	2,832	2,784	2,626	4,392	2,735	62.3%	4,510	
		消耗品費	118	209	152	250	255	102.0%	584	
		会議費	22	17	13	50	31	62.0%	18	
		印刷製本費	12	17	9	16	0	0.0%	13	
		光熱水費	105	94	65	117	101	86.3%	88	
		修繕費	602	240	2,084	357	2,564	718.2%	300	
		通信運搬費	117	137	134	130	133	102.3%	130	
		備品費	105	162	0	110	345	313.6%	110	
		研修費	202	202	0	187	0	0.0%	135	
		委託費	326	72	0	0	0		0	
		その他雑費	283	316	296	294	161	54.8%	299	
		還付金	12	34	269	0	247		0	
		地域活動費	438	751	30	480	346	72.1%	474	
		〔うち地域還元金〕	[118]	[300]	[30]	[30]	[0]		[30]	
		積立金	150	150	0	0	0		0	
		手数料	81	24	38	9	160	1777.8%	21	
		使用料賃借料	59	57	89	180	81	45.0%	205	
		保険料					0		15	
指定管理業務	収入	総収入額	9,630	9,865	11,183	11,196	11,690	104.4%	12,280	
		指定管理料	3,990	3,618	3,673	4,532	4,532	100.0%	4,929	
		利用料収入(部屋)	1,542	1,411	1,509	1,368	1,013	74.0%	1,338	
		利用料収入(空調)	366	321	269	321	276	86.0%	286	
		公民館負担金	60	60	60	60	60	100.0%	60	
		事業収入	0	0	861	100	0	0.0%	70	
		雑収入	158	289	212	216	431	199.5%	219	
		前年度繰越金	3,514	4,166	4,599	4,599	5,378	116.9%	5,378	
収入—支出	4,166	4,599	5,378	4,624	4,531	98.0%	5,378			
自主事業	支出	総支出額	0	0	0	0	0		0	
		総収入額	0	0	0	0	0		0	
		収入—支出	0	0	0	0	0		0	
【全体】収入—支出		4,166	4,599	5,378	4,624	4,531	98.0%	5,378		
市	支出	総支出額	8,029	10,508	7,913	9,466	14,301	151.1%	8,966	
		指定管理料	3,990	3,618	3,673	4,532	4,532	100.0%	4,929	
		光熱水費・指定管理料	4,024	6,790	3,987	4,934	9,521	193.0%	4,037	
		補償金	15	100	253	0	248		0	
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0	

## 4.利用者ニーズの把握と対応について

## ①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	73/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	62/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	83/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

## ②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
荷物を毎回持ってきているが、置かしてもらいたい。	荷物は、お持ち帰りいただくよう全ての利用者をお願いしているため、特別な扱いはできないと説明した。
5コマしか予約が取れないのが困る。	全ての利用者が公平に利用できるよう、1月5コマの制限をかけていることを説明。6コマ目以降については、利用日の前月に予約するよう案内した。

## ③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	71	44	26	1	0	
				62%	37%	1%	0%	
	前指定管理者	R2	62	42	20	0	0	
				68%	32%	0%	0%	
	前指定管理者	R1	83	57	26	0	0	
				69%	31%	0%	0%	
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	70	49	21	0	0	
				70%	30%	0%	0%	
	前指定管理者	R2	61	44	16	1	0	
				72%	26%	2%	0%	
	前指定管理者	R1	84	57	23	4	0	
				68%	27%	5%	0%	
係員の対応への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	69	49	19	1	0	
				71%	28%	1%	0%	
	前指定管理者	R2	61	47	14	0	0	
				77%	23%	0%	0%	
	前指定管理者	R1	81	67	14	0	0	
				83%	17%	0%	0%	
利用時間帯への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	69	44	19	5	1	
				64%	28%	7%	1%	
	前指定管理者	R2	62	45	15	1	1	
				73%	24%	2%	2%	
	前指定管理者	R1	84	55	27	1	1	
				65%	32%	1%	1%	
料金、減免条件への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	68	38	27	3	0	
				56%	40%	4%	0%	
	前指定管理者	R2	56	39	15	1	1	
				70%	27%	2%	2%	
	前指定管理者	R1	77	55	16	5	1	
				71%	21%	6%	1%	

予約方法(受付方法など)への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	68	38	24	4	2	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
				56%	35%	6%	3%	
	前指定管理者	R2	61	43	14	3	1	
				70%	23%	5%	2%	
	前指定管理者	R1	82	55	22	3	2	
				67%	27%	4%	2%	

安全・衛生面への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	71	47	24	0	0	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
				66%	34%	0%	0%	
	前指定管理者	R2	62	46	16	0	0	
				74%	26%	0%	0%	
	前指定管理者	R1	85	57	28	0	0	
				67%	33%	0%	0%	

高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	64	41	23	0	0	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
				64%	36%	0%	0%	
	前指定管理者	R2	60	45	15	0	0	
				75%	25%	0%	0%	
	前指定管理者	R1	78	54	23	1	0	
				69%	29%	1%	0%	

## 5.運営状況について

## ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った  
 A:達成すべき水準を達成した  
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について							
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	計画書の作成・提出について	必要事項をもれなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	市評価		A	所見			
毎年5月							
点検方法							
	書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	報告書の作成・提出について	必要事項をもれなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	市評価		A	所見			
提出時							
点検方法							
	書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	市評価		A	所見			
年度末							
点検方法							
	現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	市評価		A	所見			
四半期ごと							
点検方法							
	書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	市評価		A	所見			
四半期ごと							
点検方法							
	書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	市評価		A	所見			
四半期ごと							
点検方法							
	現地確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	市評価		A	所見			
年度末							
点検方法							
	書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	-				
	点検方法				
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	-				
	点検方法				
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	-				
	点検方法				
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	随時				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	随時				
	点検方法				
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					



独自設定項目	23		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	23	23	苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
			随時及び年度末					
			点検方法					
			書類確認					
	24		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	24	24	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
			年度末					
			点検方法					
			ヒアリング					
	25		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	25	25	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
年度末								
点検方法								
書類確認								

## ②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	A	所見	映画祭、郡寄席を計画していたが、コロナで中止した。	
			市評価	A	所見	計画していたが、コロナのため中止となった。	
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見	自治会の回覧板等を活用し、コミセンについて周知	
			市評価	A	所見		
	地域団体への支援の状況	地域行事への協賛等	自己評価	A	所見	事業が中止となった。	
			市評価	A	所見	中止になったが地域還元金による行事の支援を計画していた。	
自主事業	利用者の満足度を高めるための取組	コミセンの周辺に花を植えることで、コミセンの知名度向上や地域の活性化を図る。	自己評価	A	所見	花苗を植え、利用者やコミセンの前を通る方に楽しんでもらった。	
			市評価	A	所見	地域コミュニティの醸成及び利用促進に寄与していた。	
	利用者の満足度を高めるための取組	しだれ梅を活用した、写真スポットの提供	自己評価	A	所見	コロナ禍で新たな取組を実施し、好評であった。	
			市評価	A	所見	利用者の満足度を高めるための取組を実施できている。	
				自己評価		所見	
				市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見			
個別評価	利用状況について	自己評価	B	所見 昨年度に引き続き、コロナウイルスの影響により多人数グループの活動が控えられたり、少人数でも利用をやめられるグループが相次いだ。また、新システムの導入により、高齢者の方で利用を控える方もあった。少し減少傾向にある利用者獲得の策が必要と考える。	
		市評価	A	所見 各部屋の稼働率について、多目的室は前年比4.4%増、会議室は前年比3.0%増、和室・実習室は前年比2.4%増となっており、昨年度と比較し稼働率は増加している。また、利用者数も増加している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見 利用料金収入が減ってきてはいるが、今のところ概ね問題はない。また、令和3年度は、施設をより良くするため、エアコン等各所修繕を実施したため、予算を大幅に超過した。	
		市評価	A	所見 繰越金を活用し、センターの機能向上のため改修(エアコン修繕等)を実施したため、修繕費が大幅に増加したが、その他は、適正に執行することができている。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見 使用後に書いていただく利用報告書や窓口対応の折、提言されたことについては改善、対応している。また、常に利用者のニーズを考え、備品整備や修繕を行っている。	
		市評価	A	所見 利用者からの声をもとに、和室のエアコン修繕や玄関タイルの修繕を行い、利用者にとって使いやすい施設づくりを心掛けていた。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見 館外(コミセン周り)、館内共に常にきれいに整備している。特に、花や木などの管理は行き届いている。館内の設備、整備も利用者の要望には応えられるよう努めている。
			市評価	A	所見 利用者の意見を参考にしながら、日頃の点検で気になる箇所を中心に、修繕を実施するなど、施設の長寿命化を意識した施設運営を行うことができている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見 10周年事業において植樹した「しだれ梅」が毎年見事に咲き誇り、利用者の方々に楽しんでいただいている。また、今年は蛇の目傘を立てるなど、写真撮影の場を用意し、利用者以外の方にもコミセンを楽しんでいただけるような場づくりを行った。
			市評価	A	所見 コロナ禍でコミセン祭り等事業が実施できない中、これまでからある「しだれ梅」を活用し、新規事業として、写真撮影の場を用意し、利用者、また利用者以外の方にもコミセンを楽しんでいただけるような場づくりを実施。

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
<b>総合評価</b> (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	所見 近隣住民の方々の、身近なコミュニティの場として大いに利用されていると思う。 駅から遠い立地の為、通いやすい場として学習塾やお稽古事が盛んであり、またその利用者の要望にも概ね応えられていると思う。 高齢者や趣味で集まる場も多く、施設内もきれいで使いやすくと喜んでいただいている。
	市評価	A	所見 利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。また、市と協議しながら、利用者ニーズに合わせた修繕(エアコン修繕等)に積極的に取り組むとともに、利用者からの目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好である。 以上のことから、地域の活動拠点として、設置目的でもある、ふれあいのあふれる豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。

令和3年度 実施事業

## 公の施設評価シート《指定管理用》

## 1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
		西河原コミュニティセンター		市民協働推進課
施設所在地	茨木市西河原北町7番21号			
指定管理者	西河原コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日	
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。			
施設概要	敷地面積	1067 m <sup>2</sup>	延床面積	820 m <sup>2</sup>
	竣工年月	平成12年9月4日	改修年月	-
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務		
	主な自主事業	-		
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(2室) 実習室(1室)、事務所(1室)		
	目的外使用	自動販売機設置(0.6m <sup>2</sup> )		
	備考	-		
運営状況	利用時間	**		
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)		
	年間利用日数	295日		
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館		
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い	
	有料	利用料金制	有	
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤	
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する	
	取組	2	コミュニティ施設の整備	

## 2 利用状況について

年間利用数	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者	
				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
				実績	実績	実績	実績	目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間供用回数	利用回数	572	560	315	507	340	669
			稼働率	55.9%	58.3%	36.0%	57.3%	38.3%
会議室の利用(2室)	同上	利用回数	431	602	444	403	480	532
			稼働率	21.1%	31.4%	25.3%	22.8%	27.0%
その他(和室、実習室)の利用(3室)	同上	利用回数	452	447	141	222	150	293
			稼働率	14.7%	15.5%	5.4%	8.5%	5.6%
利用人数	実数	人数	17,626	18,635	6,958	10,709	7,650	14,136
			稼働率	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

## 3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者		前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者			
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度			R4年度
	決算額		決算額		決算額		予算額	決算額	執行率	予算額
指定管理業務	支出	総支出額	4,458	3,831	4,739	4,995	5,309	106.3%	4,845	
		報償金	1,978	2,051	2,143	3,016	3,158	104.7%	3,094	
		消耗品費	105	264	217	250	113	45.2%	381	
		会議費	2	12	0	7	4	57.1%	5	
		印刷製本費	5	6	11	7	88	1257.1%	8	
		光熱水費	75	83	69	78	73	93.6%	76	
		修繕費	1,336	398	1,140	300	333	111.0%	300	
		通信運搬費	103	101	109	102	112	109.8%	105	
		備品費	82	146	674	110	579	526.4%	110	
		研修費	172	137	0	156	0	0.0%	0	
		その他雑費	48	114	90	70	61	87.1%	85	
		還付金	4	35	115	0	76		0	
		地域活動費	403	329	35	860	559	65.0%	620	
		〔うち地域還元金〕	〔250〕	〔270〕	〔20〕	〔300〕	〔20〕		0	
		積立金	100	100	100	0	100		0	
		手数料	19	20	0	7	0	0.0%	7	
		使用料賃借料	26	35	36	32	37	115.6%	39	
		委託料	0	0	0	0	0		0	
		保険料				0	16		15	
	収入	総収入額	8,282	8,279	8,703	8,959	8,909	99.4%	8,809	
指定管理料		2,516	3,177	3,399	3,865	3,865	100.0%	3,842		
利用料収入(部屋)		800	882	585	762	691	90.7%	665		
利用料収入(空調)		169	201	107	165	128	77.6%	142		
公民館負担金		60	60	60	60	60	100.0%	60		
事業収入		11	0	0	0	0		10		
雑収入		141	135	104	143	201	140.6%	126		
前年度繰越金		4,585	3,824	4,448	3,964	3,964	100.0%	3,964		
収入—支出	3,824	4,448	3,964	3,964	3,600	90.8%	3,964			
自主事業	総支出額	0	0	0	0	0		0		
	総収入額	0	0	0	0	0		0		
	収入—支出	0	0	0	0	0		0		
【全体】収入—支出		3,824	4,448	3,964	3,964	3,600	90.8%	3,964		
市	支出	総支出額	5,440	8,382	7,152	7,772	8,597	110.6%	3,842	
		指定管理料	2,516	3,177	3,399	3,865	3,865	100.0%	3,842	
		光熱水費・委託料等	2,916	5,157	3,649	3,907	4,644	118.9%	0	
		補償金	8	48	104	0	88		0	
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0	

## 4.利用者ニーズの把握と対応について

## ①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	163/163 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	163/163 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	0/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

## ②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
鍵袋の受け渡しを三島コミセンのようにして欲しい。	三島・春日コミセンでは、試行的にスマートロックを導入しているため、両センターの利用状況等を踏まえて、市と相談しながら、進めていくと説明した。
テーブルが汚れていることがある。	利用者に対して、利用後の清掃を徹底するように伝えた。
洋式トイレを増やしてほしい。	市と相談しながら、実施を検討するよう伝えた。

## ③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	163	88 54%	67 41%	8 5%	0 0%	
	前指定管理者	R2	157	90 57%	64 41%	2 1%	1 1%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	160	93 58%	54 34%	10 6%	3 2%	
	前指定管理者	R2	159	76 48%	67 42%	16 10%	0 0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
係員の対応への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	154	87 56%	58 38%	8 5%	1 1%	
	前指定管理者	R2	153	81 53%	70 46%	2 1%	0 0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
利用時間帯への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	155	106 68%	45 29%	3 2%	1 1%	
	前指定管理者	R2	150	86 57%	61 41%	3 2%	0 0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
料金、減免条件への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	148	80 54%	64 43%	4 3%	0 0%	
	前指定管理者	R2	130	61 47%	65 50%	4 3%	0 0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	



予約方法(受付方法など)への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	153	81	61	10	1	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	135	64	60	9	2	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
安全・衛生面への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	162	102	59	1	0	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	155	93	60	2	0	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	152	72	75	5	0	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	136	68	65	3	0	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	

## 5.運営状況について

## ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った  
 A:達成すべき水準を達成した  
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について							
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	市評価		A	所見			
毎年5月							
点検方法 書類確認							
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	市評価		A	所見			
提出時							
点検方法 書類確認							
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	市評価		A	所見			
年度末							
点検方法 現地確認							
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	市評価		A	所見			
四半期ごと							
点検方法 書類確認							
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	市評価		A	所見			
四半期ごと							
点検方法 書類確認							
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	市評価		A	所見			
四半期ごと							
点検方法 現地確認							
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	市評価		A	所見			
年度末							
点検方法 書類確認							

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
書類確認					

独自設定項目	23		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	23		苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
			随時及び年度末					
			点検方法					
			書類確認					
	24		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	24		広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができています。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
			年度末					
			点検方法					
			ヒアリング					
	25		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	25		施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができています。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
年度末								
点検方法								
書類確認								

## ②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	A	所見	20周年事業として、植樹を実施	
			市評価	A	所見		
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見		
			市評価	A	所見		
	自主事業			自己評価		所見	
				市評価		所見	
				自己評価		所見	
				市評価		所見	
				自己評価		所見	
				市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について①	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	感染症対策について②	受付員による、部屋の換気・消毒の実施	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
		自己評価		所見		
		市評価		所見		

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	コロナによる取消が多くあったが、全体の稼働率及び利用者数が昨年度と比較し増加した。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、多目的室は前年比21.3%増加、会議室は前年比2.5%減少、和室・実習室は前年比3.1%増加となり、昨年度よりも稼働率が増加するとともに、それに伴い利用者数も増加している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	稼働率の増加に伴い、利用料金収入や冷暖房費代が増加し、安定した運営を行うことができた。	
		市評価	A	所見	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、地域活動が制限されこれに伴う支出が予算と比較し減少した。また、感染症拡大対策物品の購入のため備品購入費は支出が増加している。収支状況は稼働率の向上もあり良好である。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	利用状況報告書やアンケートにより利用者ニーズの把握に努め、利用者の利便性に向上に努めることができた。	
		市評価	A	所見	施設利用後に提出する利用状況報告書で意見等を把握するとともに、必要に応じて、修繕をセンターで実施し、利用者の利便性の向上に努めることができている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	各部屋へ新型コロナウイルス感染症対策物品を設置や受付員による消毒を実施するなど、利用者の安全性の確保に務めた。また、利用者が気持ちよく利用できるよう修繕を実施し、利用者の利便性の向上にも務めることができた。
			市評価	A	所見	各部屋へコロナ対策物品を設置し、コロナ禍においても快適に利用いただけるよう努めるとともに、修繕が必要な際には、市と協議しながら可能な範囲でセンター自ら実施し、早急な対応を行うことができていた。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	コミセン20周年事業で、記念植樹を実施するとともに、周辺清掃や草むしりを行い、利用者が気持ちよく利用できるよう尽力した。
			市評価	A	所見	利用者が気持ちよく利用できるようコミセンの周辺の清掃を実施し、利用者の利便性の向上にも務めることができた。

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
<b>総合評価</b> (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	所見 コロナ対策として、昨年から引き続き、チェックリストを利用者に記載していただくとともに、空気清浄機を購入し、利用者に安心して利用いただけるよう努めることができています。 また、管理運営委員会のメンバーで周辺清掃、草引きを実施した。収支状況もおおむね良好であることから指定管理者として適切な管理運営を行っている判断した。
	市評価	A	所見 利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。 また、コミセン周辺の清掃及び草引きを実施し、利用者に気持ちよく利用いただけるよう努めることができています。 収支状況も概ね良好で、市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も良好である。地域の活動拠点として、設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。



令和3年度 実施事業

## 公の施設評価シート《指定管理用》

## 1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
	穂積コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市下穂積一丁目7番5号			
指定管理者	穂積コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日	
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。			
施設概要	敷地面積	-	延床面積	594 m <sup>2</sup>
	竣工年月	平成13年4月3日	改修年月	-
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務		
	主な自主事業	-		
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(2室) 実習室(1室)、事務所(1室)		
	目的外使用	自動販売機設置(0.6m <sup>2</sup> )		
	備考	所在特記:コナミスポーツ3階建ての1階部分		
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時		
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)		
	年間利用日数	297日		
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館		
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い	
	有料	利用料金制	有	
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤	
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する	
	取組	2	コミュニティ施設の整備	

## 2 利用状況について

年間利用数	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		
				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間供用回数	利用回数	稼働率	912	769	638	693	700	915
			稼働率	88.9%	80.1%	73.3%	78.4%	78.8%	85.4%
会議室の利用(2室)	同上	利用回数	稼働率	1,680	1,619	1,223	1,370	1,340	1,808
			稼働率	81.9%	84.3%	70.3%	77.1%	75.5%	84.4%
その他(和室、実習室)の利用(3室)	同上	利用回数	稼働率	1,913	1,840	1,387	1,541	1,520	2,034
			稼働率	62.2%	63.9%	53.1%	57.9%	57.1%	63.3%
利用人数	実数	人数	稼働率	54,529	51,580	31,192	35,732	34,310	47,166
			稼働率	-	-	-	-	-	-
			稼働率						
			稼働率						

## 3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者			現指定管理者		
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度		
	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額		
指定管理業務	支出	総支出額	7,213	6,197	10,104	5,708	4,016	70.4%	5,930
		報償金	2,433	2,417	2,254	4,240	2,419	57.1%	4,354
		消耗品費	164	431	94	250	120	48.0%	723
		会議費	37	16	8	46	7	15.2%	21
		印刷製本費	11	27	22	13	0	0.0%	20
		光熱水費	233	215	72	233	107	45.9%	174
		修繕費	2,255	1,620	5,807	386	36	9.3%	353
		通信運搬費	73	111	118	86	117	136.0%	101
		備品費	1,644	303	1,256	110	634	576.4%	110
		研修費	291	318	0	293	0	0.0%	0
		その他雑費	6	1	19	7	0	0.0%	9
		還付金	20	58	244	0	396		0
		地域活動費	0	661	130	0	130		0
		〔うち地域還元金〕		〔225〕	〔130〕	〔0〕	〔0〕		0
		使用料賃借料	46	19	65	44	14	31.8%	44
		手数料	0	0	15	0	17		6
		委託料	0	0	0	0	0		0
		保険料	0	0	0	0	19		15
		積立金	0	0	0	0	0		0
		収入	総収入額	17,430	15,157	16,722	14,668	12,708	86.6%
指定管理料	3,174		2,518	2,270	3,144	3,144	100.0%	2,477	
利用料収入(部屋)	2,116		2,101	1,797	1,917	1,893	98.7%	1,804	
利用料収入(空調)	379		386	291	346	302	87.3%	316	
公民館負担金	87		85	60	60	60	100.0%	60	
事業収入	0		124	0	0	0		0	
雑収入	219		258	3,344	241	691	286.7%	1,273	
前年度繰越金	11,455		9,685	8,960	8,960	6,618	73.9%	6,618	
収入—支出	10,217	8,960	6,618	8,960	8,692	97.0%	6,618		
自主事業	総支出額	670	0	0	0	0		0	
	総収入額	138	0	0	0	0		0	
	収入—支出	▲ 532	0	0	0	0		0	
【全体】収入—支出		9,685	8,960	6,618	8,960	8,692	97.0%	6,618	
市	支出	総支出額	6,295	5,756	5,578	6,103	6,803	111.5%	5,733
		指定管理料	3,174	2,518	2,270	3,144	3,144	100.0%	2,477
		光熱水費・委託料	3,093	3,031	2,754	2,959	3,237	109.4%	3,256
		補償金	28	207	554	0	422		0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

## 4.利用者ニーズの把握と対応について

## ①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	98/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	106/106 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	82/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

## ②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
WEB予約の制限数(5コマ)を解除してほしい。	全ての利用者の公平性を確保するため、5コマの制限を設けているが、利用のひと月前になると6コマ目以降予約できるようになると説明した。
冷暖房を自由に使えるようになってほしい。	負担いただいている冷暖房費により、センターの修繕を実施している旨を伝えた。
全館Wi-Fiになってほしい。	全館Wi-Fiについては、利用者の需要の高まりもあるため、センターとしても検討していく。

## ③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	96	67 70%	28 29%	1 1%	0 0%	
	前指定管理者	R2	106	67 63%	39 37%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R1	81	48 59%	30 37%	3 4%	0 0%	
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	95	48 51%	26 27%	16 17%	5 5%	
	前指定管理者	R2	104	47 45%	38 37%	13 13%	6 6%	
	前指定管理者	R1	79	22 28%	33 42%	19 24%	5 6%	
係員の対応への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	98	95 97%	3 3%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	106	94 89%	12 11%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R1	82	66 80%	16 20%	0 0%	0 0%	
利用時間帯への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	98	86 88%	11 11%	1 1%	0 0%	
	前指定管理者	R2	106	85 80%	18 17%	3 3%	0 0%	
	前指定管理者	R1	82	63 77%	19 23%	0 0%	0 0%	
料金、減免条件への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	98	79 81%	19 19%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	105	81 77%	22 21%	2 2%	0 0%	
	前指定管理者	R1	82	61 74%	18 22%	3 4%	0 0%	

予約方法(受付方法など)への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	95	65	25	4	1	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
				68%	26%	4%	1%	
	前指定管理者	R2	105	73	29	3	0	
				70%	28%	3%	0%	
	前指定管理者	R1	81	45	31	5	0	
				56%	38%	6%	0%	

安全・衛生面への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	98	74	24	0	0	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
				76%	24%	0%	0%	
	前指定管理者	R2	106	80	26	0	0	
				75%	25%	0%	0%	
	前指定管理者	R1	81	52	29	0	0	
				64%	36%	0%	0%	

高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	96	67	29	0	0	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
				70%	30%	0%	0%	
	前指定管理者	R2	97	69	27	1	0	
				71%	28%	1%	0%	
	前指定管理者	R1	78	49	28	1	0	
				63%	36%	1%	0%	

## 5.運営状況について

## ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った  
 A:達成すべき水準を達成した  
 B:達成すべき水準を下回った

## 施設管理について

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
1	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	毎年5月				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
2	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	提出時				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
4	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
5	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
6	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
7	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
書類確認					

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
書類確認					



独自設定項目	23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		随時及び年度末					
		点検方法					
	書類確認						
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	24	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができています。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		年度末					
		点検方法					
	ヒアリング						
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	25	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができています。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
年度末							
点検方法							
書類確認							

## ②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	A	所見		
			市評価	A	所見		
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見		
			市評価	A	所見		
	センター機能向上のための改修	繰越金を活用した修繕	自己評価	B	所見	施設所有者のイオンと日程調整がつかず、延期となった。	
			市評価	B	所見	今後は、施設所有者と早めの調整を行い、実施いただきたい。	
自主事業			自己評価		所見		
			市評価		所見		
				自己評価		所見	
				市評価		所見	
				自己評価		所見	
				市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	コロナによる閉館の影響はあったが、施設の稼働率が上昇した。	
		市評価	A	所見	多目的室の稼働率は前年比5.1%増、会議室の稼働率は前年比6.8%増、和室・実習室は前年比4.8%増となっている。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	コロナウイルスの影響により、これまで利用いただいていた方の利用は減少したが、新しい利用者も増え、利用料金収入が増加したが、当初予定していた修繕ができなかったため、修繕費の予算が大幅に繰越となった。	
		市評価	A	所見	新規の利用者が増え、利用料金収入が増加したことについては、今後のコミセン運営においてプラスであるが、当初予定していた修繕ができていないため、次年度は、計画的な予算執行を心掛けていただきたい。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	アンケートの実施や窓口での聞き取りによりニーズを把握して、できること範囲で対応することができた。また、コロナ対策も徹底して実施した。	
		市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出するチェックシートによる意見・要望等をコミュニティセンターの運営に反映させる等、利用者のニーズ把握及び対応に努めている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	利用者から古く使えないと要望のあったモニター、DVDデッキを新しく更新し、利用者満足度の向上を図るなど、利用者ニーズを踏まえた管理運営を行うことができた。
			市評価	A	所見	利用者ニーズを管理運営に反映させ、利用者の利便性の向上に努めることができている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	事業の実施に向けて準備を進めるとともに、地域行事にも協賛をする予定だったが、コロナ禍のため、穂積地域の事業を全て開催見送りとなった。
			市評価	A	所見	コロナ禍での事業実施にあたっては制限事項が多く、今年度は開催を見合わせた。開催直前まで事業実施に向けて準備を進めるなど、地域コミュニティの醸成を意識した運営を行っていた。

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
<b>総合評価</b> (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	管理運営について、利用者の声を元に備品の購入等を行い、利用書の利便性の向上に努めるとともに、施設の利用に関するコロナのチェックリストを用いた管理、利用者への施設後の消毒の徹底を周知することにより、コロナによるクラスターが起きないよう感染症対策を徹底した。 コミセン事業について、イベントの開催及び地域事業に地域還元金による協力を計画していたが、地域内のイベント等が中止になった影響から実施することができなかった。 また、当初の計画でコミセン内の全ての空調を更新する予定であったが、施設所有者等との調整が難航し、来年度に見送らなければならなくなった。
	市評価	A	利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するほか、利用者への消毒を周知するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。 また、利用者からの要望を真摯に受け止め、備品の更新を行うなど、利用者の利便性の向上に資する管理運営を行うことができています。 さらに、収支状況も概ね良好で、利用者からの目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好である。 以上のことから、穂積コミュニティセンターの管理者として適切な管理運営を行っていると判断する。

令和3年度 実施事業

## 公の施設評価シート《指定管理用》

## 1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
		畑田コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市畑田町3番6号				
指定管理者	畑田コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	1351 m <sup>2</sup>	延床面積	792 m <sup>2</sup>	
	竣工年月	平成15年1月27日	改修年月	-	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(2室) 実習室(1室)、事務所(1室)			
	目的外使用	自動販売機設置(0.8m <sup>2</sup> )			
	備考	-			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	296日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	有		
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

## 2 利用状況について

年間利用数	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者	
				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
				実績	実績	実績	実績	目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間供用回数	利用回数	876	671	631	745	690	983
			稼働率	84.4%	68.0%	67.2%	84.1%	77.7%
会議室の利用(2室)	同上	利用回数	1,258	1,327	1,050	1,035	1,150	1,366
			稼働率	60.6%	67.2%	55.9%	58.5%	64.8%
その他(和室、実習室)の利用(3室)	同上	利用回数	1,763	1,522	1,171	1,431	1,280	1,889
			稼働率	56.6%	51.4%	41.6%	54.1%	48.0%
利用人数	実数	人数	48,548	43,794	24,851	32,227	27,330	42,540
			稼働率	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

## 3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者		前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者			
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度			R4年度
	決算額		決算額		決算額		予算額	決算額	執行率	予算額
指定管理業務	支出	総支出額	6,966	8,518	8,663	7,056	6,686	94.8%	6,797	
		報償金	3,212	3,107	2,922	5,233	4,334	82.8%	5,021	
		消耗品費	470	570	350	250	485	194.0%	665	
		会議費	64	18	12	45	33	73.3%	32	
		印刷製本費	82	65	22	89	0	0.0%	57	
		光熱水費	265	175	270	225	128	56.9%	237	
		修繕費	329	796	1,308	397	486	122.4%	359	
		通信運搬費	109	119	121	110	113	102.7%	117	
		備品費	1,082	1,649	929	110	388	352.7%	110	
		研修費	0	77	85	46	0	0.0%	54	
		その他雑費	180	105	55	132	21	15.9%	114	
		還付金	24	108	420	0	342		0	
		地域活動費	1,134	1,715	153	404	270	66.8%	0	
		〔うち地域還元金〕	〔100〕	〔110〕	〔48〕	〔300〕	〔250〕		0	
		使用料賃借料	15	14	15	15	14	93.3%	15	
		手数料	0	0	1	0	18		1	
		委託料	0	0	0	0	0		0	
		積立金	0	0	2,000	0	0		0	
保険料	0	0	0	0	54		15			
指定管理業務	収入	総収入額	10,753	11,897	9,950	10,435	8,515	81.6%	8,084	
		指定管理料	4,319	5,007	4,265	4,719	4,719	100.0%	4,644	
		利用料収入(部屋)	1,751	1,694	1,693	1,547	1,697	109.7%	1,541	
		利用料収入(空調)	391	400	286	357	350	98.0%	322	
		公民館負担金	60	60	60	60	60	100.0%	60	
		事業収入	436	708	0	180	0	0.0%	0	
		雑収入	183	241	267	193	402	208.3%	230	
		前年度繰越金	3,613	3,787	3,379	3,379	1,287	38.1%	1,287	
収入—支出		3,787	3,379	1,287	3,379	1,829	54.1%	1,287		
自主事業	支出	総支出額	0	0	0	0	0		0	
		総収入額	0	0	0	0	0		0	
		収入—支出	0	0	0	0	0		0	
【全体】収入—支出		3,787	3,379	1,287	3,379	1,829	54.1%	1,287		
市	支出	総支出額	8,494	9,833	8,434	8,934	12,579	140.8%	21,517	
		指定管理料	4,319	5,007	4,265	4,719	4,719	100.0%	4,644	
		光熱水費・委託料等	4,160	4,686	3,799	4,215	7,492	177.7%	16,873	
		補償金	15	140	370	0	368		0	
		総収入額	0	0	0	0	0		0	
	収入	指定管理料	4,319	5,007	4,265	4,719	4,719	100.0%	4,644	
		光熱水費・委託料等	4,160	4,686	3,799	4,215	7,492	177.7%	16,873	
		補償金	15	140	370	0	368		0	
		総収入額	0	0	0	0	0		0	
		収入—支出	0	0	0	0	0		0	

## 4.利用者ニーズの把握と対応について

## ①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	40/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	31/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	0/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

## ②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
物がいろいろ置いてあり、倒れたりぶつかる。	利用者の動線を確保するため、整理を行った。
公民館はエアコンが無料だが、コミセンはエアコンが無料でないのは不満です。	負担いただいている冷暖房費により、センターの修繕を実施している旨を伝えた。
使っていない部屋は、時間前でも使用できるようにしてほしい。	時間前については、利用区分が異なるため、利用したい場合は、前の区分も予約を取るよう伝えた。

## ③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	38	23	14	1	0	
			61%	37%	3%	0%		
	前指定管理者	R2	31	22	9	0	0	
			71%	29%	0%	0%		
	前指定管理者	R1	-	-	-	-		
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	38	11	13	8	6	
			29%	34%	21%	16%		
	前指定管理者	R2	31	25	3	2	1	
			81%	10%	6%	3%		
	前指定管理者	R1	-	-	-	-		
係員の対応への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	39	28	10	1	0	
			72%	26%	3%	0%		
	前指定管理者	R2	30	21	9	0	0	
			70%	30%	0%	0%		
	前指定管理者	R1	-	-	-	-		
利用時間帯への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	40	26	13	1	0	
			65%	33%	3%	0%		
	前指定管理者	R2	28	17	10	1	0	
			61%	36%	4%	0%		
	前指定管理者	R1	-	-	-	-		
料金、減免条件への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	40	23	15	2	0	
			58%	38%	5%	0%		
	前指定管理者	R2	30	17	10	3	0	
			57%	33%	10%	0%		
	前指定管理者	R1	-	-	-	-		



予約方法(受付方法など)への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	40	22	16	2	0	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	31	21	10	0	0	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
安全・衛生面への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	40	25	13	2	0	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	31	24	4	3	0	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	38	22	15	1	0	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	30	16	14	0	0	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	

## 5.運営状況について

### ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った  
A:達成すべき水準を達成した  
B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
			自己評価	A	所見	
1	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出する。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	毎年5月					
	点検方法					
書類確認						
2	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごと月末15日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出する。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	提出時					
	点検方法					
書類確認						
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	年度末					
	点検方法					
書類確認						
4	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	四半期ごと					
	点検方法					
書類確認						
5	会計事務について	利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	四半期ごと					
	点検方法					
書類確認						
6	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置する。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	四半期ごと					
	点検方法					
現地確認						
7	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行う。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	年度末					
	点検方法					
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応する。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いたところの清掃を行う。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得ているとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、記録を取る、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底する。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急時対策に関するマニュアル及び緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施している。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	関係法令の順守について	地方自治法及び施行令 茨木市立コミュニティセンター条例 及び同施行規則 茨木市個人情報保護条例 を順守している。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間時からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者個人情報を保護するための、施錠やセキュリティに関する取組が実施されている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	個人情報取扱について、協定書に記載の内容について理解し、職員と意識の共有が図り、適切に取扱われている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、職員が理解し、適切な対応が行われている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底する。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
書類確認					

独自設定項目	23		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	23	23	苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を年次事業報告書に記載する。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
			随時及び年度末					
			点検方法					
	書類確認							
	24	24	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
			広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努める。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
			年度末					
			点検方法					
	ヒアリング							
	25	25	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
			施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努める。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
年度末								
点検方法								
書類確認								

## ②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミセンまつり等主催事業	自己評価	A	所見	感染症対策を行いながら器楽演奏会、そば打ち体験を実施。
			市評価	A	所見	規模を縮小するなど、感染症対策を行い、イベントを実施。
	利用促進に資する事業の実施	コミセンだより等	自己評価	A	所見	毎月畑田コミセンニュースを発行
			市評価	A	所見	利用促進に資する事業の実施ができています。
	地域団体への支援の状況	地域行事への協賛等	自己評価	A	所見	地域団体への地域還元金
			市評価	A	所見	
自主事業	利用者満足度を高める取組	ロビーに音楽を流す等、心安らぐ環境の整備及び利用団体等への活動の場の提供	自己評価	A	所見	ロビーに音楽を流すとともに、壁面に活動団体の作品展示を実施。
			市評価	A	所見	利用者満足度を高める取組を実施することができている。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	駐車場利用の公平化	駐車台数が限られているため、各室1台の割り当てとしている。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	新型コロナウイルスによる休館や定員50%の利用制限により、利用者には不便をかけたが、昨年度よりも稼働率が増加した。	
		市評価	A	所見	多目的室の稼働率は前年比16.9%増、会議室の稼働率は前年比2.6%増、和室・実習室の稼働率は12.5%増となっている。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	利用者から空調が入らないと意見があったため、当初の計画になかった緊急修繕を実施したが、概ね当初の計画どおり執行することができた。	
		市評価	A	所見	稼働率の増加により、部屋の利用料金収入が大きく増加している。支出の面では、事業を縮小したことによる地域活動費が減少したが、概ね適正に執行することができている。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	利用状況報告書や鍵受渡し時に利用者ニーズを把握し、対応が必要な修繕等があれば、早急に対応している。令和3年度は利用者から空調の調子が悪いことを聞き、早急に修繕対応を行った。	
		市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出する利用状況報告書による意見・要望等を施設の管理運営に反映させることができている。また、エアコンの修繕等、緊急で対応が必要なものについては、早急に対応し、利用者の利便性の向上に努めることができている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	新型コロナウイルス感染症により、利用者数・稼働率は減少したが、毎月欠かさずコミセンニュースを発行し、コミセンの認知度を上げるため尽力した。
			市評価	A	所見	コミセンの認知度を高める毎月のコミセンニュースの発行という他のセンターにない特色ある取組みを実施することができている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	コロナ禍で様々なイベントを中止したが、マスクの着用等の感染症対策をとり、器楽演奏会、そば打ち体験を実施した。また、当日は、延べ100人ほどの来場者があり、大変盛況であった。
			市評価	A	所見	コロナ禍ではあったが、マスク着用等の基本的な感染対策を徹底するなど、利用者の安全性を確保した上で、器楽演奏会、そば打ち体験を実施することができた。

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
<b>総合評価</b> (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	所見 施設の管理運営において、コロナ禍ではあるが、コミセンへの来場者数が増加し、コミセンに活気が戻ってきている。そのため、コミセンの認知度を高める活動により尽力し、コロナ前の利用者数に戻るよう広報活動に力を入れた。 また、利用者には、チェックリストの配布や施設利用後の消毒の呼びかけを行い、安全に利用してもらえるよう、周知徹底を行った。
	市評価	A	所見 利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染症対策がとれているかを確認するなど、新型コロナ対策に積極的に取り組むとともに、毎月、コミセンニュースを発行し、コミセンの広報活動を積極的に実施することができている。 また、緊急で修繕が必要になった際には、即時対応するなど、利用者負担をかけないよう対応することができている。 地域の活動拠点として、設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。



令和3年度 実施事業

## 公の施設評価シート《指定管理用》

## 1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
		東コミュニティセンター		市民協働推進課
施設所在地	茨木市学園町4番18号			
指定管理者	東コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日	
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。			
施設概要	敷地面積	636.45(4569.81)	延床面積	840 m <sup>2</sup>
	竣工年月	平成15年2月6日	改修年月	-
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務		
	主な自主事業	-		
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(3室)、和室(2室) 実習室(1室)、事務所(1室)		
	目的外使用	自動販売機設置(0.8m <sup>2</sup> )		
	備考	併設施設:茨木市立東体育館、消防団屯所		
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時		
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)		
	年間利用日数	287日		
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館		
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い	
	有料	利用料金制	有	
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤	
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する	
	取組	2	コミュニティ施設の整備	

## 2 利用状況について

指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		R4年度
			実績	実績	実績	実績	目標	目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間供用回数	利用回数	572	482	316	324	340	428
		稼働率	57.3%	50.8%	37.0%	37.6%	38.3%	39.9%
会議室の利用(3室)	同上	利用回数	1,208	1,267	1,072	1,017	1,170	1,342
		稼働率	40.3%	44.5%	42.1%	39.7%	43.9%	41.8%
その他(和室、実習室)の利用(3室)	同上	利用回数	1,345	1,212	802	832	880	1,098
		稼働率	44.9%	42.6%	31.5%	32.3%	33.0%	34.2%
利用人数	実数	人数	45,766	40,951	22,925	23,832	25,210	31,458
		稼働率	-	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

## 3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者		前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者			
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度			R4年度
	決算額		決算額		決算額		予算額	決算額	執行率	予算額
指定管理業務	支出	総支出額	3,512	5,517	8,091	7,092	7,112	100.3%	7,252	
		報償金	1,807	2,024	3,540	4,736	3,536	74.7%	4,510	
		消耗品費	128	97	198	250	171	68.4%	569	
		会議費	5	5	5	8	3	37.5%	5	
		印刷製本費	58	137	171	150	151	100.7%	123	
		光熱水費	170	146	142	164	103	62.8%	153	
		修繕費	87	472	1,554	300	505	168.3%	300	
		通信運搬費	104	118	123	107	111	103.7%	116	
		備品費	101	624	1,356	110	1,570	1427.3%	110	
		研修費	214	218	0	222	0	0.0%	0	
		その他雑費	40	31	174	42	74	176.2%	82	
		還付金	38	108	313	0	216		0	
		地域活動費	635	1,322	300	981	458	46.7%	1,250	
		〔うち地域還元金〕	[300]	[300]	[300]	[300]	[200]		[300]	
		積立金	100	200	200	0	200		0	
		使用料賃借料	25	15	15	22	14	63.6%	19	
		手数料	0	0	0	0	0		0	
		委託料	0	0	0	0	0		0	
		保険料	0	0	0	0	0		15	
指定管理業務	収入	総収入額	8,995	11,481	11,837	13,056	10,791	82.7%	10,999	
		指定管理料	4,151	4,128	4,331	5,413	5,413	100.0%	5,643	
		利用料収入(部屋)	1,215	1,229	1,221	1,130	979	86.6%	1,099	
		利用料収入(空調)	240	194	172	190	172	87.8%	181	
		公民館負担金	60	60	60	60	60	100.0%	60	
		事業収入	78	83	0	50	0	0.0%	80	
		雑収入	176	304	89	243	420	172.8%	189	
		前年度繰越金	3,075	5,483	5,964	5,964	3,747	62.8%	3,747	
収入—支出	5,483	5,964	3,746	5,964	3,679	61.7%	3,747			
自主事業	支出	総支出額	0	0	0	0	0		0	
		総収入額	0	0	0	0	0		0	
		収入—支出	0	0	0	0	0		0	
【全体】収入—支出		5,483	5,964	3,746	5,964	3,679	61.7%	3,747		
市	支出	総支出額	5,952	5,010	6,052	6,740	7,655	113.6%	7,605	
		指定管理料	4,161	4,128	4,331	5,413	5,413	100.0%	5,643	
		光熱水費・委託料等	1,780	779	1,422	1,327	1,943	146.4%	1,962	
		補償金	11	103	299	0	299		0	
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0	

## 4.利用者ニーズの把握と対応について

## ①利用者意見の把握状況

現指定管理者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	95/110 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	0 件
	その他	実施時期	-	件数	0 件
前指定管理者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	90/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前指定管理者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	92/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

## ②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
エアコンの使用料を無料にしてほしい。	負担いただいている冷暖房費により、センターの修繕を実施している旨を伝えた。利用者からの要望として報告する旨、伝えた。
コロナ感染防止対策のため、度々換気をするので、なかなか暖かくなならない。設定温度を上げてほしい。	空調設備は体育館で集中管理しているので、コミュニティセンター独自で決定はできないと説明し、理解していただいた。
エアコンの設定温度は、利用者が決めるようにしてほしい。	空調設備は体育館で集中管理しているので、コミュニティセンター独自で決定はできないと説明し、理解していただいた。
スタッフの午後の時間帯の常駐を検討してほしい。	センター内で検討するよう伝えるとともに、市にも要望を報告する旨伝えた。
和室一室を利用した場合、隣室と襖で仕切られているが、入り口で繋がっているのが、子どもが覗き見するのが気になった。	今後、和室の利用者には状況に応じて注意を払ってもらえるようお願いすることにした。
外壁工事に時に駐車場が使えない時があった。利用者には事前連絡をいただくとありがたい。	代表者の方には連絡していると伝えた。

## ③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	94	59 63%	30 32%	5 5%	0 0%	
	前指定管理者	R2	97	41 42%	50 52%	5 5%	1 1%	
	前指定管理者	R1	94	47 50%	33 35%	11 12%	3 3%	
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	95	52 55%	36 38%	7 7%	0 0%	
	前指定管理者	R2	95	46 48%	38 40%	6 6%	5 5%	
	前指定管理者	R1	88	44 50%	37 42%	5 6%	2 2%	
係員の対応への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	93	69 74%	22 24%	2 2%	0 0%	
	前指定管理者	R2	98	61 62%	34 35%	2 2%	1 1%	
	前指定管理者	R1	91	63 69%	22 24%	6 7%	0 0%	
利用時間帯への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	95	72 76%	22 23%	1 1%	0 0%	
	前指定管理者	R2	99	52 53%	40 40%	6 6%	1 1%	
	前指定管理者	R1	91	60 66%	24 26%	7 8%	0 0%	
料金、減免条件への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	91	66 73%	24 26%	1 1%	0 0%	
	前指定管理者	R2	94	51 54%	38 40%	3 3%	2 2%	
	前指定管理者	R1	88	54 61%	26 30%	5 6%	3 3%	

予約方法(受付方法など)への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	90	65	21	4	0	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	97	50	40	5	2	
	前指定管理者	R1	80	49	23	5	3	
				72%	23%	4%	0%	
				52%	41%	5%	2%	
				61%	29%	6%	4%	

安全・衛生面への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	95	63	31	1	0	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	98	61	36	1	0	
	前指定管理者	R1	90	51	33	3	3	
				66%	33%	1%	0%	
				62%	37%	1%	0%	
				57%	37%	3%	3%	

高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	83	57	25	1	0	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	93	53	39	1	0	
	前指定管理者	R1	89	51	33	2	3	
				69%	30%	1%	0%	
				57%	42%	1%	0%	
				57%	37%	2%	3%	

## 5.運営状況について

## ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った  
 A:達成すべき水準を達成した  
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	重要案件は、事前に 市に対し打診し確認を求め、役員会で協議し総会で承認後、期限までに提出している。
点検時期	市評価		A	所見		
毎年5月						
点検方法						
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
提出時						
点検方法						
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見	収支に関する証憑・記録は、月別にファイルしている。監事による会計監査を受けている。
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見	年次決算と同水準で毎月決算書を作成し、出納に誤りが無い事を受付事務・会計相互確認し委員長に報告。
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見	二人体制をベースにして、利用者対応を優先し(事務処理は後回し)利用者のストレス回避を心掛けている。
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
現地確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見	通達事項や会議内容について、その都度、書面の回覧、ミーティングを行い、情報の共有を行っている。
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見	
	点検時期	随時					
	点検方法			市評価	A	所見	
	現地確認						
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見	各部屋を事前に点検し、状況把握に努めている。コロナ禍であるため利用者への注意喚起を心掛けている。
	点検時期	随時					
	点検方法			市評価	A	所見	
	現地確認						
	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見	通常清掃に加え、週一回(体育会休館日)若しくは定期的に換気扇等の清掃を委託している。
	点検時期	年度末					
	点検方法			市評価	A	所見	
	書類確認						
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	年度末						
点検方法			市評価	A	所見		
書類確認							
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	年度初め						
点検方法			市評価	A	所見		
書類確認							
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	体育館との合同訓練を実施している。	
点検時期	実施時						
点検方法			市評価	A	所見		
書類確認							
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	備品台帳の整備・再確認を行い、備品の有無・経年劣化状況の把握を進めている。	
点検時期	年度末						
点検方法			市評価	A	所見		
書類確認							
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)					
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	必要事項以上の個人・団体の署名捺印は求めている。公表書面上の個人情報情報は削除している。	
点検時期	随時						
点検方法			市評価	A	所見		
ヒアリング							

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
	選択してください				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
	選択してください				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
	選択してください				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
	現地確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
	ヒアリング				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
	ヒアリング				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
	書類確認				



独自設定項目	23		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	23	23	苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
			随時及び年度末					
			点検方法					
			書類確認					
	24		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	24	24	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができています。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
			年度末					
			点検方法					
			ヒアリング					
	25		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	25	25	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができています。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
年度末								
点検方法								
書類確認								

## ②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	A	所見	コロナ禍でも上映会を開催し好評を得た。今後状況に応じ継続する	
			市評価	A	所見	地域コミュニティの醸成に貢献していた。	
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	B	所見	未発行のため、他センターを参考に検討を進めたい。	
			市評価	B	所見	検討いただきたい。	
自主事業			自己評価		所見		
			市評価		所見		
				自己評価		所見	
				市評価		所見	
				自己評価		所見	
				市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	感染症対策について	体温計の設置	自己評価	A	所見	体温計をセンターで購入した。
			市評価	A	所見	センター独自の感染症対策を実施することができる。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	新型コロナウイルス対応のため、利用時間制限や利用者の意識により、稼働率や利用人数が減少した。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、多目的室は前年比0.6%増、会議室は前年比2.4%減、和室・実習室は前年比0.8%増加している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	経年劣化への対応や利用者の利便性向上を図るため、多目的室の椅子入替、実習室の棚増設を実施したことにより、備品費が予算額を上回ったが、その他は概ね適正に執行することができた。	
		市評価	A	所見	利用者の利便性の向上ため、備品費が予算よりも増加したが、繰越金に比較的余裕があるため、概ね順調といえる。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	館内の空調管理について、利用者から多少の要望があるが、事情を説明し、概ね理解を得ている。また、コロナ感染症対策については理解・協力を得ている。	
		市評価	A	所見	利用状況報告書や鍵受渡し時に利用者ニーズを把握し、対応が必要な修繕等があれば、早急に対応している。また、体育館との複合館であることから、センターのみで対応することができない案件については、体育館側と調整し、対応することができている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	複合施設としての立場から、体育館、市民協働推進課と十分な連携を取りながらセンターを運営することができた。
			市評価	A	所見	利用者からの意見を管理運営に反映させつつ、必要に応じて関連部署と連携を取りながら適切な管理運営ができている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	コロナのためコミセン祭り・研修会は中止となったが、地域コミュニティの活性化の機会を持つべく新規事業として映画上映会を開催し、参加者から継続的に実施して欲しいとの要望を数多くいただいた。
			市評価	A	所見	コミセン祭り等多くの人を集めるイベントが難しい中で、新規事業としてコロナに配慮した事前申込制の映画上映会を実施するなど、地域コミュニティの醸成を意識した運営を行っていた。

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
<b>総合評価</b> (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	所見 市からの連絡事項に関しては、その都度、役員、受付担当と情報を共有している。 また、利用者への対応については、コロナ禍の状況下、丁寧に説明し理解・協力を得ることができた。 設備・備品についても、利用者ニーズの把握を行い、ニーズに対して管理運営委員会内で必要かどうかを話し合い、対応を行っている。
	市評価	A	所見 利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。 また、新規事業としてコロナに配慮した事前申込制の映画上映会を実施するなど、地域コミュニティの醸成を意識した運営を行うことができています。 収支状況も概ね良好で、市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も良好である。 地域の活動拠点として、設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。

令和3年度 実施事業

## 公の施設評価シート《指定管理用》

## 1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
		豊川コミュニティセンター		市民協働推進課
施設所在地	茨木市藤の里二丁目16番8号			
指定管理者	豊川コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日	
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。			
施設概要	敷地面積	1580 m <sup>2</sup>	延床面積	1111 m <sup>2</sup>
	竣工年月	平成18年4月1日	改修年月	-
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務		
	主な自主事業	-		
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(2室) 実習室(1室)、事務所(1室)		
	目的外使用	自動販売機設置(0.8m <sup>2</sup> )		
	備考	併設施設:図書館分室、消防屯所		
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時		
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)		
	年間利用日数	296日		
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館		
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い	
	有料	利用料金制	有	
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤	
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する	
	取組	2	コミュニティ施設の整備	

## 2 利用状況について

指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		R4年度
			実績	実績	実績	実績	目標	目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間供用回数	利用回数	533	628	583	650	640	858
		稼働率	58.5%	65.0%	66.3%	73.5%	72.1%	80.1%
会議室の利用(2室)	同上	利用回数	575	541	435	432	470	570
		稼働率	31.7%	28.0%	24.9%	24.5%	26.5%	26.6%
その他(和室、実習室)の利用(3室)	同上	利用回数	790	841	700	586	770	774
		稼働率	29.0%	29.0%	26.7%	22.1%	28.9%	24.1%
利用人数	実数	人数	30,214	28,608	18,199	20,141	20,010	26,586
		稼働率	-	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

## 3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者		前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者		現指定管理者
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度		
	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額		
指定管理業務	支出	総支出額	3,132	3,761	3,455	4,388	4,353	99.2%	4,762
		報償金	1,896	2,325	2,162	3,016	2,820	93.5%	3,094
		消耗品費	134	235	121	250	178	71.2%	500
		会議費	18	15	24	11	6	54.5%	19
		印刷製本費	6	6	9	10	0	0.0%	8
		光熱水費	67	71	60	70	63	90.0%	67
		修繕費	64	597	195	300	240	80.0%	300
		通信運搬費	105	111	106	103	104	101.0%	108
		備品費	0	0	611	110	556	505.5%	110
		研修費	0	0	15	0	0		5
		その他雑費	11	10	7	10	0	0.0%	10
		還付金	44	84	122	0	235		0
		地域活動費	665	286	0	450	0	0.0%	470
		[うち地域還元金]	0	[50]	[0]	[150]	0		0
		手数料	91	1	2	1	106	10600.0%	1
		使用料賃借料	31	20	21	57	19	33.3%	55
		委託料	0	0	0	0	0		0
		保険料	0	0	0	0	26		15
		積立金	0	0	0	0	0		0
		指定管理業務	収入	総収入額	5,721	7,227	7,781	7,853	8,890
指定管理料	2,801			2,919	2,743	3,026	3,026	100.0%	3,355
利用料収入(部屋)	1,032			1,214	1,173	998	1,118	112.0%	1,025
利用料収入(空調)	206			305	254	223	203	91.0%	229
公民館負担金	60			60	60	60	60	100.0%	60
事業収入	0			0	0	0	0		0
雑収入	54			140	86	81	156	192.6%	93
前年度繰越金	1,568			2,589	3,465	3,465	4,327	124.9%	4,327
収入—支出		2,589	3,466	4,326	3,465	4,537	130.9%	4,327	
自主事業	支出	総支出額	0	0	0	0	0		0
		総収入額	0	0	0	0	0		0
		収入—支出	0	0	0	0	0		0
【全体】収入—支出		2,589	3,466	4,326	3,465	4,537	130.9%	4,327	
市	支出	総支出額	9,438	8,672	7,650	8,696	10,196	117.2%	16,039
		指定管理料	2,801	2,919	2,743	3,026	3,026	100.0%	3,355
		光熱水費・委託料等	6,541	5,692	4,777	5,670	6,929	122.2%	12,684
		補償金	96	61	130	0	241		0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

## 4.利用者ニーズの把握と対応について

## ①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	85/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	88/100 枚
	意見箱・メール	実施時期		件数	件
	その他	実施時期		件数	件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	35/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

## ②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
エアコンを無料にしてほしい。	負担いただいている冷暖房費により、センターの修繕を実施しているため、理解いただくよう伝えた。
団体用の倉庫を作ってほしい。	一度許可すると全ての利用者の物を預からないといけないため、設置は考えていないと伝えた。
鍵の受取りを鍵BOXにしてほしい。	安全性の観点から、鍵BOXは設置していないため、お手数をお掛けするが、窓口で来てほしいと伝えた。

## ③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	84	64 76%	19 23%	1 1%	0 0%	
	前指定管理者	R2	85	60 71%	24 28%	1 1%	0 0%	
	前指定管理者	R1	35	26 74%	9 26%	0 0%	0 0%	
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	82	64 78%	18 22%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	84	61 73%	22 26%	1 1%	0 0%	
	前指定管理者	R1	34	26 76%	7 21%	0 0%	1 3%	
係員の対応への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	80	64 80%	14 18%	2 3%	0 0%	
	前指定管理者	R2	85	60 71%	24 28%	1 1%	0 0%	
	前指定管理者	R1	32	27 84%	5 16%	0 0%	0 0%	
利用時間帯への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	83	66 80%	17 20%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	88	63 72%	21 24%	4 5%	0 0%	
	前指定管理者	R1	35	28 80%	7 20%	0 0%	0 0%	
料金、減免条件への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	78	58 74%	17 22%	3 4%	0 0%	
	前指定管理者	R2	83	60 72%	22 27%	0 0%	1 1%	
	前指定管理者	R1	30	24 80%	6 20%	0 0%	0 0%	



予約方法(受付方法など)への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	76	48	25	3	0	
	前指定管理者	R2	84	51	31	2	0	
	前指定管理者	R1	31	24	7	0	0	
安全・衛生面への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	84	73	11	0	0	
	前指定管理者	R2	87	62	25	0	0	
	前指定管理者	R1	34	29	5	0	0	
高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	79	58	18	2	1	
	前指定管理者	R2	75	52	22	1	0	
	前指定管理者	R1	34	24	10	0	0	

## 5.運営状況について

## ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った  
 A:達成すべき水準を達成した  
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
毎年5月						
点検方法						
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
提出時						
点検方法						
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
現地確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法 選択してください		市評価		所見
17	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
18	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
19	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
点検方法	市評価		A	所見	
20	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
点検方法	市評価		A	所見	
21	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
点検方法	市評価		A	所見	
22	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
点検方法	市評価		A	所見	
	書類確認				

独自設定項目	23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		随時及び年度末					
		点検方法					
	書類確認						
	24	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
	年度末						
	点検方法						
	ヒアリング						
	25	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
年度末							
点検方法							
書類確認							

## ②指定管理事業・自主事業等の評価

	指標	仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
			自己評価	A	所見	
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	A	所見	コロナにより中止となった。
			市評価	A	所見	開催に向け計画していた事業がコロナにより中止となった。
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見	まちづくり協議会と合同で発行
			市評価	A	所見	利用促進に資する事業の実施ができている。
自主事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	若手演奏家による音楽会	自己評価	A	所見	新規事業として、若手演奏家による音楽会を実施した。
			市評価	A	所見	地域コミュニティの醸成に資する事業を実施できている。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	多目的室の利用が大きく増加し、利用者数も昨年度よりも増加した。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、コロナによる小さな部屋から大きな部屋への移動があったため、多目的室は前年比7.2%増加し、その他の部屋は、部屋移動の影響により、会議室が前年比0.4%減、和室・実習室が前年比4.6%減少している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	利用者の利便性の向上のため、大型モニターと電子黒板を購入したことによる備品費の増、振込手数料、備品を購入した際の配送手数料による手数料が予算を上回ったが、その他は概ね適切な執行をすることができた。	
		市評価	A	所見	利用者の利便性の向上ため、備品費が予算よりも増加したが、繰越金に比較的余裕があるため、概ね順調といえる。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	利用者から部屋にモニターを設置してほしいと複数要望があったため、管理運営委員会が必要かどうか、どれくらいの利用が見込めるかを話し合い、購入した。また、利用者からは、導入したことによって会議等で活用しやすくなったと好評である。	
		市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出する利用状況報告書による意見・要望等を施設の管理運営に反映させ、利用者の利便性の向上に努めることができている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	施設設備に故障や修繕の必要が生じたとき、市民協働推進課と連携して速やかに対応した。
			市評価	A	所見	必要に応じて市に連絡・相談をした上で、修繕等対応を実施することができている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	例年であれば地域団体との共催で地域行事を行っているが、新型コロナウイルス感染症の影響により、計画していた事業の実施はかなわなかったが、市と共同で「若手演奏家による音楽会」を開催し、地域コミュニティの醸成に資する事業を実施することができた。
			市評価	A	所見	コロナ禍での事業実施にあたっては制限事項が多く、今年度はコミセン祭りの開催を見合わせた。新規事業として、市と共同で「若手演奏家による音楽会」を開催し、地域コミュニティの醸成に資する事業の実施ができている。

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
<b>総合評価</b> (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	所見 管理運営については、利用者に不便がないよう、修繕、備品購入を行い、利便性の向上に努めた。 また、まちづくり協議会の活動に積極的に関わるとともに、コロナ禍でも可能な範囲で地域コミュニティを活性化させる事業を検討し、今年度は、市と共同で「若手演奏家による音楽会」を開催し、地域コミュニティの醸成に資する事業を実施することができた。
	市評価	A	所見 コミセンの利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。 また、新規事業としてコロナに配慮した事前申込制の音楽祭を実施するなど、地域コミュニティの醸成を意識した運営を行うことができています。 収支状況も概ね良好で、市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も良好である。 地域の活動拠点として、設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。



令和3年度 実施事業

## 公の施設評価シート《指定管理用》

## 1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
		彩都西コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市彩都あさぎ一丁目3番4号				
指定管理者	彩都西コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	1497 m <sup>2</sup>	延床面積	980 m <sup>2</sup>	
	竣工年月	平成24年4月1日	改修年月	-	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(3室)、和室(1室) 実習室(1室)、事務所(1室)			
	目的外使用	自動販売機設置(0.8m <sup>2</sup> )			
	備考	併設施設:図書館分室			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	290日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	有		
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

## 2 利用状況について

指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		R4年度
			実績	実績	実績	実績	目標	目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間利用回数	利用回数	635	576	445	496	480	655
		稼働率	64.2%	63.5%	52.2%	57.1%	54.1%	61.1%
会議室の利用(2室)	同上	利用回数	1,071	861	600	557	660	735
		稼働率	54.1%	47.7%	35.0%	32.1%	37.2%	34.3%
その他(和室、実習室)の利用(2室)	同上	利用回数	266	256	111	184	120	243
		稼働率	13.4%	14.6%	6.5%	10.6%	6.8%	11.3%
利用人数	実数	人数	27,347	24,919	12,417	15,934	13,650	21,033
		稼働率	-	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

## 3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者		前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者		現指定管理者
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度		
	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額		
指定管理業務	支出	総支出額	4,759	5,084	4,705	4,954	4,825	97.4%	5,371
		報償金	3,304	3,482	3,270	2,863	2,696	94.2%	3,094
		消耗品費	190	170	273	250	144	57.6%	418
		会議費	30	34	18	25	14	56.0%	28
		印刷製本費	12	29	6	20	0	0.0%	16
		光熱水費	56	61	43	57	37	64.9%	54
		修繕費	237	110	242	300	110	36.8%	300
		通信運搬費	120	120	128	118	134	113.4%	123
		備品費	0	0	34	110	0	0.0%	110
		研修費	3	5	14	4	1	28.5%	8
		その他雑費	116	194	268	190	193	101.3%	193
		還付金	37	113	245	0	149		0
		地域活動費	547	617	0	925	166	17.9%	920
		[うち地域還元金]	[110]	[10]	[0]	[0]	[0]		0
		使用料賃借料	29	15	15	46	14	30.5%	46
		手数料	78	59	77	20	167	834.0%	46
		委託料	0	75	72	26	0	0.0%	0
		保険料	0	0	0	0	0		15
		積立金	0	0	0	0	1,000		0
		収入	総収入額	9,467	9,537	9,174	9,423	9,077	96.3%
指定管理料	3,786		3,464	3,612	3,559	3,559	100.0%	4,106	
利用料収入(部屋)	939		874	788	857	601	70.1%	780	
利用料収入(空調)	247		261	130	236	133	56.4%	191	
公民館負担金	0		0	0	0	0		0	
事業収入	101		81	1	130	1	0.7%	130	
雑収入	154		148	190	172	313	182.1%	164	
前年度繰越金	4,240		4,709	4,453	4,469	4,470	100.0%	4,252	
収入—支出	4,708	4,453	4,469	4,469	4,252	95.1%	4,252		
自主事業	総支出額	0	0	0	0	0		0	
	総収入額	0	0	0	0	0		0	
	収入—支出	0	0	0	0	0		0	
【全体】収入—支出		4,708	4,453	4,469	4,469	4,252	95.1%	4,252	
市	支出	総支出額	8,225	7,458	7,955	7,704	14,235	184.8%	15,459
		指定管理料	3,786	3,464	3,612	3,559	3,559	100.0%	4,106
		光熱水費・委託料等	4,428	3,913	4,094	4,145	10,518	253.8%	11,353
		補償金	11	81	249	0	158		0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

## 4.利用者ニーズの把握と対応について

## ①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	15/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	21/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	0/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

## ②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
Wi-Fiを全館にしてほしい。	全館Wi-Fiについては、利用者の需要の高まりもあるため、センターとしても検討していく。

## ③アンケート実施結果

施設・設備への満足度							
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
1	現指定管理者	R3	11 73%	3 20%	1 7%	0 0%	
	前指定管理者	R2	14 67%	5 24%	1 5%	1 5%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度							
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
2	現指定管理者	R3	7 47%	5 33%	3 20%	0 0%	
	前指定管理者	R2	8 38%	5 24%	5 24%	3 14%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	
係員の対応への満足度							
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
3	現指定管理者	R3	12 80%	2 13%	1 7%	0 0%	
	前指定管理者	R2	16 76%	5 24%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	
利用時間帯への満足度							
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
4	現指定管理者	R3	13 87%	2 13%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	18 86%	3 14%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	
料金、減免条件への満足度							
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
5	現指定管理者	R3	14 93%	1 7%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	14 67%	2 10%	3 14%	2 10%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	

予約方法(受付方法など)への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	15	11	2	1	1	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	21	12	9	0	0	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
安全・衛生面への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	15	14	1	0	0	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	21	17	4	0	0	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	14	10	4	0	0	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	21	15	5	1	0	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	

## 5.運営状況について

## ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った  
 A:達成すべき水準を達成した  
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	必要事項をもれなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
毎年5月						
点検方法						
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項をもれなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
提出時						
点検方法						
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
現地確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
	選択してください				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
	選択してください				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
	選択してください				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
	現地確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
	ヒアリング				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
	ヒアリング				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
	書類確認				



独自設定項目	23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		随時及び年度末					
		点検方法					
	書類確認						
	24	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
	年度末						
	点検方法						
	ヒアリング						
	25	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
年度末							
点検方法							
書類確認							

## ②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	B	所見	計画していたコミセン祭りを中止した。
			市評価	A	所見	事業は中止となったが開催に向け努力した。
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
自主事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	他の地域と異なる特色ある事業の展開	自己評価	A	所見	ウインターコンサートを開催し、コミュニティの醸成に寄与した。
			市評価	A	所見	地域コミュニティの醸成に資する事業を実施できている。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	昨年度と比較するとコロナウイルス感染症対策による多目的室への移動で会議室の稼働率は減少したが、その他の部屋については、稼働率が増加するとともに、全体の利用者数も増加している。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、コロナによる小さな部屋から大きな部屋への移動があったため、多目的室は前年4.9%増加し、会議室は部屋移動の影響により、前年比2.9%減少している。また、和室・実習室は前年比4.1%増となっており、昨年度と比較し、全体稼働率は増加している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	地域内での活動の活性化により、自治会等の減免団体の利用が増加し、稼働率は上がったが、利用料金収入は減少した。また、ゴミの回収を業者をお願いしたことから、手数料が当初の予定より大幅に増加したが、その他は適正に執行することができた。	
		市評価	A	所見	利用料金収入は減少したが、手数料の増加があり、収支状況も安定(黒字)していることから、概ね適正に執行することができた。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	利用状況報告書や利用者アンケートによりニーズ把握を行うとともに、軽微な修繕については、管理運営委員会で対応している。	
		市評価	A	所見	利用状況報告書及びアンケートによる意見・要望等を施設の管理運営に反映させるとともに、修繕が必要な箇所については、施設側で迅速に対応できているとともに、大がかりな修繕については、市と相談し実施時期等を調整し実施することができている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	施設の設備に故障や修繕の必要が生じたときには、市と連携して速やかに対応した。また、予約システムについて、分からないことがあればすぐに市に連絡し、適切な対応を行うことができた。
			市評価	A	所見	施設の状況については日常的に点検を行い、必要に応じて市と協議した上で修繕等の対応することができているとともに、利用者からの問合せに対して分からないことがあれば市と調整したうえで、適切な回答を行うことができていた。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	今年度も来館者を多く集めるコミセン祭りは、コロナのため中止したが、コロナ対策を講じた上でコミセン祭りよりも小規模なウインターコンサートを実施し、来館者から好評を得た。
			市評価	A	所見	コロナ禍での事業実施にあたっては制限事項が多く、コミセン祭りの実施を見合わせた。感染者数の状況、感染症対策を徹底することでウインターコンサートを実施、地域コミュニティの醸成に資する事業を実施することができていた。

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
<b>総合評価</b> (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	管理運営面において、昨年度に引き続き、利用に関するコロナのチェックリストを用いた管理、利用者への施設後の消毒を周知など、感染症対策を徹底した。 また今年度から始まった施設予約システムについて、導入当初はわからないことが多く、市に連絡し対応することが多かったが、年度の終盤には、利用者からの問合せにも施設で対応することができた。 コミセン事業について、昨年度は中止したウィンターコンサートを実施し、地域コミュニティに醸成に寄与することができた。
	市評価	A	利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組むとともに、利用者からの問合せに対しても、適切な回答を行うことができ、利用者満足度も概ね良好である。 地域の活動拠点として、設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。

令和3年度 実施事業

## 公の施設評価シート《指定管理用》

## 1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
	三島コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市西河原二丁目7番12号			
指定管理者	三島コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日	
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。			
施設概要	敷地面積	830 m <sup>2</sup>	延床面積	1051 m <sup>2</sup>
	竣工年月	昭和54年3月31日	改修年月	-
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務		
	主な自主事業	-		
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(6室)、和室(1室) 実習室(1室)、事務所(1室)		
	目的外使用備考	自動販売機設置(1.6m <sup>2</sup> )、通信ケーブル(0.14m <sup>2</sup> )、電柱(1本)		
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時		
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)		
	年間利用日数	292日		
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館		
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い	
	有料	利用料金制	有	
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤	
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する	
	取組	2	コミュニティ施設の整備	

## 2 利用状況について

年間利用数	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者	
				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
				実績	実績	実績	実績	目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間供用回数	利用回数	754	446	536	610	580	805
			稼働率	71.8%	73.6%	61.0%	69.9%	65.3%
会議室の利用(6室)	同上	利用回数	1,370	750	1,121	1,148	1,230	1,515
		稼働率	26.1%	23.4%	21.3%	21.9%	23.1%	23.6%
その他(和室、実習室)の利用(2室)	同上	利用回数	111	77	114	191	120	252
		稼働率	5.3%	6.3%	6.5%	11.0%	6.8%	11.8%
利用人数	実数	人数	28,315	18,489	19,595	23,137	21,550	30,541
		稼働率	-	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

## 3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者			現指定管理者		
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度		
	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額		
指定管理業務	支出	総支出額	2,925	3,373	3,046	4,701	6,661	141.7%	4,766
		報償金	1,670	1,409	1,835	2,519	2,485	98.7%	2,583
		消耗品費	132	207	100	250	201	80.4%	508
		会議費	35	16	33	24	15	62.5%	28
		印刷製本費	7	3	10	14	0	0.0%	7
		光熱水費	221	158	105	185	148	80.0%	162
		修繕費	0	0	0	397	27	6.8%	445
		通信運搬費	58	76	84	128	169	132.0%	73
		備品費	47	148	150	110	2,309	2099.1%	110
		研修費	4	7	0	6	0	0.0%	4
		その他雑費	0	25	6	14	12	85.7%	11
		還付金	22	67	105	0	244		0
		地域活動費	590	1,068	294	898	655	72.9%	602
		〔うち地域還元金〕	[300]	[300]	[294]	[300]	[300]		[300]
		使用料賃借料	139	189	324	156	355	227.6%	218
		手数料	0	0	0	0	0		0
		委託料	0	0	0	0	0		0
		積立金	0	0	0	0	0		0
		保険料	0	0	0	0	41		15
		収入	総収入額	6,810	7,720	8,906	9,048	11,133	123.0%
指定管理料	2,694		2,538	2,655	3,302	3,302	100.0%	3,281	
利用料収入(部屋)	1,180		783	1,130	916	1,235	134.8%	927	
利用料収入(空調)	455		308	569	350	232	65.2%	399	
公民館負担金	60		60	60	60	60	100.0%	60	
事業収入	0		45	0	0	0		0	
雑収入	52		100	145	67	443	661.2%	99	
前年度繰越金	2,369		3,886	4,347	4,347	5,861	134.8%	5,861	
収入—支出	3,885	4,347	5,860	4,347	4,472	102.9%	5,861		
自主事業	総支出額	0	0	0	0	0		0	
	総収入額	0	0	0	0	0		0	
	収入—支出	0	0	0	0	0		0	
【全体】収入—支出		3,885	4,347	5,860	4,347	4,472	102.9%	5,861	
市	支出	総支出額	6,906	7,263	8,959	8,314	8,924	107.3%	7,903
		指定管理料	2,694	2,538	2,655	3,302	3,302	100.0%	3,281
		光熱水費・委託料等	4,180	4,641	6,216	5,012	5,372	107.2%	4,622
		補償金	32	84	88	0	250		0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

## 4.利用者ニーズの把握と対応について

## ①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	51/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	35/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	23/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

## ②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
駐車場料金をコミセン利用者は無料にしてほしい。	コミセンではなく、グラウンドの駐車場であるため、無料とすることはできないと伝えた。
新しい冷暖房機が作動までに時間がかかる(多目的室)。	確認すると利用者に伝えた。

## ③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	50	31	16	2	1	
				62%	32%	4%	2%	
	前指定管理者	R2	35	22	11	2	0	
				63%	31%	6%	0%	
	前指定管理者	R1	23	10	13	0	0	
				43%	57%	0%	0%	
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	51	36	12	2	1	
				71%	24%	4%	2%	
	前指定管理者	R2	34	17	10	6	1	
				50%	29%	18%	3%	
	前指定管理者	R1	23	9	12	2	0	
				39%	52%	9%	0%	
係員の対応への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	50	37	12	0	1	
				74%	24%	0%	2%	
	前指定管理者	R2	35	28	6	1	0	
				80%	17%	3%	0%	
	前指定管理者	R1	23	15	8	0	0	
				65%	35%	0%	0%	
利用時間帯への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	51	36	15	0	0	
				71%	29%	0%	0%	
	前指定管理者	R2	35	26	9	0	0	
				74%	26%	0%	0%	
	前指定管理者	R1	21	13	8	0	0	
				62%	38%	0%	0%	
料金、減免条件への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	50	35	14	1	0	
				70%	28%	2%	0%	
	前指定管理者	R2	35	24	9	2	0	
				69%	26%	6%	0%	
	前指定管理者	R1	22	12	9	1	0	
				55%	41%	5%	0%	



予約方法(受付方法など)への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	51	36 71%	13 25%	2 4%	0 0%	
	前指定管理者	R2	35	16 46%	15 43%	4 11%	0 0%	
	前指定管理者	R1	23	12 52%	9 39%	1 4%	1 4%	
安全・衛生面への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	49	36 73%	11 22%	1 2%	1 2%	
	前指定管理者	R2	35	24 69%	10 29%	1 3%	0 0%	
	前指定管理者	R1	23	11 48%	9 39%	3 13%	0 0%	
高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	47	31 66%	16 34%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	33	22 67%	11 33%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R1	23	11 48%	12 52%	0 0%	0 0%	

## 5.運営状況について

### ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った  
 A:達成すべき水準を達成した  
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	1	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見
点検時期		市評価		A	所見	
毎年5月						
点検方法						
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	提出時					
点検方法						
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	年度末					
点検方法						
現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	四半期ごと					
点検方法						
書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	四半期ごと					
点検方法						
書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	四半期ごと					
点検方法						
現地確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	年度末					
点検方法						
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
書類確認					

独自設定項目	23		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	23	苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		随時及び年度末					
		点検方法					
	書類確認						
	24		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	24	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		年度末					
		点検方法					
	ヒアリング						
	25		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	25	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
年度末							
点検方法							
書類確認							

## ②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	B	所見	実施に向けて、計画・準備していたが、コロナで中止
			市評価	A	所見	コロナにより中止となったが計画・準備に努めていた。
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見	
指定管理事業	地域団体への支援の状況	地域行事への協賛等	自己評価	A	所見	地域行事への地域還元金
			市評価	A	所見	
自主事業	利用者に気持ちよく利用いただくための活動(環境美化事業)	コミセン周辺清掃	自己評価	A	所見	今年度からコミセン周辺清掃を実施。
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
市評価		所見				

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	利用促進に資する事業の実施	利用者用タブレットの設置	自己評価	A	所見	タブレットを設置し、利便性の向上に努めた。
			市評価	A	所見	利用促進に資する事業を実施することができる。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	新型コロナ禍で利用を慎重に考えておられる団体もある中で、新駅が開業したことにより駅に近い施設ということが周知され、利用者が増加している。公園の駐車場の増設もプラス要因になっている。また、スマートロック導入も利用者の利便性を高めている。	
		市評価	A	所見	令和3年度にスマートロックを導入したことにより、利用者の利便性が向上し、多目的室の稼働率は前年比8.9%増、会議室の稼働率は前年比0.6%増、和室・実習室の稼働率は4.5%増となっている。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	地域内で要望の多くあった「アルミステージ」を備品として購入したため、備品費が増加した。	
		市評価	A	所見	要望が多くあった備品を購入し、また、コロナ関係の消耗品を購入したことにより、備品費、消耗品費が増加したが、繰越金に比較的余裕があるため、概ね順調といえる。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	アンケートや利用状況報告書等で利用者ニーズを把握し、その声をできる限り、反映するようにしている。	
		市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出する利用状況報告書による意見・要望等を施設の管理運営(備品購入等)に反映させることができている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	受付員の連絡会を定期的で開催し、予約システム、リモートロック、消防訓練、受付業務の共有事項について、研修を行うことによりスキルアップに努めている。
			市評価	A	所見	受付時に必要なスキルを磨くため、定期的に研修を実施し、利用者への対応を迅速に行うことができるよう日頃から努めることができている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	2月に開催を予定していたコミセン祭りは、コロナにより延期となった。自主事業として、施設周辺の落ち葉等の清掃を行う環境美化事業を11月より開始し、コミセンに来館される方に気持ちよく利用いただけるよう努めた。
			市評価	A	所見	コミセン祭り等多くの人を集めるイベントが難しい中で、新規事業としてコミセン周辺の清掃を実施し、気持ちよく利用いただけるよう努めることができている。

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
<b>総合評価</b> (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	<p>年度当初から施設予約システム、リモートロックの操作習熟に努めてきた。早めに取り組んできた甲斐あって、全員が受付業務や事務業務、会計業務に対応することができ、利用者の利便性向上に貢献できた。コロナ対策として、昨年から引き続き、チェックリストを利用者に記載していただくとともに、利用後の消毒を徹底いただくことで、施設内からコロナの感染者を出すことなく令和3年度を終えることができた。また、地域の活動拠点として、多様な活動を実施するために「アルミステージ」を購入できたことは、地域の諸団体のご理解と多大なご尽力によるものと感謝したい。</p>
	市評価	A	<p>利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。また、新規事業としてコミセン周辺の清掃を実施し、気持ちよく利用いただけるよう努めることができている。収支状況も概ね良好で、市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も良好である。地域の活動拠点として、設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。</p>



令和3年度 実施事業

## 公の施設評価シート《指定管理用》

## 1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
	大池コミュニティセンター		市民協働推進課		
施設所在地	茨木市舟木町11番35号				
指定管理者	大池地区地域活動協議会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	3200 m <sup>2</sup>	延床面積	1624 m <sup>2</sup>	
	竣工年月	昭和51年4月1日	改修年月	令和2年9月1日～令和3年2月28日	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(2室)、会議室(5室)、和室(1室)、実習室(1室)、事務所(1室)			
	目的外使用備考	自動販売機設置(0.6m <sup>2</sup> )、防災井戸(1.44m <sup>2</sup> )			
	備考	-			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	290日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	有		
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

## 2 利用状況について

年間利用数	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		
				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
多目的室の利用(2室)	年間利用回数/年間供用回数	稼働率	利用回数	1,574	1,617	355	1,341	970	1,770
			稼働率	83.3%	89.0%	50.1%	77.2%	54.6%	82.6%
会議室の利用(5室)	同上	稼働率	利用回数	3,272	3,186	797	2,377	2,190	3,138
			稼働率	69.2%	70.2%	45.0%	54.8%	49.3%	58.6%
その他(和室、実習室)の利用(2室)	同上	稼働率	利用回数	1,066	1,055	202	705	550	931
			稼働率	56.4%	58.1%	28.5%	40.6%	31.0%	43.4%
利用人数	実数	稼働率	人数	76,507	79,949	13,547	52,534	31,970	69,345
			稼働率	-	-	-	-	-	-
		稼働率							
		稼働率							

## 3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者		前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者			
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度			R4年度
	決算額		決算額		決算額		予算額	決算額	執行率	予算額
指定管理業務	支出	総支出額	8,526	8,506	7,613	9,218	8,716	94.6%	10,128	
		報償金	5,263	5,748	4,991	5,921	6,231	105.2%	5,779	
		消耗品費	642	373	361	250	627	250.8%	1,103	
		会議費	20	39	2	33	22	66.7%	21	
		印刷製本費	0	0	0	0	0		0	
		光熱水費	519	387	211	447	118	26.4%	373	
		修繕費	46	45	0	515	95	18.4%	356	
		通信運搬費	229	167	239	189	188	99.5%	212	
		備品費	45	72	0	110	0	0.0%	110	
		研修費	0	0	0	0	0		0	
		その他雑費	23	65	50	84	54	64.3%	78	
		還付金	362	334	845	0	651		0	
		地域活動費	1,218	1,102	660	1,650	584	35.4%	2,000	
		〔うち地域還元金〕	[300]	[300]	[300]	[300]	[300]		[300]	
		積立金	100	100	0	0	0		0	
		保険料	39	54	54	0	55		15	
		使用料賃借料	15	15	195	17	14	82.4%	77	
		手数料	5	5	5	2	77	3850.0%	4	
		委託費	0	0	0	0	0		0	
		指定管理業務	収入	総収入額	9,644	9,660	7,992	9,597	9,951	103.7%
指定管理料	3,695			4,132	3,711	4,919	4,919	100.0%	6,299	
利用料収入(部屋)	3,612			3,408	1,634	3,157	3,063	97.0%	2,596	
利用料収入(空調)	423			528	116	463	487	105.2%	320	
公民館負担金	60			60	60	60	60	100.0%	60	
事業収入	0			0	0	0	0		0	
雑収入	829			414	1,317	619	1,043	168.5%	853	
前年度繰越金	1,025			1,118	1,154	379	379	100.0%	1,235	
収入—支出		1,118	1,154	379	379	1,235	325.9%	1,235		
自主事業	支出	総支出額	0	0	0	0	0		0	
		総収入額	0	0	0	0	0		0	
		収入—支出	0	0	0	0	0		0	
【全体】収入—支出		1,118	1,154	379	379	1,235	325.9%	1,235		
市	支出	総支出額	11,558	15,798	11,062	13,426	11,652	86.8%	12,114	
		指定管理料	3,695	4,132	3,711	4,919	4,919	100.0%	6,299	
		光熱水費・委託料等	7,528	11,417	6,577	8,507	6,733	79.1%	5,815	
		補償金	335	249	774	0	0		0	
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0	

## 4.利用者ニーズの把握と対応について

## ①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	77 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	9/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	18/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

## ②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
オンライン用にモニターを常設してほしい	予算に限りがある旨説明しご理解いただいた。ニーズがあるということを知り、市と情報共有した。
全館Wi-Fiにしてほしい	予算に限りがある旨説明しご理解いただいた。ニーズがあるということを知り、市と情報共有した。
駐車場が空いている場合は、複数台止められるようにしてほしい	他利用者との兼ね合いや、どのタイミングで車がくるかわからないので、各室1台でお願いしている旨、説明しご理解いただいた。
駐輪場が狭い	施設面積に限りがある点を説明し、ご理解いただいた。
高校生以下料金確認票は申込ごとに1枚にしてほしい	利用ごとに用途が異なる可能性を説明し、手間ではあるがご理解いただいた。
午後の利用時間が長いので分割してもいいのではないかと	ご意見として聴取し、市と情報共有した。
インターネットでの予約は高齢者では難しい	市全体の動きである旨説明した、市と情報共有した。

## ③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	76	45	28	3	0	
				59%	37%	4%	0%	
	前指定管理者	R2	8	7	1	0	0	
				88%	13%	0%	0%	
2	前指定管理者	R1	18	6	11	1	0	
				33%	61%	6%	0%	
	現指定管理者	R3	76	33	36	7	0	
				43%	47%	9%	0%	
3	前指定管理者	R2	9	4	5	0	0	
				44%	56%	0%	0%	
	前指定管理者	R1	18	4	7	7	0	
				22%	39%	39%	0%	
4	現指定管理者	R3	76	51	23	1	1	
				67%	30%	1%	1%	
	前指定管理者	R2	9	7	2	0	0	
				78%	22%	0%	0%	
5	前指定管理者	R1	18	12	6	0	0	
				67%	33%	0%	0%	
	現指定管理者	R3	75	44	27	3	1	
				59%	36%	4%	1%	
6	前指定管理者	R2	8	7	1	0	0	
				88%	13%	0%	0%	
	前指定管理者	R1	18	11	4	2	1	
				61%	22%	11%	6%	
7	現指定管理者	R3	76	41	32	2	1	
				54%	42%	3%	1%	
	前指定管理者	R2	9	5	2	0	2	
				56%	22%	0%	22%	
8	前指定管理者	R1	17	10	5	2	0	
				59%	29%	12%	0%	

予約方法(受付方法など)への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	76	35	37	1	3	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	9	7	1	0	1	
	前指定管理者	R1	18	10	7	1	0	
安全・衛生面への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	76	50	25	1	0	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	9	7	2	0	0	
	前指定管理者	R1	18	6	11	1	0	
高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	73	45	25	2	1	<p>回答割合推移</p> <p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	9	6	2	1	0	
	前指定管理者	R1	18	8	10	0	0	

## 5.運営状況について

### ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った  
A:達成すべき水準を達成した  
B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	必要事項をもれなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
毎年5月						
点検方法						
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項をもれなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
提出時						
点検方法						
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見	利用者が多い施設であるが、適切に運営管理できている。	
四半期ごと						
点検方法						
現地確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
	選択してください				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
	選択してください				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
	選択してください				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
	現地確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
	ヒアリング				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
	ヒアリング				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
	書類確認				



独自設定項目	23		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	23	苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		随時及び年度末					
		点検方法					
	書類確認						
	24		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	24	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができています。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		年度末					
		点検方法					
	ヒアリング						
	25		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
	25	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができています。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
年度末							
点検方法							
書類確認							

## ②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	A	所見		
			市評価	A	所見		
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見		
			市評価	A	所見		
自主事業			自己評価		所見		
			市評価		所見		
				自己評価		所見	
				市評価		所見	
				自己評価		所見	
				市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	多くの利用者から、コロナ対策を含めて利用しやすい施設として一定の評価を得ている。	
		市評価	A	所見	全部屋の稼働率が昨年度と比較し増加している。特に多目的室においては17.1%増加している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	コロナ禍での利用に伴い収入の減が見込まれたが、運営努力の結果、当初予定の収支が達成できた。	
		市評価	A	所見	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、地域活動が制限されたことに伴い支出が減少した。感染拡大の対策物品購入のため消耗品費は支出が増加している。収支状況は稼働率の向上もあり良好である。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	大池コミセン独自に利用者アンケートを行い、利用にあたっての問題点を明らかにして、市に解決のための対策要望を行った。	
		市評価	A	所見	市のアンケートに加え、独自でアンケートを実施し、利用者のニーズ把握に努めることできている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	午後からも施設管理員を配置し、鍵の受渡しや施設管理等を常時行い、利用者から喜ばれている。
			市評価	A	所見	利用者ニーズを把握し、感染症対策をしながら適切に管理運営できている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	大池独自のIT化事業を進めてきた事により、入口横に利用状況を表示するなど、利用者が利用しやすいよう努めてきた。しかし、市においての利用申し込み業務のIT化に伴い、不都合も生じており、今後の活用方法に問題が生じている。午前中、必ず役員が常駐するなど、利用者等からの要望や苦情等に適切に対応してきた。
			市評価	A	所見	入口に設置された、大型モニターによる各室の利用状況の表示は利用者にとっても良い取り組みである。

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
<b>総合評価</b> (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	所見 コロナ対策も入口で熱監視、消毒を行えるよう機器を導入するなど、利用者の立場に立ち、利用しやすいように努力してきた。その成果もあり非常に多くの施設利用者から高い評価を得ており、十分に施設の設置目的を果しているものと考え。ただし、市が行った利用申し込みのIT化に伴い大池地域の交流の場となるべき大池コミセンに地区外から利用者が増え、大池地域団体に指定管理した本来の設置目的から判断すれば、問題があるとも考える。
	市評価	A	所見 検温器、手指消毒器を導入するなど、感染症対策に努めながら、コミセン運営に取り組んでいる。収支状況は各部屋の稼働率の改善もあり良好である。予約システムの導入により、交通利便性の良い大池コミセンは市内の広範囲から利用者を集めることができている。

令和3年度 実施事業

## 公の施設評価シート《指定管理用》

## 1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
		春日コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市上穂積二丁目13-30				
指定管理者	春日小学校区地域協議会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	1358 m <sup>2</sup>	延床面積	1092 m <sup>2</sup>	
	竣工年月	昭和56年3月31日	改修年月	令和3年9月1日～令和4年2月28日	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(5室)、和室(1室) 実習室(1室)、事務所(1室)			
	目的外使用備考	自動販売機設置(0.6m <sup>2</sup> ) -			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	123日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・大規模改修工事のため、9月1日から2月28日まで173日間休館(受付実施) ・その他臨時休館			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	有		
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

## 2 利用状況について

指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		R4年度
			実績	実績	実績	実績	目標	目標
年間利用数	多目的室の利用(1室)	年間利用回数/年間供用回数	798	862	636	283	280	840
		稼働率	77.6%	87.6%	78.8%	76.9%	75.9%	78.4%
	会議室の利用(5室)	年間利用回数	1,138	1,409	720	312	310	950
		稼働率	22.1%	28.6%	17.8%	17.1%	16.8%	17.7%
	その他(和室、実習室)の利用(2室)	年間利用回数	572	569	279	112	120	368
		稼働率	27.8%	28.9%	17.3%	15.4%	16.3%	19.1%
利用人数	実数	人数	41,124	45,000	24,590	9,545	10,810	32,459
		稼働率	-	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

## 3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者		前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者			
	H30年度		R1年度		R2年度		R3年度			R4年度
	決算額		決算額		決算額		予算額	決算額	執行率	予算額
指定管理業務	支出	総支出額	4,278	4,534	5,798	4,346	6,602	151.9%	4,595	
		報償金	2,082	2,089	2,167	3,016	2,093	69.4%	3,094	
		消耗品費	131	122	148	250	671	268.3%	488	
		会議費	0	0	0	0	0		0	
		印刷製本費	22	22	35	20	0	0.0%	27	
		光熱水費	213	219	137	197	128	65.0%	190	
		修繕費	366	341	173	307	51	16.6%	300	
		通信運搬費	42	56	69	186	259	139.2%	56	
		備品費	0	31	170	110	2,255	2050.0%	110	
		研修費	0	0	0	0	0		0	
		その他雑費	54	60	78	59	533	903.4%	64	
		還付金	42	130	457	0	243		0	
		地域活動費	292	450	350	180	200	111.1%	230	
		〔うち地域還元金〕	〔211〕	〔300〕	〔80〕	〔110〕	〔150〕		〔130〕	
		積立金	1,000	1,000	2,000	0	0		0	
		使用料賃借料	14	14	14	21	168	800.0%	21	
		委託料	20	0	0	0	0		0	
		手数料	0	0	0	0	1		0	
		保険料	0	0	0	0	0		15	
		指定管理業務	収入	総収入額	6,088	6,538	10,506	6,350	8,643	136.1%
指定管理料	2,449			2,696	2,782	2,593	2,593	100.0%	1,538	
利用料収入(部屋)	1,476			1,579	1,230	1,341	612	45.6%	1,285	
利用料収入(空調)	290			318	158	276	81	29.4%	229	
公民館負担金	60			60	60	60	60	100.0%	60	
事業収入	0			0	0	0	0		0	
雑収入	93			85	4,272	76	589	775.0%	1,483	
前年度繰越金	1,720			1,800	2,004	2,004	4,708	234.9%	2,041	
収入—支出		1,810	2,004	4,708	2,004	2,041	101.9%	2,041		
自主事業	支出	総支出額	0	0	0	0	0		0	
		総収入額	0	0	0	0	0		0	
		収入—支出	0	0	0	0	0		0	
【全体】収入—支出		1,810	2,004	4,708	2,004	2,041	101.9%	2,041		
市	支出	総支出額	7,540	7,692	8,222	7,569	9,727	128.5%	7,684	
		指定管理料	2,449	2,696	2,782	2,593	2,593	100.0%	1,538	
		光熱水費・委託料等	5,050	4,877	5,001	4,976	5,041	101.3%	4,046	
		補償金	41	119	439	0	2,093		2,100	
		総収入額	0	0	0	0	0		0	
	収入									

## 4.利用者ニーズの把握と対応について

## ①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.3	回収数/配布数	21/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	54/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	16/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

## ②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
トイレでスリッパに履き替えるのが面倒。	トイレをきれいに保つために履き替えていただいているため、ご理解いただくよう伝えた。

## ③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	21	10 48%	11 52%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	54	20 37%	18 33%	14 26%	2 4%	
	前指定管理者	R1	16	4 25%	9 56%	3 19%	0 0%	
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	21	10 48%	9 43%	2 10%	0 0%	
	前指定管理者	R2	54	28 52%	18 33%	8 15%	0 0%	
	前指定管理者	R1	15	4 27%	10 67%	1 7%	0 0%	
係員の対応への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	21	13 62%	8 38%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	53	31 58%	20 38%	1 2%	1 2%	
	前指定管理者	R1	16	8 50%	8 50%	0 0%	0 0%	
利用時間帯への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	21	11 52%	10 48%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	52	24 46%	19 37%	8 15%	1 2%	
	前指定管理者	R1	16	9 56%	7 44%	0 0%	0 0%	
料金、減免条件への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	21	10 48%	11 52%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	53	22 42%	18 34%	10 19%	3 6%	
	前指定管理者	R1	14	3 21%	7 50%	4 29%	0 0%	



予約方法(受付方法など)への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	18	7	10	1	0	
	前指定管理者	R2	45	22	23	0	0	
	前指定管理者	R1	16	5	6	2	3	
安全・衛生面への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	21	11	10	0	0	
	前指定管理者	R2	50	20	28	2	0	
	前指定管理者	R1	15	6	8	1	0	
高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	20	7	13	0	0	
	前指定管理者	R2	50	14	30	4	2	
	前指定管理者	R1	15	6	8	1	0	

## 5.運営状況について

## ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った  
 A:達成すべき水準を達成した  
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
毎年5月						
点検方法						
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
提出時						
点検方法						
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
現地確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
書類確認					

独自設定項目	23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
		苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
		点検時期		市評価	A	所見	
		随時及び年度末					
		点検方法					
	書類確認						
	24	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
	年度末						
	点検方法						
	ヒアリング						
	25	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見		
	点検時期		市評価	A	所見		
年度末							
点検方法							
書類確認							

## ②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	A	所見	コロナにより中止となった。	
			市評価	A	所見	コロナにより中止となったが開催に向け検討を重ねた。	
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見	地域協議会と共催で発行	
			市評価	A	所見		
	地域団体への支援の状況	地域行事への協賛等	自己評価	A	所見		
			市評価	A	所見		
自主事業			自己評価		所見		
			市評価		所見		
				自己評価		所見	
				市評価		所見	
				自己評価		所見	
				市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	利用者の利便性の向上	大規模改修に伴い古くなった備品の更新	自己評価	A	所見	会議室の机を更新し、利便性の向上に努めた。
			市評価	A	所見	利用者の利便性の向上を図ることができる。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	新型コロナウイルス感染拡大に伴う休館及び利用制限により、稼働率は昨年と比較しても微減であるが、利用人数は大規模改修による休館もあったため減少した。	
		市評価	A	所見	大規模改修の影響により、利用人数は前年比-61.2%となっている。稼働率については、多目的室は前年比1.9%減、会議室は前年比0.7%減、その他は前年比1.9%減少しているが、微減であるためA評価とする。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	大規模改修に合わせ備品(机・椅子・実習室の食器等)を新しく購入し、備品費・消耗品費の支出が大幅に予算よりも上回った。また、収入面は、6か月の休館及び新型コロナウイルスの影響等により、利用料金収入が昨年度の金額を下回った。	
		市評価	A	所見	大規模改修に併せて、利用者からも古い買い替えてほしいと要望のあった机等を更新したことにより備品費及び消耗品費が増加したが、繰越金に比較的余裕があったことから、概ね適正に執行できている。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	ソフト面における利用者からの要望等については、積極的に対応し、解決を図った。ハード面については、大規模改修後、次年度対応することを利用者に伝え理解いただいた。	
		市評価	A	所見	窓口での意見や施設利用後に利用者が提出する利用状況報告書による意見・要望等を施設の管理運営に反映させるとともに、必要に応じて市と調整し、適切な対応を行うことができている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	日頃からセンター内を点検し、緊急で修繕が必要な箇所があった場合は、市と協議の上で、できる限り繰越金を活用しながら、センターで実施することができた。また、問合せについては、市に相談しながら適切に対応することができた。
			市評価	A	所見	日常的に点検を実施するとともに、利用者の声も参考にしながら、必要に応じて市と協議しながら、修繕等を行うことができている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	大規模改修及び新型コロナウイルス感染症の影響により事業はできなかったが、次年度の事業再開に向け、新しい生活様式に対応した新規事業の提案(大規模改修後のお披露目会等)等をセンターで検討した。
			市評価	A	所見	今年度は大規模改修工事の影響から2月末まで休館していた影響から、事業の実施ができていないが、次年度への企画を検討するなど、地域コミュニティの醸成を意識した運営を行っていた。

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
<b>総合評価</b> (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	施設運営について、コロナ禍のため、また大規模改修のため、施設の稼働率・利用者数は減少したが、利用者の利用後に、受付員等で貸室を消毒するなど、利用者が安心して利用いただける環境づくりに尽力した。また、ふるさとまつり等の出店は見送ったが、地域還元金を用いた地域団体への支援を行い、地域コミュニティの醸成に取り組むことができた。収支状況も概ね良好で、目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好である。
	市評価	A	利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。また、大規模改修等の影響により、事業は実施できなかったが、地域還元金を用いた地域団体への支援を行い、地域コミュニティの醸成に取り組むことができていた。収支状況も概ね良好で、市民からの目立った苦情もなく、利用者満足度も良好である。以上のことから、地域の活動拠点として、設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。



令和3年度 実施事業

## 公の施設評価シート《指定管理用》

## 1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
		東奈良コミュニティセンター		市民協働推進課
施設所在地	茨木市東奈良三丁目8-5			
指定管理者	東奈良小学校区地域協議会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日	
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。			
施設概要	敷地面積	928 m <sup>2</sup>	延床面積	478 m <sup>2</sup>
	竣工年月	平成5年3月31日	改修年月	-
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務		
	主な自主事業	-		
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(1室) 実習室(1室)、事務所(1室)		
	目的外使用	自動販売機設置(0.6m <sup>2</sup> )		
	備考	-		
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時		
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)		
	年間利用日数	281日		
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館		
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い	
	有料	利用料金制	無	
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤	
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する	
	取組	2	コミュニティ施設の整備	

## 2 利用状況について

年間利用数	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者	
				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
				実績	実績	実績	実績	目標
多目的室の利用(1室)	年間利用回数/年間供用回数	利用回数	731	640	261	318	280	420
			稼働率	69.4%	65.8%	29.7%	37.8%	31.5%
会議室の利用(2室)	同上	利用回数	799	651	265	310	290	409
			稼働率	38.9%	33.5%	15.1%	18.4%	16.3%
その他(和室、実習室)の利用(2室)	同上	利用回数	355	351	97	112	100	148
			稼働率	17.3%	18.1%	5.5%	6.7%	5.6%
利用人数	実数	人数	19,842	18,004	4,270	6,529	4,690	8,618
			稼働率	-	-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

## 3. 収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者		前指定管理者		前指定管理者		現指定管理者		現指定管理者
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度		
	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額		
指定管理業務	支出	総支出額	2,367	2,647	4,024	3,728	3,010	80.7%	3,956
		報償金	1,824	1,616	1,901	2,519	2,091	83.0%	2,583
		消耗品費	13	78	128	250	140	56.0%	341
		会議費	4	9	0	4	1	25.0%	4
		印刷製本費	26	100	0	49	0	0.0%	43
		光熱水費	92	97	60	93	72	77.4%	84
		修繕費	19	103	1,438	300	234	78.0%	300
		通信運搬費	32	46	78	101	125	123.8%	52
		備品費	160	28	0	110	0	0.0%	110
		研修費	16	0	0	6	0	0.0%	6
		その他雑費	19	25	2	24	0	0.0%	16
		還付金	0	0	246	0	169		0
		地域活動費	6	389	0	150	51	34.0%	240
		〔うち地域還元金〕	[6]	[300]	0	0	[51]		0
		積立金	0	0	0	0	0		0
		使用料賃借料	156	156	171	122	27	22.1%	162
		手数料	0	0	0	0	8		0
		委託料	0	0	0	0	92		0
		保険料	0	0	0	0	0		15
	収入	総収入額	5,709	6,986	6,923	6,623	6,290	95.0%	6,855
指定管理料		2,297	2,191	1,843	2,292	2,292	100.0%	2,812	
利用料収入(部屋)		1,176	1,090	556	1,005	621	61.8%	846	
利用料収入(空調)		237	205	86	202	100	49.5%	158	
公民館負担金		60	60	60	60	60	100.0%	60	
事業収入		0	0	0	0	0		0	
雑収入		46	158	39	169	318	188.2%	80	
前年度繰越金		1,893	3,282	4,339	2,895	2,899	100.1%	2,899	
収入—支出	3,342	4,339	2,899	2,895	3,280	113.3%	2,899		
自主事業	総支出額	0	0	0	0	0		0	
	総収入額	0	0	0	0	0		0	
	収入—支出	0	0	0	0	0		0	
【全体】収入—支出	3,342	4,339	2,899	2,895	3,280	113.3%	2,899		
市	支出	総支出額	5,147	6,999	6,202	6,191	8,871	143.3%	6,413
		指定管理料	2,297	2,191	1,843	2,292	2,292	100.0%	2,812
		光熱水費・委託料等	2,840	4,803	4,054	3,899	6,411	164.4%	3,601
		補償金	10	5	305	0	168		0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

## 4.利用者ニーズの把握と対応について

## ①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	40/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.2～3	回収数/配布数	22/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	36/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

## ②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
夜間の音楽利用ができるようにしてほしい。	以前から近隣住民から夜間の音出しについて、苦情があるため、夜間の音楽利用を禁止していると説明した。
夜間利用の方が午前中に鍵を取りに来るのが不便。	地域で管理運営を実施していることから、人材を見つけるのが難しいが、現在探しているところであると説明した。

## ③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	39	15 38%	19 49%	4 10%	1 3%	
	前指定管理者	R2	22	6 27%	11 50%	4 18%	1 5%	
	前指定管理者	R1	36	12 33%	20 56%	4 11%	0 0%	
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	40	21 53%	19 48%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R2	21	9 43%	10 48%	1 5%	1 5%	
	前指定管理者	R1	36	19 53%	15 42%	2 6%	0 0%	
係員の対応への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	40	26 65%	13 33%	1 3%	0 0%	
	前指定管理者	R2	22	13 59%	9 41%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R1	36	18 50%	16 44%	2 6%	0 0%	
利用時間帯への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	39	24 62%	13 33%	1 3%	1 3%	
	前指定管理者	R2	22	8 36%	11 50%	1 5%	2 9%	
	前指定管理者	R1	35	17 49%	16 46%	2 6%	0 0%	
料金、減免条件への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	40	16 40%	18 45%	6 15%	0 0%	
	前指定管理者	R2	22	7 32%	9 41%	6 27%	0 0%	
	前指定管理者	R1	35	15 43%	14 40%	4 11%	2 6%	

予約方法(受付方法など)への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	40	18	18	2	2	
	前指定管理者	R2	22	10	9	3	0	
	前指定管理者	R1	35	15	12	8	0	
安全・衛生面への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	40	24	15	1	0	
	前指定管理者	R2	21	10	11	0	0	
	前指定管理者	R1	36	13	20	3	0	
高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	40	20	20	0	0	
	前指定管理者	R2	20	11	8	1	0	
	前指定管理者	R1	36	14	18	4	0	

## 5.運営状況について

## ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った  
 A:達成すべき水準を達成した  
 B:達成すべき水準を下回った

## 施設管理について

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
1	計画書の作成・提出について	必要事項をもれなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	毎年5月				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
2	報告書の作成・提出について	必要事項をもれなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	提出時				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
3	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
4	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
5	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
6	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
7	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
書類確認					

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
	選択してください				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
	選択してください				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
	選択してください				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
	現地確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
	ヒアリング				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
	ヒアリング				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
	書類確認				



独自設定項目	23		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	23	23	苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
			随時及び年度末					
			点検方法					
			書類確認					
	24		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	24	24	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
			年度末					
			点検方法					
			ヒアリング					
	25		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	25	25	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
年度末								
点検方法								
書類確認								

## ②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	B	所見	開催する予定ではあったが、コロナ禍の為、中止となった
			市評価	A	所見	事業は中止となったが開催に向け努力した。
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	地域団体への支援の状況	地域行事への協賛等	自己評価	A	所見	地域団体への地域還元金
			市評価	A	所見	
自主事業	利用者満足度を高める取組	利用団体等への活動の場の提供	自己評価	A	所見	コミセンのロビーに活動団体の作品展示を実施。
			市評価	A	所見	昨年度に引き続き、利用者満足度を高める取組が実施できている。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	前年度と同様に、新型コロナウイルス感染症の影響でコロナ前と比べると稼働率や利用人数が減少しているが、昨年度よりは、少し増加し、回復傾向である。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、多目的室は前年比8.1%増、会議室は前年比3.3%減、和室・実習室は前年比1.2%増となっており、昨年度と比較し稼働率は増加している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	収入面では、施設稼働率の増加に伴い利用料金収入も増加した。支出面では、施設に不備があった場合速やかに修繕を行うなど、適切に執行することができた。	
		市評価	A	所見	利用料金収入が増加するとともに、収支状況も安定(黒字)していることから、概ね適正に執行することができた。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	利用状況報告書や年一回実施するアンケート等の結果から、利用者ニーズを把握し、対応が必要な修繕等があれば、市と協議しながら早急に対応している。特に、予約システムに対してはなるべくわかりやすく簡単に受付ができるように改善を行っている。	
		市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出する利用状況報告書による意見・要望等を施設の管理運営に反映させるとともに、日々、受付時に使用する予約システムについて、受付員同士で使い方の確認を行い、利用者の利便性の向上に努めている。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	まだまだコロナの影響で従来どおり(コロナ前)の稼働率には達していないが、少しずつ回復傾向である。また、少しでも安全で気持ちよく利用していただくために部屋の消毒を徹底して実施している。
			市評価	A	所見	利用者に対して、チェックリストの配布、利用後の消毒の徹底をお願いするとともに、施設側でも部屋の消毒を実施するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組むことができている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	カラオケ大会の準備をしていたが、コロナ禍のため、今年も中止となった。状況が良くなれば、ぜひ開催したいと考えているため、会の中で実施策について検討をしている。また、利用者のおもてなし事業として、新たに花壇整備事業を計画している。
			市評価	A	所見	コロナ禍での事業実施にあたっては制限事項が多く、今年度は開催を見合わせた。次年度の企画を検討するなど、地域コミュニティの醸成を意識した運営を行っていた。

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
<b>総合評価</b> (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	<p>新型コロナウイルス感染症に対しては、利用者に毎回ガイドラインとペーパータオル等をお渡しし対策をお願いしている。また、予約システムに関しては、高齢の利用者の方にもわかりやすく簡単に予約できるように丁寧に説明を行い、喜ばれている。</p> <p>コロナ禍で中止が続いているカラオケ大会も開催を心待ちにしているとお話を聞いているため、次年度は実施に向けて準備を進めていきたい。来年はまた花壇整備事業も計画しており益々地域の皆さんに喜んでいただける場所にしていきたいと考えております。</p>
	市評価	A	<p>利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。</p> <p>また、利用者からの問合せに対しても親身になって説明するなど、利用者寄り添った管理運営を行うことができていた。</p> <p>利用者からの目立った苦情もなく、利用者満足度も概ね良好である。</p> <p>以上のことから、地域の活動拠点として、設置目的でもある、ふれあいのあふ豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。</p>

令和3年度 実施事業

## 公の施設評価シート《指定管理用》

## 1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名		
		沢池コミュニティセンター		市民協働推進課	
施設所在地	茨木市南春日丘五丁目1-21				
指定管理者	沢池コミュニティセンター管理運営委員会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日		
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。				
施設概要	敷地面積	555 m <sup>2</sup>	延床面積	375 m <sup>2</sup>	
	竣工年月	昭和62年3月31日	改修年月	-	
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務			
	主な自主事業	-			
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(2室)、和室(1室) 実習室(1室)、事務所(1室)			
	目的外使用	-			
	備考	-			
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時			
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)			
	年間利用日数	294日			
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館			
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い		
	有料	利用料金制	無		
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤		
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する		
	取組	2	コミュニティ施設の整備		

## 2 利用状況について

年間利用数	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		
				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		
				実績	実績	実績	実績	目標	
多目的室の利用(1室)	年間利用回数/年間供用回数	稼働率	稼働率	269	219	243	261	260	172
			稼働率	26.0%	22.3%	29.8%	29.6%	29.3%	31.2%
会議室の利用(2室)	同上	稼働率	稼働率	315	326	91	205	100	135
			稼働率	15.2%	16.6%	5.6%	11.6%	5.6%	12.3%
その他(和室、実習室)の利用(2室)	同上	稼働率	稼働率	180	226	78	72	80	48
			稼働率	8.7%	11.5%	4.8%	4.1%	4.5%	4.3%
利用人数	実数	稼働率	稼働率	8,056	8,056	8,056	3,949	8,860	2,606
			稼働率	-	-	-	-	-	-
		稼働率							
		稼働率							

## 3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者			現指定管理者		
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度		
	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額		
指定管理業務	支出	総支出額	2,644	3,744	4,851	4,363	4,173	95.6%	4,633
		報償金	1,857	3,164	3,208	3,016	3,338	110.7%	3,094
		消耗品費	283	280	217	250	261	104.4%	310
		会議費	1	1	0	2	4	200.0%	2
		印刷製本費	0	12	0	11	0	0.0%	5
		光熱水費	54	54	46	52	62	119.2%	52
		修繕費	24	14	56	300	0	0.0%	300
		通信運搬費	111	113	119	104	132	126.9%	114
		備品費	0	53	1,049	110	196	178.2%	110
		研修費	0	4	0	2	0	0.0%	2
		その他雑費	0	0	0	0	0		0
		還付金	16	35	102	0	90		0
		地域活動費	284	0	0	500	0	0.0%	600
		[うち地域還元金]		0	[0]	[0]	[0]		[0]
		積立金	0	0	0	0	0		0
		使用料賃借料	14	14	39	15	62	413.3%	23
		手数料	0	0	15	1	14	1400.0%	6
		委託料	0	0	0	0	0		0
		保険料	0	0	0	0	14		15
		指定管理業務	収入	総収入額	4,343	5,707	5,378	4,890	4,845
指定管理料	3,580			2,896	2,758	3,781	3,781	100.0%	4,074
利用料収入(部屋)	471			403	490	402	404	100.5%	395
利用料収入(空調)	86			107	56	80	67	77.9%	78
公民館負担金	60			60	60	60	60	100.0%	60
事業収入	0			0	0	0	0		0
雑収入	10			18	51	34	6	17.6%	26
前年度繰越金	136			2,223	1,963	527	527	100.0%	1,059
収入—支出		1,699	1,963	527	527	672	127.5%	1,059	
自主事業	支出	総支出額	0	0	0	0	0		0
		総収入額	0	0	0	0	0		0
		収入—支出	0	0	0	0	0		0
【全体】収入—支出		1,699	1,963	527	527	672	127.5%	1,059	
市	支出	総支出額	6,557	5,585	6,041	6,621	7,401	111.8%	8,038
		指定管理料	3,580	2,896	2,758	3,781	3,781	100.0%	4,074
		光熱水費・委託料等	2,973	2,652	2,894	2,840	3,526	124.2%	3,964
		補償金	4	37	389	0	94		0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

## 4.利用者ニーズの把握と対応について

## ①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	30/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	46/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	33/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

## ②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
駐車場の停める台数を増やしてもらいたい。	敷地がないことを説明した。
エレベーターを設置してもらいたい。	建蔽率の関係から、部屋を一部屋なくすことが条件となるため、市と調整した結果、設置を断念したと説明した。

## ③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	52	22	26	3	1	
				42%	50%	6%	2%	
	前指定管理者	R2	46	22	15	6	3	
				48%	33%	13%	7%	
	前指定管理者	R1	32	17	15	0	0	
				53%	47%	0%	0%	

駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	51	20	18	6	7	
				39%	35%	12%	14%	
	前指定管理者	R2	44	12	17	7	8	
				27%	39%	16%	18%	
	前指定管理者	R1	28	11	9	7	1	
				39%	32%	25%	4%	

係員の対応への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	48	31	16	0	1	
				65%	33%	0%	2%	
	前指定管理者	R2	45	30	14	1	0	
				67%	31%	2%	0%	
	前指定管理者	R1	32	22	10	0	0	
				69%	31%	0%	0%	

利用時間帯への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	49	30	19	0	0	
				61%	39%	0%	0%	
	前指定管理者	R2	44	24	19	1	0	
				55%	43%	2%	0%	
	前指定管理者	R1	33	21	12	0	0	
				64%	36%	0%	0%	

料金、減免条件への満足度								
	年度	総 回答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	44	20	22	1	1	
				45%	50%	2%	2%	
	前指定管理者	R2	44	16	23	5	0	
				36%	52%	11%	0%	
	前指定管理者	R1	31	17	12	1	1	
				55%	39%	3%	3%	



予約方法(受付方法など)への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	45	14 31%	28 62%	3 7%	0 0%	
	前指定管理者	R2	43	16 37%	21 49%	3 7%	3 7%	
	前指定管理者	R1	30	21 70%	7 23%	1 3%	1 3%	
安全・衛生面への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	46	26 57%	19 41%	1 2%	0 0%	
	前指定管理者	R2	46	28 61%	18 39%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R1	33	23 70%	10 30%	0 0%	0 0%	
高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	46	15 33%	19 41%	5 11%	7 15%	
	前指定管理者	R2	46	28 61%	18 39%	0 0%	0 0%	
	前指定管理者	R1	29	17 59%	9 31%	3 10%	0 0%	

## 5.運営状況について

## ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った  
 A:達成すべき水準を達成した  
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
毎年5月						
点検方法						
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
提出時						
点検方法						
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
現地確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
書類確認					

独自設定項目	23		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	23	23	苦情処理に関する事務について	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
			随時及び年度末					
			点検方法					
			書類確認					
	24		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	24	24	広報活動の充実について	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができています。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
			年度末					
			点検方法					
			ヒアリング					
	25		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	25	25	施設稼働率の向上について	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができています。	自己評価	A	所見	
			点検時期		市評価	A	所見	
年度末								
点検方法								
書類確認								

## ②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	B	所見	コミセン祭りを計画し、実施を検討したい。	
			市評価	B	所見	他センターの事例等を参考にぜひ実施を検討いただきたい。	
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見	地域の広報紙にコミセン記事を掲載。	
			市評価	A	所見	利用促進に資する事業の実施することができている。	
自主事業			自己評価		所見		
			市評価		所見		
				自己評価		所見	
				市評価		所見	
				自己評価		所見	
				市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	利用後に必ず受付員にて部屋の消毒を実施。
			市評価	A	所見	午後・夜間の利用においても受付員による消毒を実施。
	感染症対策について	受付員による利用後の消毒及ぼ	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	地域コミュニティの醸成に資する事業	季節に合わせた事業の実施	自己評価	A	所見	ハロウィン時にカードを配布する等のミニイベントを行った。
			市評価	A	所見	コロナ禍でも利用者が楽しめる工夫を行っている。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	稼働率については、昨年度と比較すると少し増加したが、新型コロナウイルスの影響より、1団体当たりの利用者数が減少したことから、全体として大幅に利用者数が減少した。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、多目的室は前年比0.1%増加、会議室は前年比6.0%増加している。また、和室・実習室は前年比0.7%減少しているが、昨年度と比較し、全体稼働率は増加している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	収支状況について、概ね予算どおり執行することができた。	
		市評価	A	所見	利用料金収入は少し減少したが、収支状況も安定(黒字)していることから、概ね適正に執行することができた。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	利用者のニーズは概ね把握しているものの、エレベータの設置及び駐車場の増設に関する要望が大半であり、現時点においては改善方法がないため、敷地の問題等により難しいと伝え、納得していただいている。	
		市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出する利用状況報告書による意見・要望等を適切に利用者へ丁寧に説明し納得いただくことができています。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	利用状況は、他センターと比べると少ないが、少しずつ新規の方が増え、稼働率が増加している。また、利用後の清掃やアルコール消毒を受付員で実施し、利用者に快適に利用いただけるよう心掛けている。
			市評価	A	所見	利用後に指定管理者で清掃等を実施し、利用者の利便性の向上に努めることができていた。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	少しでも利用促進になるようにと、季節ごとに壁にハロウィンやクリスマスの飾りをしたり、ミニイベントを実施し、利用者満足度の向上に努めている。
			市評価	A	所見	コロナ禍であるため、多くの集客を集めるイベントを行うことが難しい中で、従来とは異なった形の取組を行い、楽しく過ごしてもらえるよう工夫を行うことができていた。

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
<b>総合評価</b> (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	<p>新型コロナウイルスのため利用を控える利用者も多くいたが、全体の稼働率は昨年と比較し少し増加した。また、受付員で利用後の清掃やアルコール消毒を実施し、利用者安心して利用いただけるよう努めた。</p> <p>また、利用者に対して、コミセンに親しみを持っていただけるよう、昨年度から引き続きハロウィン時にメッセージカード等を配布するなど、季節に合った小さな事業を実施することができた。</p> <p>また、利用者からの意見に対しては、真摯に受け止めるとともに、できることはセンターで対応し、判断に迷う場合は、間違いがないように市民協働推進課に確認をとりながら対応することができた。</p>
	市評価	A	<p>利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するほか、受付員で利用後の清掃やアルコール消毒を実施するなど、利用者安心して利用いただけるよう新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいた。</p> <p>また、事業については、イベントが思うようにできない中、コロナ禍でも可能な範囲でミニイベントを行うなど、地域コミュニティの形成及び醸成にも積極的に取り組むことができていた。</p> <p>地域の活動拠点として、設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。</p>



令和3年度 実施事業

## 公の施設評価シート《指定管理用》

## 1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
		山手台コミュニティセンター		市民協働推進課
施設所在地	茨木市山手台三丁目32番2号			
指定管理者	茨木市山手台街づくり協議会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日	
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。			
施設概要	敷地面積	3456 m <sup>2</sup>	延床面積	491 m <sup>2</sup>
	竣工年月	31,868	改修年月	平成30年3月1日
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務		
	主な自主事業	-		
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(1室)、和室(1室)、実習室(1室)、事務室(1室)		
	目的外使用	-		
	備考	-		
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時		
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)		
	年間利用日数	294日		
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館		
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い	
	有料	利用料金制	有	
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤	
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する	
	取組	2	コミュニティ施設の整備	

## 2 利用状況について

年間利用数	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		
				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
多目的室の利用	年間利用回数/年間供用回数	利用回数	稼働率	268	527	302	343	330	453
			稼働率	49.1%	49.5%	35.0%	38.9%	37.2%	42.3%
会議室の利用	同上	利用回数	稼働率	275	448	229	311	250	411
			稼働率	27.5%	42.1%	26.5%	35.4%	28.2%	38.3%
その他(和室、実習室)の利用	同上	利用回数	稼働率	176	407	230	229	250	302
			稼働率	16.1%	19.1%	13.3%	13.0%	14.1%	14.1%
利用人数	実数	利用人数	稼働率	13,319	26,110	10,456	10,619	11,500	14,017
			稼働率	-	-	-	-	-	-
			稼働率						
			稼働率						

## 3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者			現指定管理者		
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度		
	決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額		
指定管理業務	支出	総支出額	1,489	3,402	4,010	4,124	3,694	89.6%	4,633
		報償金	1,099	2,271	2,357	3,016	2,424	80.4%	3,094
		消耗品費	53	402	753	250	367	146.8%	310
		会議費	0	0	0	0	0		2
		印刷製本費	0	0	0	0	0		5
		光熱水費	38	64	36	51	32	62.7%	52
		修繕費	14	0	362	300	276	92.0%	300
		通信運搬費	77	115	155	96	131	136.5%	114
		備品費	174	166	0	110	230	209.1%	110
		研修費	0	0	0	0	0		2
		その他雑費	0	1	0	1	0	0.0%	0
		還付金	4	83	176	0	211		0
		地域活動費	7	67	0	170	0	0.0%	600
		[うち地域還元金]	0	0	[0]	0	[0]		0
		積立金	0	0	0	0	0		0
		使用料賃借料	0	15	58	8	0	0.0%	23
		手数料	23	8	33	6	8	133.3%	6
		委託料	0	210	80	116	0	0.0%	0
		保険料	0	0	0	0	15		15
		指定管理業務	収入	総収入額	4,039	7,283	7,709	7,823	7,923
指定管理料	3,348			3,563	2,910	3,259	3,259	100.0%	4,074
利用料収入(部屋)	631			849	777	666	661	99.2%	395
利用料収入(空調)	0			133	80	59	91	154.2%	78
公民館負担金	60			60	60	60	60	100.0%	60
事業収入	0			41	0	80	0	0.0%	0
雑収入	0			77	1	0	153		26
前年度繰越金	0			2,560	3,881	3,699	3,699	100.0%	4,229
収入—支出		2,550	3,881	3,699	3,699	4,229	114.3%	4,229	
自主事業	支出	総支出額	0	0	0	0	0		0
		総収入額	0	0	0	0	0		0
		収入—支出	0	0	0	0	0		0
【全体】収入—支出		2,550	3,881	3,699	3,699	4,229	114.3%	4,229	
市	支出	総支出額	5,942	7,788	6,426	6,624	9,118	137.7%	8,038
		指定管理料	3,348	3,563	2,910	3,259	3,259	100.0%	4,074
		光熱水費・委託料等	2,583	4,148	3,363	3,365	5,668	168.4%	3,964
		補償金	11	77	153	0	191		0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

## 4.利用者ニーズの把握と対応について

## ①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	110/110 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	54/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1～3	回収数/配布数	0/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

## ②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
コミュニティセンターの情報が欲しい。	年1回発行のいちよう並木にコミセン情報について掲載しているとともに、毎月、公民館発行の「山の幸運」にも情報を掲載していることを伝え、納得していただいた。
下駄箱が遠い、靴入れが少ない。	ホールの真ん中に靴箱を置く事が出来ないので現状で運用を行う旨を伝え、納得していただいた。
駐車場に白線を引いて欲しい。	昨年も同じ要望がありましたが、線を引くと駐車台数が制限されるため、現状のままの運用を行う旨を伝え、納得いただいた。

## ③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
1	現指定管理者	R3	103	32	68	3	0	
				31%	66%	3%	0%	
	前指定管理者	R2	53	22	28	3	0	
				42%	53%	6%	0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-		
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
2	現指定管理者	R3	102	12	41	35	14	
				12%	40%	34%	14%	
	前指定管理者	R2	52	5	23	16	8	
				10%	44%	31%	15%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-		
係員の対応への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
3	現指定管理者	R3	103	50	50	3	0	
				49%	49%	3%	0%	
	前指定管理者	R2	54	28	18	8	0	
				52%	33%	15%	0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-		
利用時間帯への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
4	現指定管理者	R3	108	44	59	5	0	
				41%	55%	5%	0%	
	前指定管理者	R2	52	24	24	1	3	
				46%	46%	2%	6%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-		
料金、減免条件への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
5	現指定管理者	R3	97	30	60	6	1	
				31%	62%	6%	1%	
	前指定管理者	R2	53	14	30	8	1	
				26%	57%	15%	2%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-		

予約方法(受付方法など)への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	97	24 25%	43 44%	25 26%	5 5%	
	前指定管理者	R2	52	18 35%	29 56%	5 10%	0 0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
安全・衛生面への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	102	43 42%	57 56%	2 2%	0 0%	
	前指定管理者	R2	52	22 42%	27 52%	3 6%	0 0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	
高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	100	34 34%	58 58%	8 8%	0 0%	
	前指定管理者	R2	54	21 39%	31 57%	2 4%	0 0%	
	前指定管理者	R1	-	-	-	-	-	

## 5.運営状況について

## ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った  
 A:達成すべき水準を達成した  
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について							
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	計画書の作成・提出について	必要事項をもれなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	市評価		A	所見			
毎年5月							
点検方法							
	書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	報告書の作成・提出について	必要事項をもれなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	市評価		A	所見			
提出時							
点検方法							
	書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	市評価		A	所見			
年度末							
点検方法							
	現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	市評価		A	所見			
四半期ごと							
点検方法							
	書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	市評価		A	所見			
四半期ごと							
点検方法							
	書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	市評価		A	所見			
四半期ごと							
点検方法							
	現地確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見		
点検時期	市評価		A	所見			
年度末							
点検方法							
	書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間時からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	四半期ごと				
	点検方法		市評価	A	所見
書類確認					



独自設定項目	23		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	23	苦情処理に関する事務について	点検時期	点検方法及び年度末	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見
						市評価	A	所見
						点検方法		
						書類確認		
	24		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	24	広報活動の充実について	点検時期	年度末	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見
						市評価	A	所見
						点検方法		
						ヒアリング		
	25		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	25	施設稼働率の向上について	点検時期	年度末	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見
						市評価	A	所見
点検方法								
書類確認								

## ②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容(達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	B	所見	コロナ感染防止のため、計画していた事業を中止した。
			市評価	A	所見	計画していた事業がコロナにより、中止となった。
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見	協議会、公民館の広報誌にコミセン情報を掲載。
			市評価	A	所見	利用促進に資する事業を実施できている。
自主事業	利用者満足度を高める取組	利用団体等への活動の場の提供	自己評価	A	所見	月替わりで団体の展示を行う「コミセンギャラリー」を実施。
			市評価	A	所見	昨年から引き続き、利用者満足度を高める取組を実施。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	地域コミュニティの醸成に資する事業	イルミネーション事業	自己評価	A	所見	新規事業として12月にイルミネーションを行い、好評であった
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	コロナ禍の中でこれまで利用いただいていた同好会等がいくつか解散したが、新しい利用者も徐々に増えてきたことから稼働率が上昇した。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、多目的室は前年比3.9%増加、会議室は前年比8.9%増加、和室・実習室は前年比03%減となっている。また、全体の稼働率としては、増加しているとともに、それに伴い利用者数も増加している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	昨年同様、コロナ感染症対策物品(床の消毒用品等)の支出が昨年同様増加していること、使用受付の為の机、椅子の購入で備品費も増加しましたが、その他は適正に執行する事ができた	
		市評価	A	所見	備品費、消耗品費の支出が増加したが、その他は概ね適正に執行することができた。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	利用状況報告書により利用者にニーズの把握に努め、利用者の利便性に向上に努めることができた。	
		市評価	A	所見	施設利用後に提出する利用状況報告書で意見等を把握するとともに、意見等を管理運営に反映し、利用者の利便性の向上に努めることができています。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	各部屋へ新型コロナウイルス感染症対策物品を設置するなど、利用者の安全性の確保に務めた。利用者が気持ちよく利用できるよう修繕を実施し、利用者の利便性の向上にも務めることができた。
			市評価	A	所見	各部屋へコロナ対策物品を設置し、コロナ禍においても快適に利用いただけるよう努めるとともに、修繕が必要な際には、市と協議しながら可能な範囲でセンター自ら実施し、早急な対応を行うことができていた。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	12月、コロナ禍で沈んでいる街を少しでも明るい気持ちになってもらえるようにコミュニティセンターを色とりどりの電飾で飾り、地域住民の皆さまから好評の声をいただいた。
			市評価	A	所見	コロナ禍においても利用者や地域住民の方に元気を与える効果を期待できる事業(イルミネーション)を実施し、地域コミュニティの醸成に寄与していた。

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
<b>総合評価</b> (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	管理運営については、利用者が気持ちよく使用してもらえるよう、衛生面の向上に努めた。予約システムの導入により、新しくなった利用手続き等の案内も親身な対応に努めることができた。昨年コミセンの壁面を活用しはじめた「コミセンギャラリー」が好評であったのもっとたくさんの作品が展示できるよう改良した。12月にはコミセンを電飾で飾り地域の防犯になると地域住民から好評だった。利用者だけでなく、地域住民にコミセンの存在をアピールできる取り組みを行うことできた。
	市評価	A	利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。 また、事業については、昨年好評であった月替わりで団体の展示を行う「コミセンギャラリー」を利用者からの意見を基に充実させるとともに、新規事業として12月に「イルミネーション」を行うなど、新しい生活様式に対応した事業を実施し、地域コミュニティの形成及び醸成にも積極的に取り組むことができていた。 以上のことから、地域の活動拠点として、設置目的でもある、ふれあいのあふれる豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。

令和3年度 実施事業

## 公の施設評価シート《指定管理用》

## 1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
		玉櫛コミュニティセンター		市民協働推進課
施設所在地	茨木市沢良宜東町5-39			
指定管理者	玉櫛小学校区地域協議会	指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日	
設置目的及び選定理由	市民の地域活動を育成し、ふれあいのある豊かな地域社会をつくり、もって福祉の増進に資するため、地域住民による管理運営委員会により、施設の適正な管理運営、地域住民の交流の機会の創設、コミュニティセンターの利用促進などに取り組むことにより、地域活動の更なる推進と、地域活動の拠点としての活用が期待されるため、地域の各組織で構成される当指定管理者を候補者として選定した。			
施設概要	敷地面積	3673 m <sup>2</sup>	延床面積	1329 m <sup>2</sup>
	竣工年月	30,407	改修年月	-
	主な実施事業	(1) コミュニティセンターの利用の許可に関する業務 (2) コミュニティセンターの利用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) コミュニティセンターの管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、茨木市立コミュニティセンター条例第1条の設置目的を達成するために必要な業務		
	主な自主事業	-		
	部屋・設備	多目的室(1室)、会議室(5室)、和室(1室)、実習室(1室)、事務室(1室)		
	目的外使用	防災倉庫(1.89m <sup>2</sup> )		
	備考	-		
運営状況	利用時間	午前9時から午後10時		
	定休日	12/28から1/4まで (ただし他に臨時休館の場合あり)		
	年間利用日数	295日		
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付実施) ・その他臨時休館		
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い	
	有料	利用料金制	有	
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤	
	施策	6	地域コミュニティを育み地域自治を支援する	
	取組	2	コミュニティ施設の整備	

## 2 利用状況について

指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者		現指定管理者		現指定管理者	
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		R4年度
			実績	実績	実績	実績	目標	目標
年間利用数	多目的室の利用(1室)	年間利用回数/年間供用回数			459	521	500	668
		稼働率			51.7%	59.2%	56.3%	62.4%
	会議室の利用(5室)	年間利用回数/年間供用回数			582	632	640	834
		稼働率			13.1%	14.3%	14.4%	15.6%
	その他(和室、実習室)の利用(2室)	年間利用回数/年間供用回数			212	208	230	275
		稼働率			11.9%	11.8%	13.0%	12.8%
利用人数	実数	人数			18,600	15,071	20,460	19,894
		稼働率			-	-	-	-
		稼働率						
		稼働率						

## 3.収支状況について

(単位：千円)

内訳	H30年度 決算額	R1年度 決算額	R2年度 決算額	現指定管理者			現指定管理者		
				R3年度			R4年度		
				予算額	決算額	執行率	予算額		
指定管理業務	総支出額	0	0	3,206	5,789	4,354	75.2%	5,150	
	報償金			2,066	3,824	2,802	73.3%	3,449	
	消耗品費			278	250	307	122.8%	432	
	会議費			7	26	5	19.2%	7	
	印刷製本費			0	20	0	0.0%	0	
	光熱水費			119	487	91	18.7%	120	
	修繕費			138	300	372	124.0%	300	
	通信運搬費			42	157	118	75.2%	43	
	手数料			1	0	50		1	
	委託料			0	0	0		0	
	使用料賃借料			47	70	144	205.7%	47	
	備品費			249	110	66	60.0%	110	
	研修費			0	82	0	0.0%	0	
	その他雑費			1	27	0	0.0%	1	
	保険料			19	0	19		15	
	還付金			139	0	221		0	
	地域活動費			100	436	159	36.5%	625	
	[うち地域還元金]			[100]	[300]	[100]		[300]	
	積立金			0	0	0		0	
	総収入額	0	0	5,685	8,268	8,500	102.8%	7,629	
指定管理料			4,201	4,605	4,605	100.0%	3,806		
利用料収入(部屋)			1,266	965	950	98.4%	1,139		
利用料収入(空調)			120	117	149	127.4%	108		
公民館負担金			60	60	60	100.0%	60		
事業収入			0	0	0		0		
雑収入			38	42	257	611.9%	37		
前年度繰越金			0	2,479	2,479	100.0%	2,479		
収入—支出	0	0	2,479	2,479	4,146	167.2%	2,479		
自主事業	総支出額			0	0	0		0	
	総収入額			0	0	0		0	
	収入—支出	0	0	0	0	0		0	
【全体】収入—支出	0	0	2,479	2,479	4,146	167.2%	2,479		
市	支出	総支出額	0	0	11,055	11,255	9,734	86.5%	0
		指定管理料			4,201	4,605	4,605	100.0%	
		光熱水費・委託料等			6,650	6,650	4,896	73.6%	
		補償金			204	0	233		0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0
		総収入額			0	0			

## 4.利用者ニーズの把握と対応について

## ①利用者意見の把握状況

現 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1～3	回収数/配布数	59/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1～3	回収数/配布数	25/100 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
-	R1年度				
	アンケート	実施時期	-	回収数/配布数	- 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

## ②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
机が重たく脚が壊れているものが多いため、キャスター付きの机に変えてほしい。	管理運営委員会の中で話し合い、検討するよう伝えた。
エアコンが古いため、新しくしてほしい。	対応年数等を含め、計画的に修繕していると説明した。
空調を温度設定できるようにしてほしい。	環境に配慮し、夏期28℃、冬季20℃で設定しているため、ご理解いただくよう説明した。

## ③アンケート実施結果

施設・設備への満足度								回答割合推移	
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満			
			回答数	回答数	回答数	回答数			
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合			
1	現指定管理者	R3	27 46%	28 47%	3 5%	1 2%			
	前指定管理者	R2	11 46%	10 42%	3 13%	0 0%			
	-	R1	-	-	-	-			
駐輪場・駐車場など、付帯設備への満足度								回答割合推移	
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満			
			回答数	回答数	回答数	回答数			
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合			
2	現指定管理者	R3	35 61%	20 35%	2 4%	0 0%			
	前指定管理者	R2	13 52%	10 40%	0 0%	2 8%			
	-	R1	-	-	-	-			
スタッフの対応への満足度								回答割合推移	
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満			
			回答数	回答数	回答数	回答数			
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合			
3	現指定管理者	R3	40 69%	14 24%	3 5%	1 2%			
	前指定管理者	R2	14 56%	9 36%	2 8%	0 0%			
	-	R1	-	-	-	-			
利用時間帯への満足度								回答割合推移	
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満			
			回答数	回答数	回答数	回答数			
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合			
4	現指定管理者	R3	42 71%	17 29%	0 0%	0 0%			
	前指定管理者	R2	16 64%	9 36%	0 0%	0 0%			
	-	R1	-	-	-	-			
料金、減免条件への満足度								回答割合推移	
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満			
			回答数	回答数	回答数	回答数			
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合			
5	現指定管理者	R3	35 59%	20 34%	3 5%	1 2%			
	前指定管理者	R2	14 56%	8 32%	2 8%	1 4%			
	-	R1	-	-	-	-			



予約受付(受付方法など)への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	58	35	15	6	2	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	25	13	8	2	2	
	-	R1	-	-	-	-	-	
安全・衛生面への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	59	38	20	1	0	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	25	12	13	0	0	
	-	R1	-	-	-	-	-	
高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	56	31	22	1	2	<p>100% 50% 0%</p> <p>R1 R2 R3</p> <p>■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満</p>
	前指定管理者	R2	25	10	14	1	0	
	-	R1	-	-	-	-	-	

## 5.運営状況について

## ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った  
 A:達成すべき水準を達成した  
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	必要事項をもれなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
毎年5月						
点検方法						
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項をもれなく記載し、定期報告書は四半期ごとに月末14日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
提出時						
点検方法						
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
現地確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	会計事務について、透明性を確保し、適切な処理を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	午前中の受付において、窓口混雑、受付に支障のないよう配置することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
四半期ごと						
点検方法						
現地確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	受付事務について、手引きを基に研修を行うことができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	清掃業者の実施状況を確認するほか、利用後の利用者による清掃の確認、気が付いた箇所の清掃を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得るとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	鍵の受渡しについて、鍵受領者の記録を取るとともに、最終退出者による施錠の記録を取るなど管理を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備し、備品の状況を明確することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	法の順守について	地方自治法及び施行令、茨木市立コミュニティセンター条例及び同施行規則、茨木市個人情報保護条例を順守することができる。	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について		自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	-				
	点検方法				
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間時からの継続雇用について		自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	-				
	点検方法				
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	-				
	点検方法				
選択してください					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者の個人情報を保護するための取組を実施することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	随時				
	点検方法				
現地確認					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	協定書記載の内容について、理解し、センター内で意識の共有を図り、適切に取扱うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	年度末				
	点検方法				
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	施設において、特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、受付員等が理解し、適切な対応を行うことができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	随時				
	点検方法				
ヒアリング					
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	エコオフィスプランに基づき、紙ごみの分別・事務室の消灯を徹底することができる。	自己評価	A	所見
	点検時期		市評価	A	所見
	四半期ごと				
	点検方法				
書類確認					

独自設定項目	23		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	23	苦情処理に関する事務について	点検時期	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況を定期報告書等に記載することができている。	自己評価	A	所見		
					市評価	A	所見		
									随時及び年度末
									点検方法
									書類確認
	24		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	24	広報活動の充実について	点検時期	広報活動を充実させ、認知度を高めることにより、利用者数の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見		
					市評価	A	所見		
									年度末
									点検方法
									ヒアリング
	25		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
	25	施設稼働率の向上について	点検時期	自主事業等の実施により、地域での施設認知度を高め、稼働率の増加に努めることができている。	自己評価	A	所見		
					市評価	A	所見		
年度末									
点検方法									
書類確認									

## ②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容(達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
指定管理事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	コミュニティセンター主催事業	自己評価	B	所見	コロナの影響で主催事業が実施できなかった
			市評価	A	所見	事業は実施できなかったが、事業の準備としてチラシ等を作成
	利用促進に資する事業の実施	コミュニティセンター広報誌の発行	自己評価	A	所見	地域広報誌「玉櫛媛」を発行し、コミセンのPRを図った
			市評価	A	所見	広報誌を発行し、コミセンの周知を図ることができている
	地域団体への支援状況	地域還元金等	自己評価	A	所見	地域団体への地域還元金
			市評価	A	所見	
自主事業	地域コミュニティの醸成に資する事業	SL見学会	自己評価	A	所見	公民館と共催で実施し、参加者からは例年好評である。
			市評価	A	所見	地域コミュニティの醸成に資する事業を実施できている。
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行うことができる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	コミセン開設2年目を迎えたが、新型コロナの影響で閉館も含めた利用の制約があり、利用状況は低調であった。しかし、インターネットでの申し込みがスタートしたこともあり、これまで利用したことのない利用者からのネット申し込みが増えてきたことにより、稼働率は増加した。	
		市評価	A	所見	各部屋の稼働率について、多目的室は前年比7.5%増、会議室は前年比1.2%増加している。和室・実習室は前年比0.1%減となったが、昨年度と比較し、全体稼働率は増加している。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	新型コロナにより利用料金収入は減少したが、収支を考え支出を抑え、コロナによるキャンセル分は市よりの補填もあり、収支は概ね適正に執行することができた。	
		市評価	A	所見	利用者数の減少により利用料金収入は減少したものの、収支状況も安定(黒字)していることから、概ね適正に執行することができた。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	利用者からのアンケートを実施して、利用者からの要望に対応している。地区公民館・校区公民館を経てコミセンとなったために、設備的には修理を要する箇所も多いが、不具合があった場合には状況を見極め迅速に対応している。	
		市評価	A	所見	施設利用後に利用者が提出する利用状況報告書による意見・要望等を施設の管理運営に反映させるとともに、必要に応じて、指定管理者内で協議し、できること、できないことを判断し修繕を実施するなど、利用者の利便性の向上に努めることができています。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	インターネットでの申し込みもスタートしたが、受付員が受付業務に日々努力し真摯に対応を行った。また、問題が生じた場合は、担当課と連絡を取り利用者に迷惑をかけることのないように遅滞なく対応した。
			市評価	A	所見	施設予約システムが稼働したことにより、受付時の問合せが増加したが、利用者に対して真摯に対応するとともに、分からないことがあれば、すぐに市民協働推進課へ連絡し、利用者に対して適切な回答を行うことができていた。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	新型コロナの影響があったものの、広報誌の発行や地域還元金を利用した地域各組織への支援を行った。
			市評価	A	所見	広報誌を発行しコミュニティセンターの広報に尽力するとともに、地域還元金による地域団体への支援を行い、地域コミュニティの醸成に努めることができていた。

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
<b>総合評価</b> (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	所見 コロナ禍の中、コミセンへ移行して2年目を迎えたが、なかなか平常時の運営が出来なかった。このような環境下で、利用者の使いやすい施設となるよう適切な管理運営に努めた。 市からのチェックリストを利用者に配布し、適切に感染対策が行われているかを確認した。 収支面においても、購入するか否か、また修理が必要かどうかを見極めて、適切な執行を行うことが出来た。
	市評価	A	所見 利用者に対して、チェックリストを配布し、適切な感染対策がとれているかを確認するなど、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいる。 また、地域還元金を用いた地域団体への支援など、地域コミュニティの醸成にも取り組むとともに、備品等の購入や修繕費を執行する際は必要かどうか、指定管理者内で検討するなど、適正な予算執行を行うことができていた。利用者の方からの目立った苦情もなく、利用者満足度も良好である。 地域の活動拠点として設置目的でもある、ふれあいのある豊かな地域社会の形成に寄与していると考えられる。



令和3年度 実施事業

## 公の施設評価シート《指定管理用》

## 1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
		市民活動センター		市民協働推進課
施設所在地	茨木市駅前四丁目6番16号(クリエイティブセンター内)			
指定管理者	(特活)いばらき市民活動推進ネット	指定期間	平成30年4月1日～令和5年10月31日	
設置目的及び選定理由	市民公益活動の推進を図り、もって活力ある地域社会の形成に資するため、情報誌や独自のホームページによる積極的な広報活動への提案があり、中間支援組織として、市民活動団体・行政・企業・地縁団体等との連携についての具体的な方策や、市民活動を促進する様々なイベントの開催が計画されている。また、実施体制については、多くの市民活動団体で構成されており、各所属団体においても活発な活動を行っている。以上のことなどを総合的に勘案し、多様な事業展開が期待できると判断したため、指定管理者候補者として選定する。			
施設概要	敷地面積	4077 m <sup>2</sup>	延床面積	212 m <sup>2</sup>
	竣工年月	平成18年10月1日	改修年月	-
	主な実施事業	市民活動相談事業、市民活動団体支援事業、各種講座講習会事業、情報収集・発信事業		
	主な自主事業	イベント開催支援事業		
	部屋・設備	事務ブース(8ブース)、ロッカー(36個)、メールボックス(48個)、会議室(1室)、交流サロン(1室)、印刷機(1台)、コピー機(1台)、パンフレットスタンド		
	目的外使用備考	-		
運営状況	利用時間	火曜日～日曜日の午前9時30分から午後6時(ただし水曜日・金曜日は午後10時まで)		
	定休日	月曜日、祝日、12/29から1/3まで(ただし他に臨時休館の場合あり)		
	年間利用日数	244日		
	備考	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月12日から6月20日まで40日間休館(受付・相談業務は継続) ・その他臨時休館		
料金等	使用料/利用料金の有無	使用料/利用料金制	指定管理料の支払い	
	有料	利用料金制	有	
第5次総合計画関連取組	章	7	まちづくりを進めるための基盤	
	施策	7	多様な主体による協働のまちづくりを推進する	
	取組	1	協働とパートナーシップによるまちづくりの推進	

## 2 利用状況について

	指標	稼働率の算出	単位	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
				H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		R4年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
年間利用数	利用者数	-	利用回数	22,539	21,673	7,256	5,901	7,982	7,789
			稼働率	-	-	-	-	-	-
	市民活動相談件数	-	利用回数	47	48	27	203	33	268
			稼働率	-	-	-	-	-	-
	中間支援講座実施件数	-	利用回数	6	16	11	23	11	25
			稼働率	-	-	-	-	-	-
	事務ブース利用率	毎月の利用数計/(設置数×12)	利用数	5	5	6	4	6	5
			稼働率	62.5%	63.0%	72.5%	58.8%	72.5%	64.7%
	登録団体数	-	団体数	197	202	203	219	203	220
			稼働率	-	-	-	-	-	-
				稼働率					

## 3.収支状況について

(単位：千円)

	内訳	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者	現指定管理者			現指定管理者	
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度	
		決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額	
指定管理者	支出	総支出額	10,116	15,020	12,756	14,979	12,815	85.6%	16,277
		人件費	7,716	10,295	10,099	10,744	9,930	92.4%	10,759
		事務費	560	927	650	1,252	730	58.3%	1,110
		修繕費	54	54	55	30	0	0.0%	30
		備品購入費	0	675	0	300	231	77.0%	300
		事業実施経費	972	2,019	1,225	1,550	983	63.1%	2,173
		特別事業費(フェスタ)	329	424	4	390	220	56.4%	990
		その他経費	20	37	17	28	12	42.9%	0
		租税公課	465	589	706	676	709	104.9%	915
	収入	総収入額	13,026	18,060	18,165	20,388	20,404	100.1%	23,866
		指定管理料	11,288	14,518	14,579	14,579	14,579	100.0%	15,877
		利用料収入	673	631	482	400	337	84.3%	400
		雑収入	5	1	64	0	79		0
前期繰越金		1,060	2,910	3,040	5,409	5,409	100.0%	7,589	
	収入—支出	2,910	3,040	5,409	5,409	7,589	140.3%	7,589	
自主事業	総支出額	555	565	475	565	565	100.0%	0	
	総収入額	555	565	475	565	565	100.0%	0	
	収入—支出	0	0	0	0	0		0	
	【全体】収入—支出	2,910	3,040	5,409	5,409	7,589	140.3%	7,589	
市	内訳	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度			R4年度	
		決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額	
	支出	総支出額	11,994	15,086	15,270	20,330	19,357	95.2%	16,641
		指定管理料	11,288	14,518	14,579	14,579	14,579	100.0%	15,877
		需用費等	151	3	216	964	0	0.0%	764
		委託料	555	565	475	4,787	4,778	99.8%	0
	収入	総収入額	0	0	0	0	0		0

## 4.利用者ニーズの把握と対応について

## ①利用者意見の把握状況

現指定管理者	R3年度				
	アンケート	実施時期	R4.1	回収数/配布数	20/200 枚
	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
	その他	実施時期	R4,3	件数	101/214 件
現指定管理者	R2年度				
	アンケート	実施時期	R3.1	回収数/配布数	119/200 枚
	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
	その他	実施時期	R2.8	件数	79 件
現指定管理者	R1年度				
	アンケート	実施時期	R2.1	回収数/配布数	108/200 枚
	意見箱・メール	実施時期	常時	件数	0 件
	その他	実施時期	事業開催時	件数	400/1450 件

## ②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
広報いばらきへの掲載や、市の関連施設へのチラシ配布の協力をいただき、人集めがしやすくなった。	今後もよりよくを目指して努力したい。
他団体の活動状況が知りたい。	活動情報を集め、CMづくりや、ガイドブックの構成を見直して更新を行うことで、広く活動状況を知ってもらえるようにする旨回答。
オンラインでの団体交流会を開催してほしい。	分野別交流会をオンラインで開催した。多くの団体が参加できるようにZoom講習会を実施し、今後もオンラインでの交流会の開催を検討している旨回答。
きずなが年4回発行されていると気づかなかった。設置場所が分からない。	センターは勿論、市役所の担当課等にも配架している。各団体に送付しているが、会員の皆様まで届いていないことがあることから、公式LINEからの情報取得をすすめた。
今後も多くの講座を開催してほしい。	市民活動推進のための講座を、これからも多く企画する旨回答。
広域で活動する団体を支援する中間支援団体がない。	R4年度より、北摂6市の中間支援団体が連携して広域な活動の支援を開始する旨回答。
コロナ前のように自由に交流サロンを活用したい。	新型コロナの感染拡大状況を鑑みながら、少しずつ開室日を増やしている旨回答。

## ③アンケート実施結果

講座など、実施事業への満足度							
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
1	現指定管理者	R3	9 47%	9 47%	1 5%	0 0%	
	現指定管理者	R2	63 72%	23 26%	2 2%	0 0%	
	現指定管理者	R1	60 71%	24 29%	0 0%	0 0%	
ホームページへの満足度							
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
2	現指定管理者	R3	12 67%	5 28%	0 0%	1 6%	
	現指定管理者	R2	71 78%	18 20%	1 1%	1 1%	
	現指定管理者	R1	46 54%	37 44%	2 2%	0 0%	
展示・掲示への満足度							
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
3	現指定管理者	R3	10 53%	8 42%	1 5%	0 0%	
	現指定管理者	R2	60 68%	25 28%	3 3%	0 0%	
	現指定管理者	R1	54 58%	36 39%	3 3%	0 0%	
センター発行誌への満足度							
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
4	現指定管理者	R3	10 56%	7 39%	0 0%	1 6%	
	現指定管理者	R2	80 79%	16 16%	4 4%	1 1%	
	現指定管理者	R1	73 73%	26 26%	1 1%	0 0%	
利用時間帯への満足度							
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移
			回答数	回答数	回答数	回答数	
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合	
5	現指定管理者	R3	14 74%	4 21%	1 5%	0 0%	
	現指定管理者	R2	71 78%	18 20%	2 2%	0 0%	
	現指定管理者	R1	77 82%	16 17%	1 1%	0 0%	

料金、減免条件への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
6	現指定管理者	R3	19	14	4	1	0	<p>回答割合推移</p>
	現指定管理者	R2	98	84	7	7	0	
	現指定管理者	R1	90	69	20	1	0	
安全・衛生面への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
7	現指定管理者	R3	19	15	4	0	0	<p>回答割合推移</p>
	現指定管理者	R2	93	82	11	0	0	
	現指定管理者	R1	94	72	19	3	0	
高齢者・障害者への配慮への満足度								
	年度	総回答数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
			回答数	回答数	回答数	回答数		
			回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
8	現指定管理者	R3	18	9	8	1	0	<p>回答割合推移</p>
	現指定管理者	R2	85	60	19	4	2	
	現指定管理者	R1	92	64	28	0	0	

## 5.運営状況について

### ①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った  
 A:達成すべき水準を達成した  
 B:達成すべき水準を下回った

施設管理について						
1	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	計画書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、年度計画書を指定された日までに、市へ提出する。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
毎年5月						
点検方法						
書類確認						
2	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	報告書の作成・提出について	必要事項を漏れなく記載し、定期報告書は四半期ごと月末15日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出する。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
提出時						
点検方法						
書類確認						
3	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	文書の管理について	収支に関する帳票、記録その他文書について、破棄されることなく、他の業務に関する文書と分けて保存されている。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						
4	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用許可について	施設設置条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						
5	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	会計事務について	利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						
6	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人員配置について	市民公益活動を理解している職員を配置すること。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度当初						
点検方法						
現地確認						
7	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	研修の実施について	基本協定で定める人権研修、個人情報研修、接遇研修、コーディネーターとしての資質を高める研修などを実施している。	自己評価	A	所見	
点検時期	市評価		A	所見		
年度末						
点検方法						
書類確認						

共通項目	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	8	設備の維持管理について	施設に不備が見つかった場合、軽微なときは自身で対応し、場合により市に報告して対応する。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	9	清掃・衛生管理について	利用者に対する指導のほか、市民総合センターにての実施状況を確認する。	自己評価	A	所見
	点検時期	随時		市評価	A	所見
	点検方法	現地確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	10	第三者への業務委託について	第三者への委託について、市の承認を得ているとともに、業者選考は、経費節減やサービス向上に配慮した方法で選考されている。	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
	点検項目	達成すべき水準				
	11	警備体制について	最終退出時の施錠の実施	自己評価	A	所見
	点検時期	年度末		市評価	A	所見
	点検方法	書類確認				
点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)				
12	緊急時対策、安全管理について①	緊急連絡簿を作成・整備し、緊急時には迅速に市民協働推進課に連絡する。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度初め		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
13	緊急時対策、安全管理について②	緊急時の対応に関する訓練を実施している。	自己評価	A	所見	
点検時期	実施時		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
14	備品の管理について	備品台帳を整備しており、備品の状況を明確に示している。	自己評価	A	所見	
点検時期	年度末		市評価	A	所見	
点検方法	書類確認					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)
15	関係法令の順守について	地方自治法及び施行令 茨木市市民活動センター条例及び同施行規則 茨木市個人情報保護条例	自己評価	A	所見	
点検時期	随時		市評価	A	所見	
点検方法	ヒアリング					
点検項目	達成すべき水準					評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)

点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
16	労働関係法令の遵守について	労働関係法令セルフチェックシートの該当箇所について、全て満たしている。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
	書類確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
17	前指定管理期間時からの継続雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
	選択してください				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
18	就職困難者の雇用について		自己評価		所見
	点検時期				
	-				
	点検方法		市評価		所見
	選択してください				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
19	個人情報の保護について①	利用者個人情報を保護するための、施錠やセキュリティに関する取組が実施されている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
	現地確認				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
20	個人情報の保護について②	個人情報取扱指針等の整備がされており、内容について職員へ周知が図り、適切に取扱われている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	年度末				
	点検方法		市評価	A	所見
	ヒアリング				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
21	人権尊重について	団体における人権尊重の考え方について、施設において特に配慮すべき人権(障害者対応等)について、職員が理解し、適切な対応が行われている。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
	ヒアリング				
点検項目		達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
22	環境への配慮について	環境物品の調達及び利用者への環境啓発の実績がある。	自己評価	A	所見
	点検時期				
	随時				
	点検方法		市評価	A	所見
	ヒアリング				



		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
		23	23	交流の場づくり	市民活動センター登録団体同士の交流の場や、市民が新たに市民活動に参加するきっかけとなる事業づくりを行っている。	自己評価
点検時期	市評価			A		所見
実施時						
点検方法						
	現地確認					
		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
		24	24	登録団体数の増加	広報誌やホームページを活用し、市民活動センターの事業、市民活動団体の活動の場を紹介し、登録団体数の増加に努めている。	自己評価
点検時期	市評価			A		所見
月次						
点検方法						
	書類確認					
		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
		25	25	独自設定③		自己評価
点検時期	市評価					所見
-						
点検方法						
	選択してください					

## ②指定管理事業・自主事業等の評価

		指標	仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
		指定管理事業	情報の発信		情報誌の発行(年4回) ホームページの更新	自己評価
市評価	A					所見
中間支援組織としての事業			相談事業、中間支援講座等の実施、各主体の交流機会の提供	自己評価	A	所見
				市評価	A	所見
多様な主体が出会い活動する場の提供や機会の創出			市民活動応援フェスタ、登録団体交流会(分野別)の実施	自己評価	A	所見
				市評価	A	所見
自主事業	イベント開催・共催・参加等での事業者や団体の支援		市民活動センター外での事業者や団体との連携イベントの開催	自己評価	A	所見
				市評価	A	所見
				自己評価		所見
				市評価		所見
				自己評価		所見
				市評価		所見

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	
			自己評価		所見	
			市評価		所見	

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目		評価・所見				
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	新型コロナの拡大に伴う緊急事態宣言、まん延防止等、休館や利用制限の中、交流サロンは「かえっこバザールくるくる」のみ定期開催し、後半は窓とドアを開け放して少人数の打ち合わせなどに活用した。会議室も何とか活用していただき、相談対応を丁寧に行い、相当数を扱った。	
		市評価	A	所見	来所者数は昨年度比81.3%となったものの、オンライン対応の事業を増やすことで新しい生活様式に対応した事業を実施できた。また、市民活動団体からの相談については、相談体制の見直しや、積極的な支援を行った結果、件数が昨年を上回り、手厚い支援に努めることができた。	
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	コロナ禍で中止や延期になる事業が多く、通常通りの実施が叶わなかったが、コロナ禍で実施するための支出は惜しまずに、しかし、丁寧に行った。	
		市評価	A	所見	新型コロナの影響による事業規模の縮小から、支出は予算額を下回った。収入が対予算比率100.1%、支出が対予算比率85.6%となっており、概ね順調といえる。	
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	このことがとても大切だと考え、SNSを活用し、対応に努めた。コロナ禍で弱る活動にどう寄り添ったらいいのか、一つ一つ丁寧に伴走することが、信頼を生み、次への動きにつながった。年度末に、市が実施するアンケートと重ならない項目でアンケート実施し、分析を行い、簡易分析はHPにUPした。	
		市評価	A	所見	登録団体に向けたアンケートの実施及びセンターHP上での結果の公開のほか、オンラインでの事業実施にあたりスマホ・PCの操作を行うことが難しい団体が多かったことから、すごろくを通してZoomに慣れるための事業や、IT相談に乗れるスタッフによる相談体制を整える等、ニーズに応じた対応を行なった。	
	運営状況について	施設管理運営状況 ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	コロナ対策として、非接触型体温計や消毒液の設置、換気等感染対策を徹底し、施設の管理運営は適正に行われたと考える。利用者側のワクチン接種3回終了後の気のゆるみが気になり、丁寧に感染対策を促した。
			市評価	A	所見	施設管理については、適切な管理運営を行うことができている。また、他市市民活動センターの情報誌や市民活動に関する書籍などを事務室入り口付近に設置するほか、市民活動団体が作成した作品を窓口に飾る等、市民活動拠点としての施設づくりに努めている。
		指定管理事業・自主事業等の評価	自己評価	A	所見	緊急事態宣言等により事業が中止となる中、オンライン配信ができるよう環境を整え、職員のスキルアップをはかり、コロナ禍における社会課題を扱う講座を実施した。緊急事態宣言解除後はハイブリッド開催も行った。キッズカーニバルや市民活動応援ミニフェスタは、新施設への助走となった。
			市評価	A	所見	オンラインとのハイブリッドによる事業実施や、平日夜間のオンライン交流会等、今まで実施しなかった開催方法を取り入れるなど、ニーズに沿った事業を実施した。3月の市民活動応援ミニフェスタでは、「おにクル」での「ひらかれた活動」を意識した運営を行なった。

## 6.全体評価

※を除き、4段階評価[S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり]

評価項目	評価・所見		
<b>総合評価</b> (施設設置目的の総合的な達成度)	自己評価	A	所見 役員を変更し、新体制でスタートした市民活動センターは、コロナ禍で活動が止まる中、事業の見直しをし、「0歳から人生の達人まで」の各ステージの社会課題に立ち向かう活動団体の伴走するための中間支援の在り方を北摂5市から学び、少しずつではあるが登録団体の状況把握に努め、気軽に相談できる環境を整えた結果、登録団体だけにはとどまらず、多様な相談が寄せられ、相談対応に終われることとなった。SNSを活用した情報発信に努め、withコロナ、afterコロナを考えた事業展開に努めた。
	市評価	A	所見 コロナ対策の一環として今回初の試みとなった、オンラインでの登録団体交流会の実施や、市民活動応援フェスタ等での市民活動団体への活動の機会の提供、市内の市民活動の広報誌への掲載や市内公共施設へのチラシ配架などの積極的な広報の支援や、個人ボランティアの募集等、登録団体に限らず、様々な活動の形に対応した事業の実施を行った。また、3月に開催した市民活動応援ミニフェスタでは、市で実施したワークショップを通して設定したコンセプト「楽しい活動が誰かの人生を豊かにする」を反映させた事業づくりを行い、「おにクル」への機能移転に向けた雰囲気づくりにも努めた。